

(届出先) 名古屋市長 16千保生第 77 号 城 16.6,-3 千種保健所 収受

年 月 日

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名 名古屋市中川区山王3丁目14番11号

株式会社雅鳥工業

加聯自浜優

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

届出者

特	定工事の場所	名古屋市千種区掘割町2丁目26番						
		(特定工事の名称) 掘割社宅解体工事						
		TEL						
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前 3 の項 改造・補修作業	除去が著しく困難な解体作業					
特定粉じん排出等作業の実施の期間		自16年月日	※整理番号					
		至16年月日	※受理年月日					
特定建築材料の種類 特定建築材料の使用箇所		吹付け石綿	※審査結果					
		見取図のとおり。						
特定	定建築材料の使用面積	127.5 m²						
特定	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。						
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火·準耐火	※備 考					
参	注文者の氏名又は名称							
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	電話	番号052-321-2696					
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所							

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特別	定建築材料の処理方法	(除 <u></u> 去)・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56㎡/分 3台設置
ん ・	排気能力 (m²/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排気装		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 施工区画の容積・・123.8×3.0m=371.4㎡
置		必要な排気風量・・371.4㎡÷15分=24.76㎡/ 分
		換気装置の換気能力 5 6 ㎡/分×1台=56 ㎡/分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使月	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50㎜幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15㎜)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
	)他の特定粉じんの排出又は飛散 p制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成(6年6月(1日

## 名古屋千種保健所 殿

16千保生第97-2 号届出者 城 16.6.11 千種 採 健 所 収 受

住所

名称

代表者氏名

名古屋市中で東原田三丁目22番9号
さと 万東設株式会社
代表取締役の大部、方 沙

aa -

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。 名古屋市千種区千種1-4-15 特定工事の場所 内山小始め2校耐震改修工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 特定粉じん排出等作業の種類 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 2の項 3の項 改造·補修作業 1 (件) 平成16年7月20日 特定粉じん排出等作業の実施の 自。 ※整理番号 期間 至 平成16年8月28日 ※受理年月日 吹付け石綿 ※ 審 査 結 果 特定建築材料の種類 見取図のとおり。 特定建築材料の使用箇所 特定建築材料の使用面積 341 m 別紙のとおり。 特定粉じん排出等作業の方法 特定粉じん排出作業の対 爾必 準耐火 考 ※備 延べ面積 856.5 ㎡(2階建) 象となる建築物の概要 参 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 考 |届出をする者の現場責任者 さとう建設株式会社 電話番号 の氏名及び連絡場所 052-321-8586 事 下請負人が特定粉じん排出 項 |等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所

#### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他			
集じ、	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基			
ん・排気装置	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)			
	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%			
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム			
1:		飛散抑制剤:ベストクリン700			
	•	飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K			
その化	也の特定粉じんの排出又は飛散				
の抑制	制方法	別添			

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 ·固化剤等の薬液、隔離用のシート ·接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成し年 7月2日

名古屋千種保健所 殿

届出者

住所

名古屋市千種区神田町 1番4号 株式会社

代表取締役 ブ

名称

代表者氏名

印

電話

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。							
	特定工事の場所	名古屋市千種区田代町地内 (特定工事の名称) 東山工業高校校舎耐震補強工事のうちアスベスト除去工事						
特定	粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)						
特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年7月26日	※ 整 理 番 号					
期間		至 平成16年8月11日	※受理年月日					
特定	建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果					
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。						
特定	建築材料の使用面積	813 m²						
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。						
	特定粉じん排出作業の対	耐火 準耐火	※備 考					
,	象となる建築物の概要	延べ面積 3,817.618 m (4階建)	<b>                                      </b>					
参	注文者の氏名又は名称	愛知県知事						
考	届出をする者の現場責任者	名古屋市千種区神田町1	11-4					
   事	の氏名及び連絡場所		電話番号 052-711-9586					
-	下請負人が特定粉じん排出							
項	等作業を実施する場合の当							
	該した請負人の現場責任者							
	氏名及び連絡場所							

備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。

届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規

格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他				
集じ	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基				
排気	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)				
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	12 m 11 h 10 11 L 0 14 7				
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム				
		飛散抑制剤:ベストクリン700				
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K				
その化	他の特定粉じんの排出又は飛散					
の抑制	制方法	別添				

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 ·固化剤等の薬液、隔離用のシート ·接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16年 7月23日

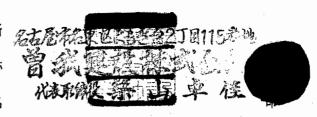
# 千種 保健所長 殿



届出者 住 所

名 和

代表者氏名



電話 (052)-702-1533 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定	工事の場所	1/10/2007-10/10/10/19 7		1/7月/卷/3号
特定	粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去 3の項 改造・補修作業 < (		解体作業
特定	粉じん排出等作業の実施の	自 16 年 8 月 16 日 至 16 年 8 月 3 七 日	※整理番号	
期間	1	至 /6年 &月 ≥5日	※受理年月日	
特定	建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定	建築材料の使用面積	15-1, 3 m		
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 65-1 ㎡ (4F 階建)	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称	AIE市住宅都市局党籍部	维·教育	施設課
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市名東巴牧の里/丁月/2		3052-702-1533
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所			

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載喇項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特別	定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じ、	種類・型式・設置数	4代旧屋 DASH 20 /基
ん・排気	排気能力(m/min)	2室の内 最大の 室内 (今他中) (1時間当たり換気回数 // 回) 5分間/min ×60×/~ 室内 296m3 = 1/、35
<b></b>	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	J° レフィルター×/枚 集に分率の3m/kで HEMフィルター×/枚 99.97%以上
使見	  用する資材及びその種類	湿润剂 朝(化答文 PR)-11 Si3 15kg A
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る(除式工事)

### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成1、年8月3日

### 名古屋名千種保健所 殿

16千保生第77-5 元 16.8.-3 千種保健所 収受

住所

名称

代表者氏名

爱知県大阪神機根町大猿尾178 大阪神 代表取締 (大阪神 (大阪神 (大阪神

電話 (0562)-47-3345

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。											
特定工事の場所 名古屋市千種区富士見台2- 富士見台小東校舎棟その他1					りこれ	bL:	上事					
特定	粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 (1の項) 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 (2の項) 改造・補修作業 1 (件)										
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成16年	9月1日	*	整	理	番	号			
期間		至	平成16年9	9月20日	*	受 <del>J</del>	里白	F 月	B			-
特定	建築材料の種類	吹付ける	綿		×	審	査	結	果			
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。										
特定建築材料の使用面積		304.8 m²										
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。										
	特定粉じん排出作業の対	耐	<b>D</b> · 準	<u> </u>	w.	#						
	象となる建築物の概要	延べ面積	2,635.25	㎡(3階建)	<b>※</b> (	拥	考					
参	注文者の氏名又は名称	名	古屋市長									
考	届出をする者の現場責任者	大:	天工業株式	 公会社						_	,	
事	の氏名及び連絡場所				<u>.                                      </u>				電	話番号	0562-	4 <b>5</b> –1 <b>2</b> 34
•	下請負人が特定粉じん排出											
項	等作業を実施する場合の当		<b>1</b>									
	該した請負人の現場責任者											
	氏名及び連絡場所											

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他					
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H)mm 1基					
ん・排気	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)					
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 µ 以上の粒子 2次フィルター :5 µ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 µ 以上の粒子を99.97%					
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム					
		飛散抑制剤:ベストクリン700					
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K					
その他	也の特定粉じんの排出又は飛散						
の抑制	制方法	別添					
	·						

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年 11月18日

名古屋市千種保健所 殿

16 77-6 届出者 13.11.13

住所

名称

名古屋市中区千代田 丁目72番9号 さとう建設株式会社 代表取締役 (人) 株 方 %

代表者氏名

電話 (052) 32 - 8586

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 なのとおり届け出ます

	次のとおり届け出ます。												
特定工事の場所 特定工事の場所 内山小始め2校耐震改修													
特定	粉じん排出等作業の種類	10 20	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ②の項 改造・補修作業 1 (件)										
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成16年12	月23日	Ж ₫	<b>整</b>	理	番	号				
期間		至	平成16年12	月27日	※ 受	き理	年	月	日				
特定	建築材料の種類	吹付け	石綿		Ж ₹	事 :	查:	結	果	_			
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。											
特定	建築材料の使用面積	107.3 m²											
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。											
	特定粉じん排出作業の対	•	770 · 準	耐火	※備		— 考						
	象となる建築物の概要	延べ	面積 856.5 m	(2階建)	₩ MH		<u> </u>						
参	注文者の氏名又は名称	3	名古屋市長										
考	届出をする者の現場責任者	7	とう建設株式	 会社									
事	の氏名及び連絡場所								電	話番号	052-	3 <b>21-8</b> 5	586
	下請負人が特定粉じん排出	1				ł							
項	等作業を実施する場合の当												
	該した請負人の現場責任者					!							
	氏名及び連絡場所												

#### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特別	定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他					
集じ		AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基					
・排気	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)					
気装置	:  使用する高性能エアフィルターの種	1カコノリカー・10ルドトの特フ					
使月	目する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム					
·,		飛散抑制剤:ベストクリン700					
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K					
その他の特定粉じんの排出又は飛散							
の排	印制方法	別添					
	•						

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届出先)

年 月 日



氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

名古屋市中村区砂田町1丁目14番地

届出者

株式会社 佐藤典男

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特	定工事の場所	名古屋市千種区徳川山町地内						
	·	(特定工事の名称) 元県職員田代第二住宅取壊し工事						
		電話番号						
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の頃 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)						
特別	定粉じん排出等作業の実施の 間	自17年1月25日	※整理番号					
7931		至17年2月28日	※受理年月日					
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果					
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。						
特別	定建築材料の使用面積	2 0 4 . 0 m²						
特定	を おじん排出等作業の方法	別紙のとおり。						
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火・準耐火	※備 考					
参	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課						
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	(株)佐藤組 電話者	番号052-411-5551					
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所							

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと、
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特別	定建築材料の処理方法	離 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ、	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56 m³/分 1 台設置
ん  ・	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)各工区共通
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・77.76㎡×2.5m=194・4㎡
装置		必要な排気風量・・194.4㎡÷15分=12.96㎡/
		分
	•	換気装置の換気能力56㎡/分×1台=56㎡/分
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0.15ミクロンで99.97%以上
使用	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50mm幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
	他の特定粉じんの排出又は飛散 制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名 名古屋市中村区砂田町1丁目14番地

林式全社 化

代表取締役 佐 藤 典 男電話番号

届出者

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

_		<u> </u>	<del></del>		
特	定工事の場所	名古屋市千種区古出来3丁目201番 (特定工事の名称) (㈱東海銀行古出来町支店撤去工事 電話番号			
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)			
特別	定粉じん排出等作業の実施の 関	自17年/月26日	※整理番号		
7911	н	至17 年 / 月 <b>3 /</b> 日	※受理年月日		
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果		
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。			
特別	定建築材料の使用面積	232.5 m²			
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。			
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火 • 準耐火	※備 考		
参	注文者の氏名又は名称				
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		番号052-411-5551		
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所				

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特別	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じ、	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56㎡/分 1設置
ん・	排気能力 (m³/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・155.0×3.5m=542.5㎡
装置		必要な排気風量・・542.5㎡÷15分=36.1㎡/分
[三	(.	換気装置の換気能力56 m²/分×1台=56 m²/分
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	·	設置場所等の詳細は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能   HEPAフィルター   集じん効率・・0.15ミクロンで99.97%以上
使月	  日する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800(3600)壁用 0.15×1800(3600)床用養生テープ・・50㎜幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15㎜)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
_	の他の特定粉じんの排出又は飛散 印制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。
	i e	では、一般などのでは、

#### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成

月

日

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届けます。

特	定工事の場所	名古屋市千種区末盛通2-11 (特定工事の名称)愛知学院大学歯学部機械室アスベスト封じ込め工事					
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 (3の項) 改造・補修作業 1 (件)					
	 定粉じん排出等作業の実施 期間	自 平成 17年 2月 10日	※整理番号				
		至 平成 17年 2月 28日	※受理年月日				
	特定建築材料の種類	吹付け石綿 ※審 査 結 果					
	特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※備 考				
:	特定建築材料の使用面積	約 681.8 m²	(収受印等)				
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり					
参	特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐 火 準耐火 延べ面 <del>積 681.8㎡</del>					
	注文者の氏名又は名称						
考事	届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	名古屋市中区鸽 1-17-13		電話番号 Z//- 2482			
項	下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所						

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取り図を添付すること。見取り図は、主要 寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
    - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
    - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
- 集 じ	種類・形式・設置数	負圧除塵装置(DASH 20 · HEPA 2000)
ん・排気	排 気 能 力 (㎡/min)	56 m <sup>3</sup> /min 840 m <sup>3</sup> /hour (1時間当たり換気回数4回)
装置	使用する高性能エアフィルターの 種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.15 μ 99.97%
信	き用する資材及びその種類	ポリシート= 0.15mm · 0.08mm 養生用布テープ=W 50mm 使用薬液 湿潤剤=プロテクターシーラント 防止剤=プロテクターシーラント
その他の特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		作業場内を養生密閉し負圧除塵装置を設置して、 エアレススプレーにて湿潤化を行い除去処理を行う。 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作り エアシャワー・真空掃除機を設置する。

17年2月4日

名古屋市 千種保健所長

埼玉県久喜市中央4丁目9番50号 届出 株式会社サン・クリーン 代表取締役 髙澤 謙 之 電話番号 0480-21-0650

く気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

Ad:	次のとおり届け出ます。 定工事の場所	愛知県名古屋市千種区東山通5-65-1
勺	正工事(7%)	
		(特定工事の名称)
		東山ビル石綿除去工事
_		
		大気汚染防止法施行規則別表第7
寺	定粉じん排出等作業の種類	解体作業
		2の項 特定建築材料の事前撤去が著しく困難な解体作業
		3の項) 改造・補修作業(件)
	特定粉じん排出等	自 平成 17 年 ン月 /8日 ※ 整理番号
	作業の実施の期間	至 平成 17年 ン月 ン1日 ※受理年月日
	特定建築材料の種類	吹付石綿   ※ 審査結果
	特定建築材料の使用個所	見取図のとおり
	· _ ·	(施工計画書 項目の2)
	特定建築材料の使用面積	吹付石綿
		100.0 m²
牛	特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり
	特定粉じん排出等作業の	(耐火)・準耐火 ※備考
	対象となる建築物の概要	<u>延べ面積</u> 8,556 m <sup>2</sup>
Ż		( RC造 B1F.13F,P1F )
	注文者の氏名又は名称	
夸		
	届出をする者の現場責任	埼玉県久喜市中央4-9-50
F	者の氏名及び連絡場所	作業所長 電話番号 0480-21-0650
	下請負人が特定粉じん排	
Į.	出等作業を実施する場合	
	の当該下請負人の現場責	
	任者の氏名及び連絡場所	
J		

- 1、特定粉じん排出等作業となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、 主要寸法及び特定建築材料の使用個所を記入すること。
- 2、参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した 場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4項第1号に規定する事項のう ち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定 する事項を記載した書類とみなす。
- 3、※印の欄には記載しないこと。
- 4、届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本 工業規格A4とすること。

_		1 1 C 1 C C O D F 山 寸 F 木 O D 1 C
	特定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集	種類·型式·設置数	ろ過除じん式 の 負圧集塵機 を 使用し 、製品名 は ・DASH20(千代田屋㈱製) 56.0m³/分 ・AERO-CLEN ECONO#9143(AEROSPACE AMERICA社製54.0m³/分 ・Micro Trap MT-C(米国MicroTrap社製) 56.6m³/分 ・MACH2(Criticar Sistems社製) 55.2m³/分 ・FORCE AIR 2000EC(ADVANCE CONTAINMENT SYSTEMS社製) 56.1m³/分 及び、同等品を必要台数設置
		(1時間当たり換気回数 4回以上) 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
じ		空調機械室 施工区画の容積 床面積 28.08 m <sup>2</sup> × 高さ 3.7 m = 103.90 m <sup>3</sup> 必要な換気風量 容積 103.90 m <sup>3</sup> ÷ 換気 15 分 = 6.926 m <sup>3</sup> /分
Å	,	換気装置の換気能力   風量   54 m <sup>3</sup> /分   × 1 台 = 54 m <sup>3</sup> /分
	排気能力(m3/分)	
排		
気		
装		各部屋の計算根拠は、5·3·4負圧装置計算式のとおり 設置場所等の詳細は別図(施工計画書の6を参照)のとおり
. 置	エアフィルターの 種 類 及 び	フィルター名称…日本無機㈱ 製造 HEPAフィルター
	そ <u>の集じん効率(%)</u> 使用する資材及びその種類	養生シート0.1×1800(3600)壁用 0.15×1800(3600)床用 養生テープ50mm幅 廃石綿等専用485×700 650×850 860×1250 飛散抑制剤(アスベスダンプ) エスケー化研㈱ 製造 飛散防止剤(アスベスシール) エスケー化研㈱ 製造
	その他の特定粉じんの排出	その他の特定粉じんの排出は特になし 出入口設備にセキュリティゾーン(エアシャワー)を設置し、負圧集じん機を 稼動させ密閉養生した作業場内を負圧に保つ事によって、外部への石綿 粉じんの飛散を防止する。 除去前に飛散抑制剤を石綿に充分に吹付け浸透させる。
	又は飛散の抑制方法	石綿除去後に目に見えない残存石綿を封じ込めるたに飛散防止剤(硬化剤)を散布する。 作業員が作業場より退出の際は、セキュリティゾーンの中でエアシャワーで 洗浄し、作業外部へ石綿粉じんを飛散させない。(施工計画書 項目5参照)

/ 7年 >月 /8日

名古屋市 千種保健所長 殿



埼玉県久喜市中央4丁目9番50号 株式会社・ナン・クリーン

代表取締役高澤謙之

電話番号 0480-21-0650

特定粉じん排出等作業をするので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。	51 B h LD + 46 m h L 2 m
特定工事の場所	愛知県名古屋市千種区東山通5-65-1
	(特定工事の名称)
	東山ビル石綿除去工事
	大気汚染防止法施行規則別表第7
特定粉じん排出等作業の種類	1の項 解体作業
	2の項 特定建築材料の事前撤去が著しく困難な解体作業
	③の項 改造·補修作業(件)
特定粉じん排出等	自 平成 17年 4月 27日 ※ 整理番号
作業の実施の期間	至 平成 17年 5月 10日 ※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付石綿 ※ 審査結果
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
特定建築材料の使用個所	見取図のとおり
	(施工計画書 項目の2)
特定建築材料の使用面積	吹付石綿
	360.0 m²
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり
特定粉じん排出等作業の	耐火・準耐火 ※備考
対象となる建築物の概要	延べ面積 8,556 ㎡
<b>参</b>	( RC造 B1F.13F,P1F )
注文者の氏名又は名称	
考	
届出をする者の現場責任	埼玉県久喜市中央4-9-50
事者の氏名及び連絡場所	作業所長 電話番号 0480-21-0650
下請負人が特定粉じん排	
頁 出等作業を実施する場合	
の当該下請負人の現場責	
任者の氏名及び連絡場所	
上日 少风石 及 0	
は	出 生作業とたる 建築 動の 部分の 目 取 図 を 派 付 オストレ 目 取 図 け

- 1、特定粉じん排出等作業となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、 主要寸法及び特定建築材料の使用個所を記入すること。
- 2、参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した 場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4項第1号に規定する事項のう ち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定 する事項を記載した書類とみなす。
- 3、※印の欄には記載しないこと。
- 4、届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
45	種類·型式·設置数	ろ過除じん式 の 負圧集塵機 を 使用し 、製品名 は ・DASH20(千代田屋㈱製) 56.0m³/分 ・AERO-CLEN ECONO#9143(AEROSPACE AMERICA社製54.0m³/分 ・Micro Trap MT-C(米国MicroTrap社製) 56.6m³/分 ・MACH2(Criticar Sistems社製) 55.2m³/分
		・FORCE AIR 2000EC(ADVANCE CONTAINMENT SYSTEMS社製) 56.1m³/分及び、同等品を必要台数設置 (1時間当たり換気回数 4回以上)
  t		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 大機械室 施工区画の容積 床面積 111 m <sup>2</sup> × 高さ 4.6 m = 510.60 m <sup>3</sup> 必要な換気風量 容積 510.60 m <sup>3</sup> ÷ 換気 15 分 = 34.040 m <sup>3</sup> /分
1		換気装置の換気能力 風量 54 m <sup>3</sup> /分 × 1 台 = 54 m <sup>3</sup> /分
	排気能力(m3/分)	
  }	<b> </b>   <b> </b>	
夕	Ī	
塩		各部屋の計算根拠は、5・3・4負圧装置計算式のとおり
置	使用する高性能	設置場所等の詳細は別図(施工計画書の6を参照)のとおり フィルター名称…日本無機㈱ 製造 HEPAフィルター
	その集じん効率 (%)	集じん効率…0.15ミクロンで99.97%以上 養生シート0.1×1800(3600)壁用 0.15×1800(3600)床用
	使用する資材及びその種類	養生テープ 50mm幅 廃石綿等専用 485×700 650×850 860×1250 飛散抑制剤(アスベスダンプ) エスケー化研㈱ 製造 飛散防止剤(アスベスシール) エスケー化研㈱ 製造
	その他の特定粉じんの排出	その他の特定粉じんの排出は特になし 出入口設備にセキュリティゾーン(エアシャワー)を設置し、負圧集じん機を 稼動させ密閉養生した作業場内を負圧に保つ事によって、外部への石綿 粉じんの飛散を防止する。 除去前に飛散抑制剤を石綿に充分に吹付け浸透させる。
	又は飛散の抑制方法	石綿除去後に目に見えない残存石綿を封じ込めるたに飛散防止剤(硬化剤) を散布する。 作業員が作業場より退出の際は、セキュリティゾーンの中でエアシャワーで 洗浄し、作業外部へ石綿粉じんを飛散させない。(施工計画書 項目5参照)

平成17年6月27日

### 名古屋市千種保健所 殿

屆出者 17.6.27

住所

名称

代表者氏名

四丁百2春1 FII

電話052(913) 7633

を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。								
	特定工事の場所	所 名古屋市千種区星ヶ丘1-4 星ヶ丘小耐震改修工事							
特定	粉じん排出等作業の種類	大気汚染 1の項 2の項 3の項	<ul><li>解体工</li><li>特定建</li></ul>	行規則別表 事 築材料の事 浦修作業		₹が著し (件)	く困業	単な解体	作業
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成17年	7月1 <b>2</b> 日	※ 整	理 番	号		
期間		至	平成17年	7月146日	※ 受	理年月	月日		
特定	建築材料の種類	吹付け石	綿	· · · · · ·	※ 審	査 結	果		
特定	特定建築材料の使用箇所		とおり。						
特定	建築材料の使用面積	87.	8 m²						
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のと	おり。	_					
	特定粉じん排出作業の対	配	ひ・ 準	耐火	※備				
	象となる建築物の概要	延べ面積	3,679.598	m (4階建	NH1				
参	注文者の氏名又は名称	名	古屋市長						
考	届出をする者の現場責任者	株:	式会社新和						
事	の氏名及び連絡場所		·				電	話番号	052-913-7633
	下請負人が特定粉じん排出								
項	等作業を実施する場合の当		1			i			
	該した請負人の現場責任者								
	氏名及び連絡場所						1		

### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特別	<b>E建築材料の処理方法</b>	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん		AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H) mm 1基
ん   排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 µ 以上の粒子 2次フィルター :5 µ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 µ 以上の粒子を99.97%
使用	引する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散		
の抑	制方法	別添
	•	

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 / 7 年 ク 月 / 日

千種保健所長 殿

17.7.1 千種保健所

住所届出者氏名又は名称代表者の氏名電話番号

名古屋市中区錦一丁目3番7景 清水建設株式会社名古屋支烟 器數析發展 宫崎隆光

特定紛じん排出等な業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

ウェー・カー・						
定工事の場所	名古屋市千種区山添町二丁目2番地 (特定工事の名称) 椙山女学園高等学校・中学校校舎改築工事					
寺定紛じん排出等作業の種類	1の項 解体作業		体作業			
 E粉じん排出等作業の実施	自 17年 7月 /6日	※整理番号				
<b>1</b>	至 17 年 8月 2/日	※整理年月日	平成 年 月 日			
E建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果				
三建築材料の使用個所	見取り図の通り。					
三建築材料の使用面積	922.0 m²					
E粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。					
寺定粉じん排出等作業の対象 公なる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積約 6,300 ㎡(5建)					
注文者の氏名又は名称						
考 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 名古屋市千種区山添二丁目2番地 清水建設株式会社 名古屋支店						
	現場責任者	電話番号 052	- 757 - 3985			
下請け人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請人の現場責任者の チタ及び連絡場所	<b>租</b> 退 青 任 考	雷託来号				
	おじん排出等作業の実施 建築材の種類 建築材料の使用個所 建築材料の使用面積 がじん排出等作業の方法 会定粉じん排出等作業の対象 会なる建築物の概要 生文者の氏名又は名称 国出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 下請け人が特定粉じん排出 を作業を実施する場合の当核	原定紛じん排出等作業の種類 2 の項 特定建築材料の事 改造・補修作業 2 の項 改造・補修作業 3 の項 改造・補修作業 3 の項 改造・補修作業 2 の項 3 の項 改造・補修作業 5 次 17 年 8 月 2 / 日 至 17 年 8 月 2 / 日 至 17 年 8 月 2 / 日 至 17 年 8 月 2 / 日 要集業材料の使用個所 見取り図の通り。 22.0 ㎡ 別紙の通り。 第22.0 ㎡ 別紙の通り。 第22.0 ㎡ 別紙の通り。 第22.0 ㎡ 別紙の通り。 第22.0 ㎡ おじん排出等作業の対象 でなる建築物の概要 を立る建築物の概要 を立ての氏名又は名称 国出をする者の現場責任者の氏名及び連絡場所 名古屋市千種区山添二丁目清水建設株式会社 名古屋 現場責任者 現場責任者 原持人の現場責任者の	2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解析 3の項 改造・補修作業 (件) 2の項 改造・補修作業 (件) 2の項 改造・補修作業 (件) 2の項 改造・補修作業 (件) 2の項 改造・補修作業 理番号 至 17年8月2/月日 ※整理年月日 ※検査結果 建築材料の使用個所 見取り図の通り。 22.0 ㎡ 別紙の通り。 25.2 準耐火			

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	(除去) 囲い込み・封じ込め・その他					
#=	種類•形式•設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機					
集ししん	1至50 カンシン 以巨数	設置台数 2 台 (作業室)					
排	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE 1000					
気 装置	ff 列配刀(m/min)	45 ~ 56 (㎡/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上)					
	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%の補修					
		飛散抑制剤 : アステクタ-R 、 アステクタ-FP					
	使用する資材及びその種類	隔離用シート(床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート					
		" (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート					
		接着テープ ガムテープ					
		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。					
20	他の特定粉じん排出又は飛散の	②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルター を付けた集じん・排気装置を設置し使用する。					
	他の特定物での採出文は飛散の  方法	③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置 を使用し浸透後に除去作業する。					
		④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業ばの養生撤去及び清掃 をする。					

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 /7年 3月25日

東保健所長 殿 /6 東保生第27-2号 17.3.25 東保健所 収受所

届出者

住 所名古屋市中区丸の内二丁目2番25号 氏名又は名称 株式会社土屋組名古屋支払 代表者の氏名取 締 役 栄 馬 靖 電話 番号 聖務執行役員 栄 馬 靖

特定紛じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項 (第2項) の規定により、 水のとおり届け出ます。

次	のとおり届け出ます。								
4	寺 定 工 事 の 場 所	名古屋市東区筒井二丁目12-29 (特定工事の名称) ハイデルベルグビル解体工事							
	特定紛じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)							
特	定粉じん排出等作業の実施	自 17年 4月 11日	※整理番号						
期	間	至 17 年 4 月 23 日	※整理年月日	平成 年 月 日					
特	定建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果						
特	定建築材料の使用個所	見取り図の通り。		·					
特	定建築材料の使用面積	157.9 m²							
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。							
参	特定粉じん排出等作業の対象 となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積約 1,222 ㎡(4 階)							
考	注文者の氏名又は名称								
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市中区丸の内二丁目 株式会社 土屋組	2番25号丸の内CSビル						
.		現場責任者	電話番号 052	- 201 - 0365					
項	下請け人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当核								
	下請人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	現場責任者	電話番号						

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A とすること。

		特定建築材料の処理方法	(除去) 囲い込み・封じ込め・その他
<b>集じ</b>		種類•形式•設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
	・排気装	排気能力(㎡/min)	HEPA-AIRE 1000 28 ~ 35 (㎡/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上)
	置	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15 μ m微粒子を99.97%の補修
			飛散抑制剤 : アステクタ-R 、 アステクタ-FP
		使用する資材及びその種類	隔離用シート(床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート
			接着テープ : ガムテープ
ľ			①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。
	<b>2</b> σ	他の特定粉じん排出又は飛散の	②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。
抑制方法			③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置 を使用し浸透後に除去作業する。
			   ④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業ばの養生撤去及び清掃   をする。

### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

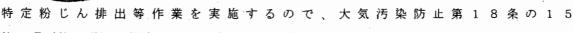
平成 16年 17月 26日

東保健所長殿
16東保生第77万 届出者
16.11.26
東保健所

名古屋市中村区竹橋町22番11号(三局兰) 住 所 株式会社 加賀田組名古屋支店 氏 名 取締役支店長 青 木 正 彦

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 452-4051



第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。 大面マンション新築工事に伴うアスベスト処理工事 特定工事の場所 (特定工事の名称) 名古屋市東区泉 1 丁目 6 番 16 号 大気汚染防止法施行規則別表第7 特定粉じん排出等 1の項 解体作業  $\sigma$ 種 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件) ※整理番号 自·平成16年12月10日 特定粉じん排出等 作業実施の期間 至・平成16年12月30日 ※受理年月 特 定 建 築 材 料 ※審査結果 吹付石綿 0 種 類 特 定 建 築 材 料 見取図のとおり。 使 用 の 箇 所 特 定 肂 築 材 料 除去 620.0 m<sup>2</sup> 使 用 0 積 面 特定粉じん排出等 別紙のとおり。 作 業  $\mathcal{O}$ 方 法 **上配** 丛 準耐火 / 特定粉じん排出等作業の対 ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 335,0 m² 参 注文者の氏名又は名称 考 株式会社 加賀田組 名古屋支店 名古屋市中村区竹橋町 22 番 11 号 届出をする者の現場責任者 事 電話番号 052-452-4051 の氏名及び連絡場所 項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 電話番号 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

印

14

# 特定粉じん排出等作業方法

特欠	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ん・排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用	目する資材及びその種類	保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シュース゚カパー長 真空掃除機・=ルフィックスGM−80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メカ゚ネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
1	の他の特定粉じんの排出は 飛 散 の 抑 制 方 法	アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん、排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

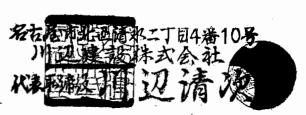
年 月 日

# 名古屋市 计 保健所長 殿

16.17.-2 北保健所 北保健所 届出者 住 所

名 称

代表者氏名



電話(752(931)0181

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

			•
特	定工事の場所	(特定工事の名称) 名北川	始め2校耐震改修工事
特	定粉じん排出等作業の種類		が著しく困難な解体作業 (件)
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 /6年 8月 2日至 /6年 4月 /7日	※整理番号
期	間	至 /6 年 4 月 /2日.	※受理年月日
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特別	定建築材料の使用面積	19 f. 9 m²	
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面積/2.69℃㎡ ( 2 階建)	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市 钱都高	营缮部住宅教育施設課
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		電話番号 のちこ-931-0181
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特別	定建築材料の処理方法	<b>除 妻 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他</b>
集じ	種類・型式・設置数	DASH-20 各1台
ん・排気	排気能力(m'/min)	(1時間当たり換気回数 4 回) よら ぱんぱん
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター 中間フィルター HEPAフィルター 集塵効率99・97%
使用	用する資材及びその種類	薬剤 アスシール SI1, 2, 3養生 PPシート床用0、15mm 壁用0、1mm接着テープ 布粘着テープ巾50mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		除去工法 (施工計画書に依る)

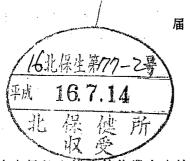
### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

Ξ.

记保健并長 様

平成/6年 7月/4日



住所 (法人にあっては, 所在地) 電話番号 名古屋市北区芳野三丁目12番7号

氏名(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

株式会社 中

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の 規定により、次のとおり届け出ます。

. 4	特 5	<b>€</b>	I	事	Ø	場	所	. (	特定]	「事の	-		壓大	市北賀	区中的	中处断37月2时发现62	<b>港</b> 地	0]	
华	寺定場	分じ	ん排	出等	羊作	業の	種類		気汚第 1 の項 2 の項	[特	体作第	ŧ 5材料	別表の事	第7	生が清	<b>ぎしく困難な解体</b>	作業		
州	护定	粉	じん	排	出	等(	乍業	自		16	年	8	月	7	日	※整理番号			
0	)	実	加	0,	)	期	間	至.	,	16	年	8	月	31	B	※受理年月日			
特	定	建	築	才 *	4 (	り租	類	吹作	けけ石	綿			-						
特	定处	葉 葉	材料	軒の	使	用货	前所	見耶	図の	とおり	) 。 ·					/ ※審 査 結 果			
. 特	定列	世樂	材業	<b>単</b> の	使	用面	積	約	500	o	m²	· 		_	·	<b>公田且加不</b>			. ~
特	定粉	じょ	排出	等	作弟	きのブ	方法	別細	のと:	おり。							,		
参	1	_	労じん となる					,	耐費	D 200	O m	。 (	火 4	階建	)	※備  考	•		
	注	文	者の.	氏名	又	は名	称	名包	屋	旌	宇	师	局	智	衙	邓生教育	施設	課	
考事			する 名 及				ſ				) <u> </u>			, .		電話番号 (050	1) 93/	1-70	ro/
項	等当	作業 該下	人が! なを実 請負 及	施っ	トる 現場	場合 責任	の 者									電話番号		3	

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の 備考 1 使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気 汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及 び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

特定建築材料の処理方法	除去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他				
集種類・型式・設置数	1月至2区型 含計2台 DASH20、HEPA2000 2階1区画 2台				
h : +4+ = ++ (-3/-:-)	1 台 また/) (8 4 0 ㎡/時) 5 6 ㎡/min (1 時間当たり換気回数4回)				
排 気 能 刀 (m/min) 気 装 使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	HEPAフィルター 0.15μm 99.97%				
使用する資材及びその種類	<ul> <li>○保護服=タイベック・マイクロプロック</li> <li>○養生シート=ポリシート床0.15mm、壁・その他0.10mm</li> <li>○保護マスク=CA-130、CA205</li> <li>○養生用布テープ=50mm</li> <li>○使用薬液=粉じん飛散抑制剤 アスベスダンプ 粉じん飛散防止剤 アスベスシール</li> </ul>				
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法	作業場内に負圧除塵装置を設置し、エアレスポンプにて 湿潤化抑制を行い除去及び封じ込め処理を行う。 (養生 密封) 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作 り、エアシャワー・真空掃除機等を設置する。				

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規 定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記 載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

月【日

## 名古屋市北保健所長 殿

届出者

住所

名古屋市中

名称

代表者氏名

電話

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます

		次のとおり届け出ます。						
		特定工事の場所	名古屋市北区西味鋺2~562 s 2 西味鋺小アスベスト除去工事3					
<b>S</b>	特定	<b>営粉じん排出等作業の種類</b>	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)					
	特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成17年1月26日	※ 整 理 番 号				
	期間	1	至 平成17年十月29日	※受理年月日				
	特定	2建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果				
	特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。					
	特定	建築材料の使用面積	76.30 m²					
	特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。					
		特定粉じん排出作業の対 象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 2,569.3 m (3階建)	※備 考				
	参	注文者の氏名又は名称	名古屋市長					
	考	届出をする者の現場責任者	ニッセツ株式会社					
	事	の氏名及び連絡場所		電話番号 052-362-2757				
÷	· 15	下請負人が特定粉じん排出						
	項	等作業を実施する場合の当						
		該した請負人の現場責任者		<b>6</b> -1-1-1				
		氏名及び連絡場所		電話番号				

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 1 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

特定		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ、	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
が排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) たった。 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他	也の特定粉じんの排出又は飛散	
  の抑制	<b>利方法</b>	別添

### 備考

·

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成17年6月28日

### 名古屋市北保健所 殿

17北保生第 59 号 平成 17.6.28 北 保 健 所

届出者

住所

名称

代表者氏名





電話052(913) り633

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。

	次のとおり届け出ます。	<u> </u>	
	特定工事の場所	名古屋市北区山田町5-1-2 六郷北小耐震改修工事	
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な角 3の項 改造・補修作業 1 (件)	<b>军体作業</b>
特別	官粉じん排出等作業の実施の	自 平成17年7月26日 ※整理番号	
期間	1	至 平成17年8月10日 ※受理年月日	
特別	  建築材料の種類	吹付け石綿 ※審査結果	
特员	産建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特定	≧建築材料の使用面積	419 m²	
特定		別紙のとおり。	
	特定粉じん排出作業の対	耐火 · 準耐火 ※備 考	,
	象となる建築物の概要	延べ面積 3,390.15 m²(3階建)	
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市長	
考	届出をする者の現場責任者	株式会社新和技建	
事	の氏名及び連絡場所	電話番	号 052-913-7633
	下請負人が特定粉じん排出		
項	等作業を実施する場合の当		
	該した請負人の現場責任者		
	氏名及び連絡場所	電話番号	=

### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み 対じ込め ・ その他
集じん	種類•型式•設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D).×810(H)mm 1基
排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 µ 以上の粒子 2次フィルター :5 µ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 µ 以上の粒子を99.97%
使用す	ける資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	<b>州方法</b>	別添
		·

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届 出 先) 西保健阶长较 17年7月4日

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項 (第2項) の規定により、次のとおり届け出ます。

届出者

特定工事の場所		名古屋市西原 (特定工事の名称) 既設廃水処理	区玉池町36番地 理場2階岩線撤去丁事
		電話番号	C
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業	除去が著しく困難な解体作業
特別	定粉じん排出等作業の実施の	自17年7月7日	※整理番号
<b>2</b> 81 li	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	至17年7月3/日	※受理年月日
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特欠	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特定建築材料の使用面積		249 m²	
<b>特</b> 気	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐 火 ・ 準耐火 延べ床面積337.28㎡	※備 考
参	注文者の氏名又は名称		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	佛濱田建設 電記	5番号0568-81-6465
項.	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当		
該下請負人の現場責任者の   氏名及び連絡場所		電影	話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特別	定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56㎡/分 1台設置
ん  ・	排気能力 (m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・81.9×4.5m=368.55㎡
装置		必要な排気風量・・368.55 m <sup>3</sup> ÷15分=24.57 m <sup>3</sup>
	•	/分
		換気装置の換気能力 5 6 ㎡/分× 1 台= 5 6 ㎡/分
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使用	する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用 養生テープ・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280 (表示掲載共に厚さ0.15mm) 飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱ 飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
	)他の特定粉じんの排出又は飛散 1制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

都道府県知事

市 長

名在屋中的代表于16 西保生第27 号 中城 16.7. 1

届出者

ル年 ク月 / 日 名 5 月 在 1 日 2 2 年 2 9 1 日 2 2 年 2 9 1 日 2 2 年 2 9 1 日 2 2 年 2 9 1 日 2 2 年 2 9 1 日 2 2 年 2 9 1 日 2 9 7 4

特定粉じん排出等作業を要施作るのは、所気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所			小耐震改修その代 古屋市西区比良		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防	止法施行規則別	表第7	4
		1の項	解体作業		
		2の項	特定建築材料の	事前除去が著しく	困難な解体作業
		03の項	改造·補修作業_	(件)	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 16年	F 7月 21日	※整理番号	
期	<b>自</b>	至 16年	F 8月 31日	※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹き付け	 ナ石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所		見取り図	図のとおり		
特定建築材料の使用面積		22	 & <sup>m</sup>		
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のる		]	
	特定粉じん排出等作業の対象	耐灭)	· 準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積)。	/ogm (4/ 階建)		
	注文者の氏名又は名称	名古屋市	住宅都市局営繕	部住宅 ・ 教育施	設課
考	届出をする者の現場責任者	株式会社	河田組		
	の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区長筬町5-22-1			
事	下請負人が特定粉じん排出				
	等作業を実施する場合の当		and the state of t		
項	該下請負人の現場責任者の				·
	氏名及び連絡場所				.*

- 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3. ※印の欄には記載しないこと。
  - 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特	定建築材料の処理方法	際 去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH 20 212
ん・排気装	排気能力(m³/min)	66 min (1時間当たり換気回数 4 回)
<b>置</b>	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPA 75mg- 9999%
使月	目する資材及びその種類	エテーシャワーエアーレスナッリエテレント
	他の特定粉じんの排出又 散の抑制方法	湿潮剂 (AG-A) 飛椒炒咖啡 (AG-C)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、-散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年7月20日

名古屋市 保健所長 殿 西

届出者 住

代表者氏名

名古尼布伊 山图

電話 (363) / 22/

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます

特定工事の場所		名古屋市	西区児玉一丁目15番12号 :	秋中
		(特定工事の名称) 浄心中始	め3校耐震改修工事	
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施工規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除る 3の項 改造・補修作業 1	去が著しく困難な解体作業 (件)	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 平成 16年署月 22月	※整理番号	
期	ii	至 平成 16年 8月 15日 3月	※受理年月日	
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特別	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり。		
特欠	定建築材料の使用面積	- <del>403</del> m <sup>2</sup>		
特欠	E粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	<u>耐水</u> ・準耐火 延べ面積 1,456 ㎡ (3 階建)	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		電話番号	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所		電話番号	

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項あお記載した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施工規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむお得ないものを除き、日本工業規 格 A4 とすること。

特建築材料の処理方法	(除去・囲い込み・封じ込め・その他
集種類・型式・設置数じ	DASH-20 1基
ん 排 気 能 力 (m <sup>3</sup> /min) 排	(1 時間当たり換気回数 4 回) 56 m <sup>3</sup> /min
気 装 使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	ニルフィスク社製 HEPA フィルター 集じん効率 99.97%以上
使用する資材及びその種類	潤滑材 アスシール Si 3 固化材 アスシール Si 2 空中散布剤 アスシール Si 1 プラスチックシート t = 0.15 mm・t = 0.10 mm 粘着テープ W=50 mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	施工計画書に依る。(除去工法)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、潤滑材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の 特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法欄には、大気汚染防止施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載する こと。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (㎡) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年(月月日

#### 名古屋市西保健所 殿

住所

名称

名古屋市北区社 名古屋営 代表取締役

代表者氏名

<052>)915 - 0 1 6 0

実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。				
	特定工事の場所	名古屋市西区八筋町363-1 山田中耐震改修工事			
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の項 3の項 改造・補修作業		困難な解体	作業
特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年9月24日	※ 整 理 番	号	-
期間		至 平成16年12月28日	※受理年月	B	
特定	 建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結	果	
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。			
特定	建築材料の使用面積	1,031.60 m²	]		
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。			
	特定粉じん排出作業の対 象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 5,054.088 ㎡(4階建)	※備 考		
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市長	. ,		
考	届出をする者の現場責任者	名古屋営繕工事 株式会社			
事	の氏名及び連絡場所			電話番号	052-915-0160
75	下請負人が特定粉じん排出				
項	等作業を実施する場合の当			_	
	該した請負人の現場責任者			<b>=</b>	
	氏名及び連絡場所		·	電話番号	

### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 2 基
• 排気能力(m/min) 排	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気 装 使用する高性能エアフィルターの種 置 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
	飛散抑制剤:ベストクリン700
	飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制方法	別添

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16年 9月22日

# 远 保健所長 殿

16 西保生第一4号 平成 16.9.22 西保健所 収受 屆出者 住 所

代装者氏名

名古春河東海岸二丁目17番18号 株式金種湯三建工店 代表家林思名野睦夫 740年14052 931-2751代)

電話(一)

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

特定工事の場所		名古是市西区贝王.17目3署33号、北台以20分十 (特定工事の名称) 贝玉小北台以2.投品港边份工事	
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)	
特別	E粉じん排出等作業の実施の	自取6年10月2年日	※整理番号
圳阳	<b>J</b>	至城市印度20日	※受理年月日
<b>特</b> 5	三建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特瓦	三建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
——— 特瓦	三 建築材料の使用面積	545 m	
特瓦	2粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	<ul><li></li></ul>	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	名标表	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	是81番门自江泉河南市南部公	電話番号 052-931-275(
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場賃任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

### 特定紛じん排出等作業方法

	特定建築材料の処理方法	除 井 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類・型式・設置数	DASH20 IAF20 1基
排出	排気能力(m/min)	100 m³/min (1時間当たり換気回数 4回) 125 m³/min (5時間当たり換気回数 4回)
装	使用する高性能エアフィルタの	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290)
置	種類及びその集じん効率 (%)	0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ペパコーポレーション社製
使用	用する資材及びその種類	ARシーラー NC・NDS作(P体表 FD) AGシーラー NA・NB 液 (コーデュグ FD) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
	D他特定紛じんの排出又は 文の抑制方法	上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し(Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも AG2-ラーNA3液・NB3板:にてコーティングし、養生撤去時にも紛じんの飛散を防止する

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定紛じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年 10月 1日

名古屋西保健所 殿

届出者

住所

名称

名古屋市中区計版直三7目22番9号 さと「建設株式会社 (4表形学)には、金、大学

代表者氏名

電話 (052) 321-8586

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。						-7,		(7,		,,	0.70
	特定工事の場所		名古屋市西区天神山4-12 天神山中耐震改修工事									
特定粉じん排出等作業の種類		101 201	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)									
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成16年1	0月20日	*	整	理	番	号			
期間	<u> </u>	至	平成16年1	1月15日	*	受理	里年	月	日			·
特定	建築材料の種類	吹付ける	5綿		*	審	査	結	果			
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。										
 特定建築材料の使用面積		80	)4 m²									
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。			1							
	特定粉じん排出作業の対	舾	<b>沙</b> · 当	<b>基耐火</b>		<u>.</u>	— 考					
	象となる建築物の概要	延べ面積	責 2869.56	m (4階建)	<b>※</b> f	<b>#</b>	<i>1</i> 5	-				
参	注文者の氏名又は名称	名	古屋市長									
考	届出をする者の現場責任者	さ	とう建設株	式会社								
事	事 の氏名及び連絡場所								電	話番号	052	-321-858
-	下請負人が特定粉じん排出						}					
項	等作業を実施する場合の当											
	該した請負人の現場責任者										-	
	氏名及び連絡場所								電	話番号		

備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

Etiを得ないものを除き、日本エクラント 西保生第77-5号 で成 16.10.-1 西保健所

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類•型式•設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 2基
排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気 装 置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その作	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	引方法	別添

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること

平成 16 年 // 月24 日

名古屋市西保健所長

16 西保生第 -6 号

平成 16.11.24

届出者 住所

名方底本加工。公式海峡方面17番26号

氏名

(電話番号)

特定粉じん株出等作業。実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届けます。

State of the state						
定工事の場所	名古屋市西区西原町88番地 (特定工事の名称) 平田小耐震改修工事					
定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 <u>/</u> (件)					
定粉じん排出等作業の実施 期間	自 平成 16年 12月 20日	※整理番号				
	至 平成 19年 1月 18日	※受理年月日				
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果				
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※備 考				
特定建築材料の使用面積	約 301.5 m²	(収受印等)				
定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり					
特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐 火 ・ 準耐火 延べ面積 4.953 m²					
注文者の氏名又は名称	名古屋市長 松原 武久					
届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	海津建設(珠)	電話番号 かんこう しゅつ				
下連名しぶ株学料で1批		電話番号の52-503-5277				
出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責		電話番号				
	定粉じん排出等作業の種類 定粉じん排出等作業の実施 期間 特定建築材料の種類 特定建築材料の使用面積 定建築材料の使用面積 定建築材料の使用面積 定粉じん排出等作業の方法 特定となる建築物の氏名 注文者の氏名を建築物は名称 居出を氏名及び連絡場所 下請負人が特定とよる場 によっている場所 下請負人が特定となる場合	定粉じん排出等作業の種類 大気汚染防止法施行規則別表第20項 解体作業2の項 特定建築材料の事前83の項 改造・補修作業2の項 特定建築材料の事前83の項 改造・補修作業21月18日 平成16年12月20日 至 平成16年1月18日 平成16年1月18日 中产定建築材料の使用箇所 見取図のとおり 特定建築材料の使用面積 見取図のとおり 約301.5 ㎡ 別紙のとおり 特定建築材料の使用面積 別紙のとおり 対象となる建築物の概要 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 松原 武人 正文者の氏名又は名称 名古屋市長 松原 武人 福出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責				

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取り図を添付すること。見取り図は、主要 寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
    - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
    - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・ 封じ込め・ その他				
集種類・形式・設置数じ		負圧除塵装置(DASH 20 · HEPA 2000)				
   ・               	排 気 能 力 (m³/min)	56 ㎡/min 840 ㎡/hour (1時間当たり換気回数4回)				
大装置	使用する高性能エアフィルターの 種類及びその集じん効率 (%)	HEPAフィルター 0.15 μ 99.97%				
侵	<b>E用する資材及びその種類</b>	ポリシート= 0.15mm ・ 0.08mm 養生用布テープ=W 50mm 使用薬液 湿潤剤=プロテクターシーラント 防止剤=プロテクターシーラント				
その他の特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		作業場内を養生密閉し負圧除塵装置を設置して、 エアレススプレーにて湿潤化を行い除去処理を行う。 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作り エアシャワー・真空掃除機を設置する。				

都道府県知事

市 長

面保健于产品段

る古屋市中村区長炭町3丁目53番地の1 株式会社 **3カム** 

届出者

禄取締役 高 材

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特	定工事の場所	比良荘第17次取り壊し工事
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7
		1の項 解体作業
	`	2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業
	· .	3の項 改造・補修作業 <u>(件</u> )
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 平成17年 6月29日 ※整理番号
期		至 平成17年 7月31日 ※受理年月日
特	定建築材料の種類	吹き付け石綿 ※審査結果
特		見取り図のとおり
特	定建築材料の使用面積	192 m²
特別		別紙のとおり
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 • 準耐火 ※備 考
参	となる建築物の概要	延べ面積1,185㎡( 4 階建)
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局
考	届出をする者の現場責任者	株式会社 タカムラ
	の氏名及び連絡場所	名古屋市中村区長筬町3-53-1 TEL(O52)412-1936
事	下請負人が特定粉じん排出	
	等作業を実施する場合の当	
項	該下請負人の現場責任者の	
	氏名及び連絡場所	

### 備考

- 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き A4とすること。

時 17.6.14 西保健所

137年の177日 311 未り万日				
特定	三建築材料の処理方法	係 去 囲い込み・封じ込め・その他		
集	種類・型式・設置数	DASH 20		
じん		26		
1	排気能力 (m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)		
気装	-	56 m3/p		
置	使用する高性能エアフィ ルタの種類及びその集じ ん効率 (%)	HEPAZNY- 99.37 %		
使用	する資材及びその種類	エアーシャワーエアレス ホツェテレンシート を生テーフ。		
	也の特定粉じんの排出又 故の抑制方法	湿浦劑 (AG-A) 飛椒的处理劑 (AG-C)		
,				

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年7月6日

#### 名古屋中村保健所 殿

届出者

住所

名称

名古尼市西

/// 電話 ( 052)-531-1535 案を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

100	次のとおり届け出ます。											
	特定工事の場所 名古屋市中村区靖国町3-20 稲葉地小アスベスト除去工事											
特定	粉じん排出等作業の種類	1の項 2 <u>の</u> 項	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ②の項 改造・補修作業 1 (件)									
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成16年7月26E	3	※ 整	理	番	뮹				
期間		至	平成16年7月31E	1	※ 受	理年	F 月	日				
特定	建築材料の種類	吹付け石	綿		※ 審	查	結	果				
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。										
特定	建築材料の使用面積	112 m²										
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。						_	,			
	特定粉じん排出作業の対	耐火	<ul><li>準耐火</li></ul>		※備	考						
	象となる建築物の概要	延べ面積	3,245.5 ㎡(3階	建)	~ 佣	7-3						
参	注文者の氏名又は名称	名言	5屋市長									
考	届出をする者の現場責任者	<u></u>	キ工業株式会社									
事	の氏名及び連絡場所							電	話番号	- (	052-931-7	'001
	下請負人が特定粉じん排出										•	
項	等作業を実施する場合の当	-				J						
	該した請負人の現場責任者							8				
	氏名及び連絡場所		ž.					電	話番号	-		

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

기 <u>교</u>					
特定建	築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他			
集しんし	重類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H)mm 1基			
・   排   排	非気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)			
	使用する高性能エアフィルタ─の種 頁及びその集じん効率(%)	1次フィルター:10μ以上の粒子 2次フィルター:5μ以上の粒子 HEPAフィルター:0.15μ以上の粒子を99.97%			
使用する	る資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム			
		飛散抑制剤:ベストクリン700			
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K			
その他の特定粉じんの排出又は飛散					
の抑制方法		別添			
Year and the second of the sec					

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成した年 ? 月24日

# 名古屋市中村保健所 殿

16.9.24

住所

名称

代表者氏名

名古屋市昭和区明月町2-23 天龍木材工業株式会社

代表取締役 佐藤彰慶

電話

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。							
特定工事の場所	名古屋市中村区松原佐古前5- 笈瀬中耐震改修工事	<b>-4</b>					
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 ②の項 改造・補修作業 1 (件)						
特定粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年10月9日	※ 整 理 番 号					
期間	至 平成16年10月15日	※受理年月日					
待定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果					
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。						
特定建築材料の使用面積	169 m²						
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。						
特定粉じん排出作業の対	耐火 準耐火	※備 考					
象となる建築物の概要	延べ面積 1,895.62 m <sup>2</sup> (4階建)	) 次调 考					
参注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部住宅·教育施設課						
考 届出をする者の現場責任者	天龍木材工業株式会社						
の氏名及び連絡場所		電話番号 052-852-8505					
下請負人が特定粉じん排出							
項 等作業を実施する場合の当							
該した請負人の現場責任者							
氏名及び連絡場所	·	電話番号					

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

100						
持定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他				
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H)mm 1基				
ん 排 - 排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)				
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%				
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム				
		飛散抑制剤:ベストクリン700				
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K				
その	他の特定粉じんの排出又は飛散					
の抑	制方法	別添				

### 備考

- 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16 \$10A28

中村保健所所長殿

(中村保生第一77 平成 16.10.28 中村保健所

届出者

特定粉点が出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

结	ニーニーニーニー 定工事の場所	名古屋市中村区稲葉地地						
۳	<u></u>	稲葉地住宅取壊し工事						
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別	表第7					
		○1の項 解体作業						
l		2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく	困難な解体作業				
_		3の項 改造・補修作業_	<u>(件</u> )	·				
特	定粉じん排出等作業の実施の	自16年1月15日	※整理番号					
期	<b>間</b>	至人年八月分日	※受理年月日					
特	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果					
特	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり						
特	定建築材料の使用面積	209m						
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり						
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火	※備 考					
参	となる建築物の概要	延べ面積~0分の()階建)	·					
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部・住宅整備課						
考	届出をする者の現場責任者	株式会社 島田工務店						
	の氏名及び連絡場所	名古屋市南区菊住2-1	0-21 TEL05	52-811-3996				
事	下請負人が特定粉じん排出	現場責任者						
	等作業を実施する場合の当		_					
項	該下請負人の現場責任者の							
	氏名及び連絡場所	TEL						

#### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特定建築材料の処理方法	僚 去 囲い込み・封じ込め・その他
種類・型式・設置数集	DASH 20
じん	26
・ 排気能力(m³/min) 排	(1時間当たり換気回数 4 回)
気 装	56 m3/p
で 地 が が が が が 	HEPAZNý- 99.37 %
使用する資材及びその種類	エアーシャワーエアレス
	はツェテレンシート
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	湿浦劑 (AG-A)
	形成为此地图 (461-6)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

中村保健所所長殿

6古屋市中村 棋式会社

化表取締役

電話番号 052-482

が排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

届出者

特定工事の場所		名古屋市中村区稲葉地 稲葉地住宅取壊しエ		
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7		
		⊘1の項 解体作業		
		2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく	困難な解体作業
		3の項 改造・補修作業	( <u>件</u> )	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自16年/月15日	※整理番号	
期	<b>謂</b>	至 16年 71月 30日	※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果	
		見取り図のとおり	1	
特定建築材料の使用面積		dog m	1	
— 特2	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり	1	
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積,030㎡( ) 階建)		
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部·住宅	<b>を備課</b>	<del>-</del> -
考	届出をする者の現場責任者	株式会社 神谷商会		
の氏名及び連絡場所		名古屋市中村区千成通6-16 7562-481-5662		
事	下請負人が特定粉じん排出	現場責任者		
	等作業を実施する場合の当			
頁	該下請負人の現場責任者の			
氏名及び連絡場所 TEL				

#### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	137CH 3117CH 3117CH			
特	定建築材料の処理方法	係 去 囲い込み・ 封じ込め・ その他		
集	種類・型式・設置数	DASH 20		
じん		7 6		
排	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 ⊬ 回)		
気装	-	56 m3/p		
置	使用する高性能エアフィ ルタの種類及びその集じ ん効率 (%)	HEPAZING- 99.37 %		
使月	月する資材及びその種類	エアーシャワーエアレス		
		さいエテレンシート		
	他の特定粉じんの排出又散の抑制方法	湿油剂 (AG-A)		
ļ ļ		形散处理 (49-6)		

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

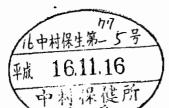
<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

九工事

平成 16年 11月 16日

対策\_中村保健所長 殿



住 届出者 氏名又は名称 代表者の氏名 電 話 番 号 名古屋古東区在第一下海的选择设 株式会社 八 小祖名 古 医文店 實際 中谷 章

特定粉じん排出等性業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。			
えむプロジェクト既存建物解体工事の内			
符 正 工 争 00 场 D	(特定工事の名称) 名古屋市		
特定粉じん排出等作業の種類	3の項 改造・補修作業	第7 前除去が著しく困難な解体作業 (件)	
特定粉じん排出等作業の実施期間	自 平成 16年 <del>11</del> 月 <del>88</del> 日 至 平成 17年 2月 28日	<ul><li>※整理番号</li><li>※整理年月日 平成年月</li></ul>	· 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	13349.3 m²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
特定粉じん排出等作業の対象 となる建築物の概要 参	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 約 38,774 ㎡ (地上 9 階地下 3 階))	※備考	•
考注文者の氏名又は名称			
事 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 名古屋市中村区名駅南一丁目 株式会社 大林組 名古屋駅 所長 画			
下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

markitan palab nasa		特定建築材料の処理方法	除去・ <del>囲い込み</del> ・封じ込め・ <del>その他</del>	
	集 じ.	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 通常階 設置台数 10台又(作業室)	
	ん・排気	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE1000 35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)	
	装置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率(%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集	
使用する資材及びその種類		使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターR, アステクターF P隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ	
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法			<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。</li></ul>	

### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届 出 先) 名古屋市中村保健所長

16年/2月2日



届出者

氏名又は名称及び住所並びに 〒455年881~名舌屋情港区当知三青27月鲁加

# 株式会社安藤建商

代表取締役 安 藤 利 郎 電話 (052) 384-5010



特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所 名古屋市		名古屋市中村区	太閣1丁目地内
		(特定工事の名称) 元中村県税 電話番号	事務所取壊し工事
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第で 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前隊 3の項 改造・補修作業	7 余去が著しく困難な解体作業 <u>(件)</u>
	と粉じん排出等作業の実施の 関	自16年12月17日	※整理番号
期間		至16年12月ンを日	※受理年月日
特別	と 建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用箇所		見取図のとおり。	
特定建築材料の使用面積		120.0 m²	
特瓦	と粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	:
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	/ 300 m2	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部公共建築課	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	株安藤建商 <b>建工工工</b> 電話	番号052-384-5010
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話	番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56 m/分 1 台設置
ん  ・ 排	排気能力 (m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上) 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気装置	· ·	施工区画の容積・・59.0×3.4m=200.6㎡ 必要な排気風量・・200.6㎡÷15分=13.3㎡/分
追.		換気装置の換気能力56㎡/分×1台=56㎡/分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	設置場所等の詳細は、別紙のとおり フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使月	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50mm幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
	の他の特定粉じんの排出又は飛散 印制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布 心潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届出先) 名古屋市長 名古屋市中保健所長 16中保生第世五号 平成 16.6.—1 中保健所

より、次のとおり届け出ます。

年 月 日

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名 名古屋市中区新栄二丁目1番9号

株式会社フジタ名古屋支店

芝店 夏 质 野

届出者

収 受 電話番号 特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定に

特定工事の場所 名古屋市中区栄3-20-4 (特定工事の名称) ㈱リリー配送センター解体工事 TEL 大気汚染防止法施行規則別表第7 特定粉じん排出等作業の種類 1(の頃 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業\_\_\_ (件) 自16 年6月6日 特定粉じん排出等作業の実施の ※整理番号 期間 至16 年7月5日 ※受理年月日 特定建築材料の種類 吹付け石綿 ※審 査 結 果 特定建築材料の使用箇所 見取図のとおり。 m² 特定建築材料の使用面積 792.0 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 準耐火 特定粉じん排出等作業の対 ※備 考 象となる建築物の概要 参 注文者の氏名又は名称 ㈱フジタ名古屋支店 考 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 電話番号052-259-6000 事 下請負人が特定粉じん排出 項 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 電話番号 氏名及び連絡場所

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

	特定	<b>E建築材料の処理方法</b>	除き ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
	集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56㎡/分 3台設置
	ん・排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上) 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
	気装置		施工区画の容積・・785.5×3.5m=2749.2m 必要な排気風量・・2749.2m+15分=183.28 m <sup>2</sup> /分
			換気装置の換気能力 5 6 ㎡/分×4台=224㎡/分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
		使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0、15ミクロンで99.97%以上
	使用	する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50mm幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
- 1	_	他の特定粉じんの排出又は飛散制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。
3			

#### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する . 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された 作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16 年 月 日

名古屋市中保健所長 様

16. 中保生第17-2号 16. 6. 17 中保健所 中保健所

届出者 住 所

名 称

名古屋市東区泉一丁目22番22号 产田建設株式会社名古屋文店, 文店長 鷲 見 喜 久 夫

代表者氏名

印

電話 052、95/-8542

**TI** 

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法 18条の 15 第 1 項(第 2 項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

	<del></del>		<del></del>
特別	定工事の場所	   名古屋市中区三の丸一丁目 4-	1
		(特定工事の名称)	
		H15 名古屋高裁・地裁・簡裁	合同庁舎改修建築工事
特別	官粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表	第 7
		1の項 解体作業	
		2 の項 特定建築材料の事	前除去が著しく困難な解体作業
		③の項 改造・補修作業	(件)
特別	官粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年7月3日	*整理番号
期間	1	至 平成 19年3月20日	*受理年月日
特別	建築材料の種類	吹付げ石綿	
特定	 E建築材料の使用箇所	見取り図のとおり。	
特定	 E建築材料の使用面積	1159.1 m²	
特定	<b>E粉じん排出等作業の方法</b>	別紙のとおり。	<u> </u>
	特定粉じん排出等作業の対	<b>準耐火</b>	*備考
	象となる建築物の概要	延べ面積 32,010 ㎡(12 階建)	
参	注文者の氏名又は名称	国土交通省 中部地方整備局	営繕部
考	届出をする者の現場責任者	名古屋市中区三の丸一丁目 4-	1
	の氏名及び連絡場所	作業所長	電話番号 052-229-0865
事	下請負人が特定粉じん排出		
項	等作業を実施する場合の当		電話番号
	該下請負人の現場責任者の		The second secon
	氏名及び連絡場所		
			た 日本 オルトストリー 一十 東一

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した 場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則 10条の4項第1号に規定する事項のう ち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定 する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 \*印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本

特定建築材料の処理方法		除 <u></u> 去
集		
塵	種類・ 型式 ・設置数	100m <sup>3</sup> /min (1時間当たり換気回数 4回)
· 排		110m³/min
出		125m <sup>3</sup> /min (三段切替)
装	使用する高性能エアフィルタの	NEW HEPA プレート (610×610×290)
置	種類及びその集じん効率(%)	0.15 ション粒子にて 99.97%以上 ペパコーポレーション社製
		AR シーラー NC・ND 液(除去用)
		AG シーラー NA・NB 液(コーティング用)
使用	する資材及びその種類	シート床 0.15mm×1800 壁他 0.1×1800 (0.1×3600)
		ニチバン布粘着テープ
		上記集じん材と送風機の調整により作業区画内の負圧を
		確保し(△0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除
その他特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法		去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面
		及びプラスチック等の養生類にも AG シーラー NA 液・NB 液
		にてコーティングし、養生撤去時にも粉じんの飛散を防止
		する。

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・粘着 テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記入すること。
  - 3 その他特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの 方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要 寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を 記入すること。

(届 出 先) 名古屋市 長 名古屋市中保健所長 16中保生第97-3号 平成 16.7.29 中 保 健 所 収 受



氏名又は名称及び住所並びに

月

日

年

法人にあっては、その代表者の氏名 名古屋市中区栄五丁目25番25号 前田建設工業株式会社中部支店

支店長野口哲康

電話番号 (052)251-6251

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

144			
特)   	定工事の場所	名古屋市中区錦2丁目3番4号 (特定工事の名称)名古屋JAビ	ル解体工事
特)	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)	
特別期間	定粉じん排出等作業の実施の	自 16 年 8 月 /5 日 至 16 年 9 月/5 日	※整理番号
2911			※受理年月日
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特別	定建築材料の使用面積	472.7 m²	
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐 火 ・ 準耐火 延べ面積8924.48 ㎡ (8階 建)	※備 考
参	注文者の氏名又は名称		•
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	電話番号052	-611-5311
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。





定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 5 6 m³/分 3 台設置
排気能力 (m'/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
	施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
	施工区画の容積・・65.62×32.3m=2119.5
	m <sup>a</sup>
	必要な排気風量・・2119.5㎡÷15分=141.3㎡
	/分
	換気装置の換気能力 5 6 m²/分×3 台=1 6 8 m²/分
使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0.15ミクロンで99.97%以上
	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用 養生テープ・・50mm幅
	廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280
	(表示掲載共に厚さ0.15mm) 飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱ 飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。
	排気能力(m/min) 使用する高性能エアフィルタの



- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
    - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年 8月 2日

中保健所長 殿 16 中保生第77-4 号 平成 16.8.02 中 保 健 所 收 受

任 所 届出者 氏名又は名称 代表者の氏名 名古屋市中村区名駅南三丁目6番7分 大学建設株式会社名古屋支加 東海及 北

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

名古屋市中区錦3丁目207,208番地 (特定工事の名称) 錦ビル解体工事							
①の項 解体作業		解体作業					
自 平成16年8月17日	※整理番号						
至 平成16年8月31日	※整理年月日	平成 年 月 日					
吹付け石綿	※審査結果						
見取図の通り。							
169 m²							
別紙の通り。							
耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 1988 m <sup>2</sup> (10階建)	※備考						
	5	052-581-7376					
process of the second							
	(特定工事の名称) 錦ビル解係 大気汚染防止法施行規則別表第 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業 自 平成16年8月31日 で付け石綿 見取図の通り。 169 m² 別紙の通り。  耐火・準耐火 延べ面積 1988 m² (10階建)  名古屋市中村区名駅南3丁目6大幸建設株式会社 名古屋支援	(特定工事の名称) 錦ビル解体工事 大気汚染防止法施行規則別表第 7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な係 3の項 改造・補修作業 (件) 自 平成16年8月17日 ※整理番号 ※整理年月日 で付け石綿 見取図の通り。  169 m³ 別紙の通り。  がけた。  が付ける場所である。  がは、連転した。 がは、変には、対している。 がは、対している。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・一日で込み・封じ込め・その他				
集じ,	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 1 台(作業室)				
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)				
一置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集				
	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターR, アステクターFP隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ				
	の他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法	<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。</li></ul>				

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日

## 名古屋市 中 保健所長 殿



届出者 住 所

名 称

代表者氏名

名古屋市中区第一丁目18年22号 葢 竹中工務店名古屋支店 取簿役 佐 藤 明



電話(

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。	· .	
特定工事の場所	名古屋市中区宋3J目/6番/(特定工事の名称) 松阪屋名	号 运屋本館耐震工事
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項解体作業 2の項特定建築材料の事前除去 3の項改造・補修作業	らが著しく困難な解体作業 (件)
特定粉じん排出等作業の実施の	自城/6年9月8日	※整理番号
期間	至喊 /6年 /2月 / 日	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特定建築材料の使用面積	boo m	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	]
特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	<b>準耐火</b> 延べ面積 <i>Spoom</i> (10 階建)	※備 考
参 注文者の氏名又は名称		
考 届出をする者の現場責任者 事 の氏名及び連絡場所	作業所長	電話番号 149-8/0/
下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
重類・型式・設置数	MCA151 1基 25 m/min マック1 1基 22.5 m/min
非気能力(m/min)	②各作業エリア計画図に記載 <sup>(1時間当たり換気回数</sup> 回)
使用する高性能エアフィルタの 重類及びその集じん効率(%)	プレフィルター×各1枚 中間フィルター×各1枚 集じん効率 HEPAフィルター×各1枚 99.97%以上
する資材及びその種類	隔離用シート 床用O.15厚PPシート 単用O.1厚PPシート 装着用テープ 50mm×0.2mm×25M 飛散防止器調化剤 アスシールSi3 15Kg/街 飛散防止表面習化剤 アスシールSi1 15Kg/缶
也の特定粉じんの排出又は飛散 削方法	施工計画書に依る
	種類・型式・設置数 非気能力(m/min) 使用する高性能エアフィルタの 重類及びその集じん効率(%) する資材及びその種類

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を配載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(量)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



2/2 - 10 -

## 特定粉じん排出等作業実施届出書

年 月 日

## 名古屋市 中 保健所長 殿



届出者 住 所

名 称

代表者氏名

名古屋市中区第一丁目18番22号 禁菸竹中工務店名古屋支店

聚糖發佐 藤 月

)

電話(



特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法大18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

11	ひとねり曲り山まり。						
特	定工事の場所	名古屋市中区栄三丁目16番1号 (特定工事の名称) 松坂屋名古屋本館塔屋空調機械室耐火被覆材改修工事					
特	定粉じん排出等作業の種類						
		1の項 解体作業	•				
ı		2の項 特定建築材料の事前除					
	Total and the state of the stat	(3の項) 改造・補修作業					
特	定粉じん排出作業の実施の 間	自 平成 化年 10月 /日	※整理番号				
		至 平成 16年 12月20日	※受理年月日				
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果				
特	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。					
特	定建築材料の使用面積	1086 m²					
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。					
	特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火	※備 考				
参	MACCAULE NOT MA	延べ面積 67988㎡ (10 階建)					
	注文者の氏名又は名称		<u> </u>				
考	届出をする者の現場責任						
事	者の氏名及び連絡場所	作業所長	電話番号 (052)249-8101				
項	下請負人が特定粉じん排・	現土	場責任者				
(	出等作業を実施する場合の光弦できる人の現場表	909	W ST II H	٠.			
	の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所		電話番号				

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法 及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん 排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した 書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。



特別	定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類•型式•設置数	MCA151 1基 25m/min マック1 1基 22.5m/min
排	排気能力(m/min)	②各作業エリア計画図に記載 <sup>(1時間当たり換気回数</sup> 回)
<b>反装置</b>	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター×各1枚 中間フィルター×各1枚 HEPAフィルター×各1枚 99.97%以上
使用	月する資材及びその種類	隔離用シート 床用0.15厚PPシート 壁用0.1厚PPシート 装着用テープ 50mm×0.2mm×25M 飛散防止混調化剤 アスシールSi3 15Kg/缶 飛散防止表面固化剤 アスシールSi1 15Kg/缶
	)他の特定粉じんの排出又は飛散 印制方法	施工計画書に依る

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(量)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



平成は年9月16日

#### 名古屋市中保健所 殿

届出者 16.9.16

住所

名古屋市熱田区旗屋 丁目28番5号

名称

代表取締役社長 菱田吉剛 電話代表 681 - 1591番

代表者氏名

電話

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。									
		特定工事の場所	名古屋市中区栄3-11-5 栄マンションアスベスト除去工事							
	特定	粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)							
	特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年10月7日 ※ 整理番号							
	期間		至 平成16年10月15日 ※受理年月日							
. [	特定	建築材料の種類	吹付け石綿 ※ 審 査 結 果							
	特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。							
. [	特定	建築材料の使用面積	164.6 m²							
	特定	份じん排出等作業の方法	別紙のとおり。							
		特定粉じん排出作業の対	耐火 · 準耐火 ※備 考							
١		象となる建築物の概要	延べ面積 12,246.95 ㎡(12階建)							
	参	注文者の氏名又は名称								
	考	届出をする者の現場責任者	株式会社菱屋産業							
	事	の氏名及び連絡場所	電話番号 052-681-1591							
1		下請負人が特定粉じん排出	\$ 28 9							
	項	等作業を実施する場合の当								
	, and	該した請負人の現場責任者								
		氏名及び連絡場所	電話番号							

備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

別紙

## 特定粉じん排出等作業の方法

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
じ	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 HEPA-AIRE (交) 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
ん・排気	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター : 10 μ 以上の粒子 2次フィルター : 5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター: 0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用す	ける資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他	との特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	<b>月方法</b>	別添

#### 備考

- 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 1 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 2 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 3 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔 離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入するこ



平成 16 年 月 日

名古屋市長殿名古屋市中保健所長 16.9.28 中保健所 収受

名古屋市中区丸の内一丁目16番10号 ないショス・ビルライフケア東海 届出者 代表取締役 現里隆基

> 電**部壁** 号052〉223-4343 FAX〈052〉211-3863 (氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名)

特定粉じん排出等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

特	定工事の場所	愛知県名古屋市中区三の丸1丁目6番1号					
( 4	寺定工事の名称)	中日新聞本社C変電室更新工事					
特分	定粉じん排出等作業の	大気汚染防止法施行規則別表第7					
種類	Į	1の項 解体作業					
1		2の項 特定建築建材の事前除去が著しく困難な解体作業					
		3の項 改造·補修作業(件)					
特別	定粉じん排出等作業の	自 平成 16 年 10 月 25 日 ※ 整理番号					
実力	をの期間 これの おおり こうしゅう こうしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	至 平成 16 年 10 月 28 日 ※ 受理年月日					
特定	産建築物材料の種類	吹付け石綿 ※ 審 査 結 果					
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。					
特定	産業材料の使用面積	85 m²					
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。					
-	特定粉じん排出等作業の	耐火・準耐火 ※ 備 考					
	対象となる建築物の概要	延べ面積 2,986 m <sup>2</sup>					
参	注文者の氏名又は名称						
考	届出をする者の現場責任	(株)シミズ・ビルライフケア東海					
	者の氏名及び連絡場所	愛知県名古屋市中区丸の内1-16-10 TEL 052-203-1495					
事	下請負人が特定粉じん排						
項	出等作業を実施する場合						
	の当該下請負人の現場實						
	任者の氏名及び連絡場所	TEL					

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要 寸法及び特定建築建材の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合 は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事 項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業 規格A4とすること。





特	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	ネガティブエアシステム H1000 (負圧除じん装置)
ん・排気	排気能力 ( m³/min )	28 (m³/分)×60分=1,680m³/H
装置	使用する高性能エアフィルター種類及びその集じん効率(%)	JIS Z4812に規定する高性能フィルターで、0.15 μ m 以上の粒子の捕集率が99.97%以上のもの。
使	用する資材及びその種類	別紙施工計画書参照
ł	の他の特定粉じんの排出は飛散の抑制方法	別紙施工計画書参照

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその他種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその他種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7 に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水方法、囲い込み又は封じ込めの方 法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、 隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入する こと。





/6年 //月 5日

名古屋市 中保健所長殿 16中保生第77-9 号 平成 16.11.-5 中 保 健 所

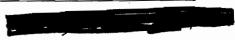
届出者

変知県第四世紀 2 3 番 地 電影 (0561) か - 6331 赤門 オントノ株式会社

<del>特定物じん</del>排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規

定により、次のとおり届け出ます。

		• •			<u> - /ш</u>	• / [	<u>م ر م</u>								
特	定	工	事	の	場	所	名古	屋市	中区栄	二丁目	2-1				
							(4	特定エ	事の名	名称) 第	(東)	京海上日動ビル	ディンク*)	スヘンスト	工事
特	定粉じ	ん排	出等	作業	きの利	蝩類		-			則別	川表第7			
1								の項 の項	解体作		olel on	事芸心士が英		せか チェタン	H-1/m
1							20	クリ	<b>特</b>	主架的	科り	事前除去が著		発用/よ 万件	14-1F
							(30	の項	改造	補修	作業				
特	定粉じ	ん排	出等	作業	きのま	と 施	自 /	6年	<b>//</b> 月	20	1	※整理番号	子		
0	期間						至/	ク <sup>年</sup>	2 月	13	1	※受理年月	3		
				lal -				,,							
特	定建	樂	材为	好の	)種	類	吹	付	け	石	綿	※審 査 結 昇	<b>!</b>		
			. ba d										- }		`
特	定建第	10 材	料の	)使,	用置	i所	見取	図の。	とおり						
					_										
特	定建第	を材	料の	使,	用面	積	10	۰93	m <sup>2</sup>			`			
特	定粉じ	ん排	出等	作業	の力	7法	別紙	のと	おり。						
						_	一個	- JA:	· 淮	耐火		※備 考			_
	特定制							る積	•	061m <sup>2</sup>		74. Mil	- }		
	対象。	となん	つ 建	梁彻	の概	安			(9時						
参															
考	注文	者の	氏名	了区	は名	称									
•	届出		—— ス <b>孝</b>	の租	但書	红	赤阳	ウイ、	ノトン	烘式点	· 計			-	
事	者の日						3.1.3	<i>J</i> · 1 ·		VIV-VI	, 11	<b>泰</b> 红亚口	(0561)	60 69	91
項		,					去胆	ウィヽ	ノトン	——— 此 <i>十</i>	-24	電話番号	(1961)	02-03	21
	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合				W1.1				•	C Inter Co. (c)	0.775 115				
	の当該							愛欠	11界愛	<b>知郡長</b>	:人手	三町戸田谷132	3番地		
	任者の	)氏4	名及7	び連	絡場	所						電話番号	(0561)	62-63	31



特	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種 類・型 式・設 置 数	MCA151 1基 25.0㎡/min マック1 1基 <del>22.5</del> ㎡/min こい3
ん・非	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 回)
気		◎ 各作業エリア計画図に記載
排気装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター×各 1 枚 中間フィルター×各 1 枚 集じん効率 HEPAフィルター×各 1 枚 99.97%以上
使	用する資材及びその種類	隔離用シート 床用0.15厚PPシート 壁用0.1 厚PPシート
		接着用テープ 50mm×0.2mm×25M
1		飛散防止湿潤化剤 アスシールSi3 15kg/缶
1		飛散防止表面固化剤 アスシールSi1 15kg/缶
1	)他の特定粉じんの排出又は飛散 即制方法	施工計画書に依る

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、 囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。





16年11月19日



名古屋市中区錦一丁目18番22号 藝竹中工務店名古屋支店 取締役 佐 藤 明 電話番号



特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規 定により、次のとおり届け出ます。

定により、次のとおり油け出ます。			
特	定工事の場所	名古屋市中区栄三丁目16番1号	
L		(特定工事の名称)松坂屋名古屋本館耐震工事	
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7	
		1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作	
		業	
		③の項)改造・補修作業(件)	
特	定粉じん排出等作業の実施	自16年12月 6日 ※整理番号	
. o	期間	至17年 3月31日 ※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹 付 け 石 綿   ※審査結果	
-			
特	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	
特	定建築材料の使用面積	6 O O m <sup>2</sup>	
ilet: 1	+ W 10 ) 41 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	THAT O I IN IS	
(特)	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の	※備 考	
	対象となる建築物の概要	(耐火)・ 準耐火 延べ面積58000m²(10階建)	
4		》至"国行员00000m"(10PE)之)	
参	注文者の氏名又は名称		
考			
事	届出をする者の現場責任     者の氏名及び連絡場所	作業所長	
項		電話番号 249-8101	
垻	下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合		
	の当該下請負人の現場責	現場責任者	
	任者の氏名及び連絡場所	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図 は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載 した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定す る事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から 第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、 日本工業規格A4とすること。



特	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種 類・型 式・設 置 数	MCA151 1基 25.0㎡/min マック1 1基 22.5㎡/min
ん・	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 回)
排気装置		◎ 各作業エリア計画図に記載
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター×各1枚 中間フィルター×各1枚 集じん効率 HEPAフィルター×各1枚 99.97%以上
使用する資材及びその種類		隔離用シート 床用0.15厚PPシート 壁用0.1 厚PPシート
		接着用テープ 50mm×0.2mm×25M
		飛散防止湿潤化剤 アスシールSi3 15kg/缶
	-	飛散防止表面固化剤 アスシールSi1 15kg/缶
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る

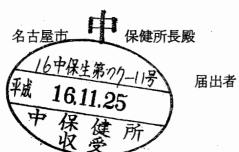
- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、 囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
    - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。





初間:12~6

年 月 日



名古屋市中区錦一丁目18番22号 攀 竹中工務店名古屋支店 取籍役 佐 藤 明



特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規 定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	名古屋市中区党 1111
	(特定工事の名称)中日ビルデアをお送了事
株 今 收 10 ) HE III 林 作 米 の 存 地	
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業
	2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作
	業
	3の項 改造・補修作業(件)
特定粉じん排出等作業の実施	自16年12月21日 ※整理番号
の期間	至。0年9月70日
	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹 付 け 石 綿 ※審査結果
	八百五月
特定建築材料の使用箇所	目的図のとなり
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	754X (A) 7 6
胜 <b>与 7</b>	770 2
特定建築材料の使用面積	220 m <sup>2</sup>
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。
	※備 考
特定粉じん排出等作業の	华
対象となる建築物の概要	延べ面積 ㎡ (神階建)
参	STILL
注文者の氏名又は名称	
考	(05)
	7度加克 (052)
争者の氏名及び連絡場所	電話番号263-ク450
項 下請負人が特定粉じん排	
出等作業を実施する場合	
の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	<b>電紅平日</b>
江省の八名及い連絡場所	電話番号



特	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種 類・型 式・設 置 数	MCA151 1基 25.0㎡/min マック1 1基 22.5㎡/min
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 回)
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター×各1枚 中間フィルター×各1枚 集じん効率 HEPAフィルター×各1枚 99.97%以上
使用する資材及びその種類		隔離用シート 床用0.15厚PPシート 壁用0.1 厚PPシート 接着用テープ 50mm×0.2mm×25M
		飛散防止湿潤化剤 アスシールSi3 15kg/缶 飛散防止表面固化剤 アスシールSi1 15kg/缶
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行 規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、 囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



# (期间进長《娑皇)

年 月 日

名古屋市 保健所長殿 届出者 16.12 = 0

んず出等な業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規

定により、次のとおり届け出ます。

定により、次のとおり届け出	<b>ます。</b>	
特定工事の場所	名古屋市中区栄三丁目 1 6番 1 号 (特定工事の名称)松坂屋名古屋本館 着屋でんぱいです。	
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別   1の項 解体作業	表第7 2002年 表第7 2002年 表第7 2002年 表第7 2002年 表第6年 表第6年 表第6年 表第6年 表第6年 表第6年 表第6年 表第6
特定粉じん排出等作業の実施の期間	自16年12月21日 至17年 2月28日	※整 理 番 号 ※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	j.
特定建築材料の使用面積	1086 m²	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐火・ 準耐火 延べ面積 <sub>298</sub> (ル7階建)	※備 考
参 注文者の氏名又は名称 考		
事 届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	作業所長電話番	号 249-8101
項 下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責	現場責任者	
任者の氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図 は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載 した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定す る事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から 第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、 日本工業規格A4とすること。





特	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種 類・型 式・設 置 数	MCA151 1基 25.0㎡/min マック1 1基 22.5㎡/min
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	<ul><li>◎各作業エリア計画図に記載</li><li>(1時間当たり換気回数 6 回)</li></ul>
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター×各1枚 集じん効率 中間フィルター×各1枚 HEPAフィルター×各1枚 99.97%以上
使用する資材及びその種類		隔離用シート 床用0.15厚PPシート 壁用0.10厚PPシート 接着用テープ 50mm×0.2mm×25M 飛散防止湿潤化剤 アスシールSi3 15kg/缶 飛散防止表面固化剤 アスシールSi1 15kg/缶
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		施工計画書に依る

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行 規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、 囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



平成 年 月 日

中保健所長 殿 16.12.13 中保健所長 段 所 农健所

住 所 届出者 氏名又は名称 代表者の氏名 電 話 番 号 名古屋市中区大井町6番14号 飛島建設株式会社名古屋支属 執行役員 岡田光 弘

特定粉じん排出<del>等作業を実</del>施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次の	りとおり届け出ます。	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	
4	特定工事の場所	㈱ワコ-ル名古屋ビル吹付け材撤去工事 (特定工事の名称)名古屋市中区栄 5-15-6	
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事 ③の項 改造・ <u>補修作業</u>	前除去が著しく困難な解体作業
特	 定粉じん排出等作業の実施	自 平成 16年 12月 30日	※整理番号
期	間	至 平成 17年 2月28日	※整理年月日 平成年月日
特	定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果
特	定建築材料の使用個所	見取図の通り。	
特定建築材料の使用面積		632.7 m²	
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	
参	特定粉じん排出等作業の対象 となる建築物の概要	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 約 6528 ㎡(8 建)	※備考
考	注文者の氏名又は名称		
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市中区大井町 6·14 飛島建設㈱名古屋支店 作業所長	電話番号 052-331-7406
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	現場責任者	電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 1台又は 2台(作業室)
じん・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) HEPA-AIRE2000 40~56 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターS, アステクターC隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

名古屋市 中保健所長 殿

(6中保生第2分号 16.12.20 中保健所

性 所 届出者 氏 名

印

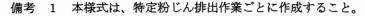
電話番号 (0561) 63-8428

第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

			·	
	特	特定工事の場所名古屋東京海上は「ハディング 〔喫茶室〕改修工事に伴うアスベスト処理工事 (特定工事の名称)名古屋市中区丸の内2丁目20-19		
	特作	定粉じん排出等業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難が 3の項 改造・補修作業 1	(1)()
	特	定粉じん排出等	自・平成17年 1月15日	※整理番号
	作	業実施の期間	至・平成17年 2月28日	※受理年月
	特の	定 建 築 材 料 種 類	吹付石綿	※審査結果
	特の		見取図のとおり。	
	特の	定建築材料 使用面積	除去 130.0 m²	
Ve.	特作	定粉じん排出等 業 の 方 法	別紙のとおり。	
		特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 48,238.31 m <sup>2</sup>	※備 考
孝	参	注文者の氏名又は名称		
	事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	赤門ウイントン株式会社 愛知郡	郡長久手町戸田谷 1323 番地 電話番号 052-63-8428
	項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		<b>超</b> 計番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

特力	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集 し じ	種類・型式・設置数	DASHŽOE (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ん・排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズカバー長 真空掃除機・=ルフィックスGM−80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メガネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3、si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
1	の他の特定粉じんの排出は 飛 散 の 抑 制 方 法	アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製



- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。





(届出先) 名古屋市中保健所長 16中保生第77-15号 球 17.3.30 中保健所

年 月 日

氏名 又は名 称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

届出者

名古屋市中区绵一丁目18番22号 \*\*整竹中工務店名古屋支店 聚糟餐 佐 藤 明

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

T		F. 1		
特定工事の場所			三の丸2丁目5-1	
		(特定工事の名称) H 1 6 名古屋9	第2地方合同庁舎耐震改修建築工事	
		電話番号		
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 / (件)		
特別期間	定粉じん排出等作業の実施の 間	自17年4月15日	※整理番号	
	· ·	至17年、5月八5日	※受理年月日	
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特別	<b>定建築材料の使用箇所</b>	見取図のとおり。		
特別	定建築材料の使用面積	966.0 m²		
特定	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火·準耐火	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称	中部地方整備局		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	㈱竹中工務店名古屋支店 電話	番号052-211-2111	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話	番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄 をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等 作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。





Г-		
4	寺定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
1 -		ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56 m²/分 5台設置
/	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
1	<b>i</b> ⊧	施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
	1 ,	施工区画の容積・・1 2 9 5. 8 × 2. 6 m = 3 3 6 9 ㎡
1 -	<del> </del>	必要な排気風量・・3369㎡÷15分=224.6㎡/分
Ī	<u>.</u>	換気装置の換気能力 5 6 ㎡/分× 5 台= 2 8 0 ㎡/分
27200		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	,	設置場所等の詳細は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0.15ミクロンで99.97%以上
信	使用する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用 養生テープ・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280 (表示掲載共に厚さ0.15mm) 飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱ 飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
- 1	たの他の特定粉じんの排出又は飛散 が抑制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集とでなりとした作業場内を負圧に保 負圧集を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保 世上のでは、クリーンルーム(エアーシャワー)を設 まることはよって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 ででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、

- 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日

名古屋市 保健所長殿 17中保生第 59 号 平成 17.4.-1 中 保健所

届出者

名古屋市中区第一丁目18春22号 繁竹中工務店名古屋支店 聚實及 佐藤明

特定粉でん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

たにより、 外のとおり油り山	
特定工事の場所	名古屋市中区栄三丁目16番1号
	(特定工事の名称) 松坂屋名古屋本館耐震工事
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7
1	1の項 解体作業
{	2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作
	業 (4) 変遣・補修作業 (件)
特定粉じん排出等作業の実施	
の期間	至17年 9月30日 ※受理年月日
特定建築材料の種類	吹 付 け 石 綿   ※審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり
	, .
│ 特定建築材料の使用面積	
	2 0 0 0 m <sup>2</sup>
   特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。
1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、	M14470 C 40 9 9
特定粉じん排出等作業の	※備 考
対象となる建築物の概要	(耐火)· 準耐火
	延不面積58000m²(10階建)
参   注文者の氏名又は名称	
考	
居出をする者の理場責任	作業所長
事者の氏名及び連絡場所	電話番号 249-8101
項 下請負人が特定粉じん排	思即事力 243 0101
出等作業を実施する場合	
の当該下請負人の現場責	現場責任者
任者の氏名及び連絡場所	電話番号
	The second secon

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図 は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載 した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定す る事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から 第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、 日本工業規格A4とすること。





特	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種 類・型 式・設 置 数	OMCA151 1基 25.0㎡/min マック1 1基 22.5㎡/min
ん・	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 回)
排気装置		◎ 各作業エリア計画図に記載
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター×各1枚 中間フィルター×各1枚 集じん効率 HEPAフィルター×各1枚 99.97%以上
使	用する資材及びその種類	隔離用シート 床用0.15厚PPシート 壁用0.1 厚PPシート
		接着用テープ 50mm×0.2mm×25M 飛散防止湿潤化剤 アスシールSi3 15kg/缶 飛散防止表面固化剤 アスシールSi1 15kg/缶
J	)他の特定粉じんの排出又は飛散 制力法	施工計画書に依る

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、 囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。





17年4月13日

## 中 保健所長 殿



届出者 住 所

名 称

代表者氏名



電話 (052)659-720/ 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

Ĺ	火のとおり油け出ます。	•		
特知	工事の場所	名古屋市中已錦2-13-29 (特定工事の名称) 中策□礼解体工事		事
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去 3の項 改造・補修作業 (	が著しく困難な解 件 <u>)</u>	<b>7</b> 体作業
特定	2粉じん排出等作業の実施の	自 /7 年 4 月 ≥8 日 至 /7 年 5 月 ≥ 7 日	※整理番号	
期間		至 /7年 5月 27日	※受理年月日	
特定	2建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定	<b>建築材料の使用面積</b>	936 m		
特定	と おじん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火· 準耐火 延べ面積 /38/ ㎡ ( 9 階建)	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称		,	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古唇中港巴砂美町. 165者 舞) 光·		052-659-7201
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所		電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第6号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。





特別	定建築材料の処理方法	除 妻 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ、	種類・型式・設置数	千个四层 DASH 20 /基
ん・排気	排気能力(㎡/min)	最大の室内(エハーター定) (1時間当たり換気回数 4 回) 5分m3×60×1分と室内 75分m3 = 从44
<b>表</b> 基置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	7°レブルガー ×/枚 集び公郊率 0.3 mpe で HEPAフィルター ×/牧 99.97%以上
使用	目する資材及びその種類	湿陶剂 朝水化学工業 PRINSIB 15kg九年 69年 田化剤 // PRINSIZ 18kg九年 13年 空中散布削 // PRINSIZ 15kg九年 5年
		隔離用之一床间 0.15mm厚之一人 1162mex2=232Kai2 26本 11 雇用 0.1 mm 11 1371 mex1=137/m2 16本
その	)他の特定粉じんの排出又は飛散	
の排	印制方法	施工計画書「依る(除去工事)

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



届出先) 名古屋市中保健所長 17中保生新个3号 17.5.20 平保健所 平成17年 5 月 20 日

氏名 又は 名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

届出者

結雇市東区泉一丁日22番22号 戸田建設株式会社名古屋文店 文店長 鷲見 喜久夫

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

T		5 L D - L D - L D - L	V
特定工事の場所			<b>祥3丁目27</b> -18
		(特定工事の名称)ブラザー栄ビ	-
		電話番号	052 - 249 - 5258
特別	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 まの項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前隊 3の項 改造・補修作業	余去が著しく困難な解体作業
特別期間	を おじん排出等作業の実施の	自17年 6月 6日	※整理番号
11162		至17年 7月/0日	※受理年月日
特定	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果
特定	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特瓦	定建築材料の使用面積	1322 m²	
特別	官粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐 火 • 準耐火	※備 考
参	注文者の氏名又は名称		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	戸田建設株式会社 名古屋支店 電話	作業所長 番号052-951-8542
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の		
	氏名及び連絡場所	電話	番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4
  - とすること。 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。





特	定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56 m²/分 4台設置
ん ・ 排	排気能力(m'/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上) 8階の場合 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気装置		施工区画の容積・・517.21㎡×5.0m=2586㎡ 必要な排気風量・・2586㎡÷15分=172.4㎡/分
		換気装置の換気能力56㎡/分×4台=224㎡/分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	設置場所等の詳細は、別紙のとおり フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使	用する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50m幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
	の他の特定粉じんの排出又は飛散 抑制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。
) ·		作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。



- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 / 2年 6月23日

特定紛じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項 (第2項) の規定により、 次のとおり届け出ます。

<u> 次のとおり届け出ます。                                    </u>			
特定工事の場所	名古屋市中区丸の内三丁目6-14 (特定工事の名称) 藤栄本社ビル車庫天井アスベスト撤去工事		
特定紛じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3 の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施	自 17年 2月 9日	※整理番号	
期間	至 17年 8月 3/日	※整理年月日 平成年月	日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果	
特定建築材料の使用個所	見取り図の通り。		
特定建築材料の使用面積	4€8.0 m²		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
特定粉じん排出等作業の対象 となる建築物の概要 参	耐火·準耐火 延べ面積約 2,500 m <sup>2</sup> ( * 建)		
注文者の氏名又は名称			
届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市千種区小松町7-5 株式会社 清水工務店		
	現場責任者 🕶 💮	電話番号 052 - 741 - 6100	
項 下請け人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請人の現場責任者の			
氏名及び連絡場所	現場責任者	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	(除去) 囲い込み・封じ込め・その他
集じん	種類・形式・設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機 設置台数 2 台 (作業室)
排気装	排気能力(㎡/min)	HEPA-AIRE 2000 45 ~ 56 (㎡/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上)
置	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15 µ m微粒子を99.97%の補修
	使用する資材及びその種類	<ul> <li>飛散抑制剤 : アステクタ-S 、 アステクタ-C</li> <li>隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート</li> <li>リ (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート</li> <li>接着テープ : ガムテープ</li> </ul>
	)他の特定粉じん排出又は飛散の 川方法	<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置を使用し浸透後に除去作業する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業ばの養生撤去及び清掃をする。</li></ul>

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 年 月 日

中保健所長殿
17中保生第59-5号
17.7.-5
中保健所

住 所 届出者 氏名又は名称 代表者の氏名 電 話 番 号 7462-0059 名古屋市北区第1町二丁目88番地株式会社(田)中)在一介 商一店 代表取締役(日)中)

特定紛じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項 (第2項) の規定により、 次のとおり届け出ます。

<u>火</u>	次のとおり届け出ます。			
- 4	特定工事の場所	名古屋市中区新栄2丁目1-9 (特定工事の名称) 雲竜フレックスビル19階階段上部アスベスト撤去工事		
	特定紛じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7		
特	定粉じん排出等作業の実施	自 17年 7月20日 日	※整理番号	
期	間	至 17年 8月 3/日	※整理年月日	平成 年 月 日
特	定建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果	
特	定建築材料の使用個所	見取り図の通り。		·
特	定建築材料の使用面積	60 m²		
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
参	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火,準耐火 延べ面積約 m²(建)		
考	注文者の氏名又は名称			
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市北区駒止町2丁目88番地 株式会社 田中荘介商店		
		現場責任者 電話番号 052 - 991 - 3641		- 991 - 3641
項	下請け人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請人の現場責任者の 氏名及び連絡場所			
	八山 八	元 勿 貝 山 日	电印笛勺	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4.届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	(除去) 囲い込み・封じ込め・その他
集じん	種類・形式・設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
排気装	排気能力(㎡/min)	HEPA-AIRE 2000 28 ~ 35 (m³/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上)
置	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15 μ m微粒子を99.97%の補修
使	用する資材及びその種類	<ul> <li>飛散抑制剤 : アステクタ-S 、アステクタ-C</li> <li>隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート</li> <li>〃 (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート</li> <li>接着テープ : ガムテープ</li> </ul>
その他の特定粉じん排出又は飛散の抑制方法		<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置を使用し浸透後に除去作業する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業ばの養生撤去及び清掃をする。</li></ul>

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成ル年ワ月ワ日

### 名古屋昭和保健所 殿



住所

名称

名古屋市天间层外到1-68 大前工 加高级企士



代表者氏名

電話 ( )

印

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

名古屋市昭和区潼川町131 特定工事の場所 滝川小アスベスト除去工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 | 特定粉じん排出等作業の種類 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造·補修作業 1 (件) 特定粉じん排出等作業の実施の 自 平成16年7月26日 ※整理番号 期間 至 平成16年7月31日 ※受理年月日 特定建築材料の種類 吹付け石綿 ※審査結果 特定建築材料の使用箇所 見取図のとおり。 特定建築材料の使用面積 183.8 m 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 特定粉じん排出作業の対 耐火 準耐火 ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 3,282.48 ㎡(4階建) 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 考 |届出をする者の現場責任者 大前工業株式会社 の氏名及び連絡場所 電話番号 052-896-6777 事 下請負人が特定粉じん排出 項 等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所 電話番号

#### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
· 排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
,		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	引方法	別添

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 ·固化剤等の薬液、隔離用のシート ·接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること

16年10月29日

## 名古屋市 昭和 保健所長 殿



届出者 住 所名古是市北亚语格兰丁目4番10号名 称 川辺建設株式会社 代表者氏名 代表取締役 川 川 青 汉

電話 (052)931-0181

番

特定粉じん排出作業等を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届けでます。

火のとおり届けでます。	the state of the s	·	
	名古屋市昭和区吹上町1丁目22	2番地	
特定工事の場所	(特定工事の名称) 吹上小始め 2 校耐震改修その他工事		
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 93の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実地の	自 /6年//月/6日	※整理番号	
期間	至 / 6年 / 3月 30日	※受理年月 日	
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所	見取図のとうり。	_ 本街且相木	
特定建築材料の使用面積	5/f m²		
特定粉じん排出作業の方法	別紙のとうり。		
特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 シ g g / ㎡ ( g 建)		
注文者の氏名又は名称			
考 届出をする者の現場責任者 事 の氏名及び連絡場所 項		電話番号 052(931)0181番代表	
下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人ぼ現場責任者の			
氏名及び連絡場所		電話番号	

備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の

使用箇所を記入すること。

2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を もつて、大気

汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項を記載した書類とみなす。

- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特	定建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じ、	種類・型式・設置数	DASH-20 各1台
ん・排気	排気能力(m³/min)	(1 時間当り換気回数 4 回) 5 6 ㎡/min
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター中間フィルター HEPA フィルター 集塵効率 99.97%
を用する資材及びその種類		薬剤 アスシール SI 1, 2, 3、養生 PP シート床用 0.15mm壁用 0.1mm接着テープ 布粘着テープ巾 50mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制工法		除去工法 (施工計画書に依る)

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じ ん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等 以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業 場の容量 (㎡) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

品加尔住所表

〈/6 年//月26日

昭和保健所

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名 名古屋市南区東又兵ヱ町四丁目55番

株式会社 உ

届出者 代表取締役

電話を与614-7800 FAXET4-7833

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定に より、次のとおり届け出ます。

At-	 定工事の場所	名古屋市昭和区菊園町1丁目地内
া বয	<u> </u>	(特定工事の名称) 菊園荘第1次取りこわし工事
		電話番号
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)
特別	定粉じん排出等作業の実施の 調	自16年12月6日※整理番号
281)		至 1 6 年 1 2 月 2 6 日 ※受理年月日
特	定建築材料の種類	吹付け石綿 ※審 査 結 果
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。
特別	定建築材料の使用面積	6 5 0 m²
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	刷 火 準耐火 ※備 考
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部住宅・教育施設課
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	(株大日 <b>電話番号</b> 052-614-7800
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話番号

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄 をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等 作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4
  - とすること。
    5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者) が署名することができる。

ulah s	to 7th Mr. t. t. viol. on Lin will the Vit.	W 4 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1
特別	定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56 m³/分 1 台設置
	排気能力 (m²/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠 (1フロア
気		一あたり)
装置		施工区画の容積・・200.0×2.6m=520.0㎡
<u> </u>		必要な排気風量・・520.0㎡÷15分=34.6㎡/分
		換気装置の換気能力 5 6 ㎡/分×1 台= 5 6 ㎡/分
	•	各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使用	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50mm幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
l	)他の特定粉じんの排出又は飛散 1制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届出先) 配和保健即長

科 16年//月26日



届出者

氏名又は名称及び住所並びに名書を中熱田屋横田で書での番刊ませまる社 2 重分 代表取締役 下 地 光 失 印

電話番号 052 - 322-653 |

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特		名古屋市昭和区菊園町1丁目地内		
13	~ T + * > * // // // /	(特定工事の名称) 菊園荘第2次1		
		電話番号		
特	定粉じん排出等作業の種類		去が著しく困難な解体作業 (件)	
特別	定粉じん排出等作業の実施の 調	自16 年 12月 6日	※整理番号	
7911	eî	至16年12月26日	※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特別	定建築材料の使用面積	520 m²		
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	,	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐 火 · 準耐火	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部住宅・教育施設課		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	(株)日動 電話番	5号052-322-6531	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話番	子号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄 をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等 作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特定發		除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
l'U	重類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56 m³/分 1台設置
排気装置 ————————————————————————————————————	. · ·	(1時間当たり換気回数 4回以上) 施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠(1フロアーあたり) 施工区画の容積・・200.0×2.6m=520.0㎡ 必要な排気風量・・520.0㎡÷15分=34.6㎡/分 換気装置の換気能力56㎡/分×1台=56㎡/分 各部屋の計算根拠は、別紙のとおり フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター
租	種類及びその集じん効率(%) 一一一一一 トる資材及びその種類	集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上 養生シート・・0. 1×1800(3600)壁用 0. 15×1800(3600)床用 養生テープ・・50mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280 (表示掲載共に厚さ0.15mm)
その他の抑制	1の特定粉じんの排出又は飛散   方法	飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱ Cの他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部へ石綿粉塵を飛散させない。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

田和保健 是 殿 16. 昭保生第17-5号 届出者 昭和保健所 與 愛

住 所 氏 名 (法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 853-1100

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 を 実 施 す る の で 、 大 気 汚 染 防 止 第 1 8 条 の 1 5 第 1 項 (第 2 項) の規定により、次のとおり届け出ます。

料	ま定 工 事 の 場 所	旧 明倫ゼミナール本社ビル解体工事のうち (特定工事の名称)名古屋市昭和区阿由知通	
特作	宇定粉じん排出等 ・業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 <u>1の項</u> 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難 3の項 改造・補修作業	な解体作業 (件)
	・定 粉 じ ん 排 出 等・業 実 施 の 期 間	自・平成17年 4月11日 至・平成17年 4月30日	※整理番号
特の		吹付石綿	※審查結果
特の	7 21	見取図のとおり。	
特の		除去 80.0 ㎡	
特 作	定粉じん排出等 業 の 方 法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 584.48 ㎡	※備 考
参考	注文者の氏名又は名称		
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	株式会社 北川組 名古馬	量市瑞穂区駒場町7丁目4番地 電話番号 052-853-1100
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

特分	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ん・排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズ カバー長 真空掃除機・ニルフィックスGMー80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121 R 防塵メガネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
I	)他の特定粉じんの排出 は飛散の抑制方法	アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

## 特定粉塵排出等作業実施届出書

门年 4月13日

名古屋市 昭知 保健所長 殿

17.4.13 昭和保健所 収 受 届出者 住 名石层市北西清水二丁图 1 緒 1 0 号 名 根 辺 建 設 株 太 念 社 代表者民名 化

電話 (052) 931-0181 番

特定粉じん排出作業等を実施するので、大気汚染防止法第18条の第1項(第2項)の規 定により、次のとおり届け出ます。

ÆΓ	定により、次のとおり届け出ます。		
特	定工事の場所	名古屋市昭和区吹上町1丁 (特定工事の名称) 吹上小品	
特	定粉塵排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別 1 の項 解体作業	
特間	定粉塵排出作業の実施の期	自 17年 4月 28日 至 17年 5月 2日	※整理番号 ※受理年月日
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	
特	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	- ※審査結果
特	定建築材料の使用面積	224.2 m²	7 次番鱼稻米
特	定粉塵排出作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉塵等作業の対象と なる建築物の概要	耐火 ・ 準耐火 延べ面 2995 ㎡ (4 階)	
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市長	
考事	届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	名古屋市北区 清水 2-4-1/	052-931-0181
項	下請負人が特定粉塵排出 等作業を実施する場合の 当該下請負人の現場責任		
供老	者の氏名及び連絡場所	中級版の如公の目前図な茶はナスト	電話番号

- 備考 1 特定粉塵等の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築 材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しない事。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ない物を除き、日本工業規格A4とする こと。

特	定建築材料の処理方法	廉 去 · 囲い込み · 封じ込め · その他
集じん	種類・型式・設置数	DASH-20 各1台
排	排気能力(m³/min)	(1時間当り換気回数4回) 5 6 m³/min
気 装 置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター・中間フィルター・HEPAフィルター 集塵効率 99.97%
使戶	用する資材及びその種類	薬剤アスシールSI1, 2, 3養生PPシート床用 0.15mm壁用 0.1mm接着テープ布粘着テープ巾 5 0 mm
	D他の特定粉塵の排気又は飛散の 削工法	除去工法(施行書に依る)

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・粘着テープ等の特定粉塵排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉塵の排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方 法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前失の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は主要寸法、隔離された作業場の容量(m²)並びに集塵・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届出先)

年 月 日



氏名 又 は名 称及び住所 並びに 法人にあっては、その代表者の氏名

届出者

名古屋市中村区砂田町1丁目14番地株式会社 休式会社

電代表取締役 佐 藤 典 男 特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

が止法施行規則別表第 7 解体作業 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 改造・補修作業(件)
7年 7月 2日 ※整理番号
7年 7月/ 2日 ※受理年月日
吹付け石綿 ※審 査 結 果
取図のとおり。
94.9 m²
紙のとおり。
<ul><li>準耐火</li><li>ベ床面積354.5㎡</li></ul>
電話番号052-411-5551

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄 をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等 作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特別	定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56 m²/分 台設置
ん  ・	排気能力 (m²/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・99×7m=693㎡
装置		必要な排気風量・・693㎡÷15分=46.2㎡/分
) [3]		換気装置の換気能力 5 6 m²/分×1台= 5 6 m²/分
Ţ		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
7		設置場所等の詳細は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使用	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50mm幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤とほどあります。
)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。  作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部   へ石綿粉塵を飛散させない。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成/7年7月6日

昭和保健所長 殿

17昭保生第59-3号 平成 17.7.-6 昭和保健所

住 所 名古屋市中区錦一丁目3番7号 届出者 氏名又は名称 清水建設片式会社名古屋支店 代表者の氏名 SSN (1997) (内) 隆 光 電話 番号 支店 七 日 内) 隆 光

特定紛ip。排放等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項 (第2項) の規定により、

次のとおり届け出ます。			
特定工事の場所	名古屋市昭和区緑町一丁目7番地 (特定工事の名称) 桜花学園高等学校校舎棟改築工事		
特定紛じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施	自 17年 7月 26日	※整理番号	
期間	至 17 年 8月 31 日	※整理年月日	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果	
特定建築材料の使用個所	見取り図の通り。	·	
特定建築材料の使用面積	634.0 m²		·
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。		
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要参	耐火・準耐火 延べ面積約 500 m <sup>2</sup> (2建)		
注文者の氏名又は名称			
届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市昭和区小桜町地内 桜花学園作業所		
現場責任者 電話番号 052 - 745 -		- 745 - 7203	
項 下請け人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請人の現場責任者の			
氏名及び連絡場所	現場責任者	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	(除去) 囲い込み・封じ込め・その他
集	種類·形式·設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機 設置台数 3 台 (作業室)
じん		改區口数 3 口 (1F来至)
排気装	え   俳気能力 (m/min)	HEPA-AIRE 2000 45 ~ 56 (㎡/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上)
置	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%の補修
		飛散抑制剤 : アステクタ-R 、 アステクタ-FP
	使用する資材及びその種類	隔離用シート(床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート
		<ul><li>" (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート</li><li>接着テープ : ガムテープ</li></ul>
	•	①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。
その他の特定粉じん排出又は飛散の		②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルター を付けた集じん・排気装置を設置し使用する。
	制方法	③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置 を使用し浸透後に除去作業する。
		④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業ばの養生撤去及び清掃 をする。

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

 16年,中月上海

及在國本縣田區横田|丁山卷5号 名要建設株式会議 大東耶鄉役 16 本

電話番号

671-5117

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

	<u> </u>			
特	定工事の場所	千年小耐震改修その他工事 名古屋市熱田区千年2		
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別	表第7	
		1の項 解体作業		
		2の項 特定建築材料の	)事前除去が著しく	困難な解体作業
	,	30項 改造·補修作業	(件)	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 /6年/0月2年	※整理番号	
期	間	至,6年,0月到0日	※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果	
特	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり		
特	定建築材料の使用面積	ata m		
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり	7	
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 · 準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積 シスクネパ(1/ 階建)	·	
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営絹	部 住宅·教育施語	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
考	届出をする者の現場責任者	名豐建設 株式会社		
	の氏名及び連絡場所	名古屋市熱田区横田1-1-5 TEL(052)671-5117		
事	下請負人が特定粉じん排出			
	等作業を実施する場合の当	現場責任者		
湏	該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所	TEL(		

### 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

_		
特	定建築材料の処理方法	僚 去 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん	種類・型式・設置数	PASH 20
ん・排気装	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)
衣置	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPAZING- 99.37 %
使用	する資材及びその種類	エアーシャワーエアレス ホッフェブレシート をセナーファ
	他の特定粉じんの排出又散の抑制方法	湿潮劑 (AG-A) 形散处理剂 (AG-C)

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の概には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>8</sup> 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m. ) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

·平成 /6 年 /2月 之8 日

发酵越田保护传 地 16.12.28 科 工程健所 以 要

届出者 住所

名古屋市中区錦一丁目18番22号

**楼** 竹中工務店名古屋支店

班明

氏名 聚糖餐佐 藤 明

(電話番号)

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届けます。

特	定工事の場所	名 古屋市熱田区桜田町19-18 (特定工事の名称) 東邦ガス桜田中圧Aが バナ室外装改修及び内装石綿撤去		改修及び内装石綿撤去工事
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
		自 平成 /7年 / 月/二日	※整理番号	
	为门间	至 平成 / 7年 / 月25日	※受理年月日	
	特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果	
	特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり	※備 考	
	特定建築材料の使用面積	約 185 m²	(収受印等)	
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
参	特定粉じん排出等作業の 対象となる建築物の概要	耐 火 <u>準耐火</u> 延べ面積 <i>98.</i> 42 ㎡		
	注文者の氏名又は名称			
考事	届出をする者の現場責任 者の氏名及び連絡場所	名方全市型田区村里		ち <sup>電話番号</sup> 052-882-0833
項	下請負人が特定粉じん排 出等作業を実施する場合 の当該下請負人の現場責 任者の氏名及び連絡場所			電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取り図を添付すること。見取り図は、主要 寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
    - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
    - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ		負圧除塵装置(DASH 20 · HEPA 2000)
人・排気	排気能力 (m²/min)	56 ㎡/min 840 ㎡/hour (1時間当たり換気回数4回)
装置	使用する高性能エアフィルターの	HEPAフィルター 0.15 μ 99.97%
]-	使用する資材及びその種類	ポリシート= 0.15mm ・ 0.08mm 養生用布テープ=W 50mm 使用薬液 湿潤剤=プロテクターシーラント 防止剤=プロテクターシーラント
	その他の特定粉じんの排出又は 飛散の抑制方法	作業場内を養生密閉し負圧除塵装置を設置して、 エアレススプレーにて湿潤化を行い除去処理を行う。 出入り口には、前室を設けたクリーンルームを作り エアシャワー・真空掃除機を設置する。

平成 16年 4月 30日

熟田保健所長 16 4,30

殿

由 所 名古屋市中区伊勢山二丁目11番33号 届出者 氏名又は名称 

・ 株式 入升 「丁 市 なま シリ

代表者の氏名 電話番号 株式会社日東建設代表類報柏木博喜

特定初した排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

火の	)とおり届け出ます。		
特	定工事の場所	名古屋市熱田区四番1丁目11番18号 (特定工事の名称) 名古屋銀行六番町支店耐震改修工事	
特	定粉じん排出等作業の種類		第7 前除去が著しく困難な解体作業 <u>1 (件)</u>
特別期間	官粉じん排出等作業の実施 間	自 平成16年5月21日 至 平成16年6月30日	<ul><li>※整理番号</li><li>※整理年月日 平成年月日</li></ul>
特定	定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定	定建築材料の使用個所	見取図の通り。	
特定	を 建築材料の使用面積	75.9 m²	
特定	官粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	
参	寿定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 1149.6 ㎡(3 階建)	※備考
考	注文者の氏名又は名称		
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市熱田区四番1丁目11番18号 株式会社日東建設 名古屋銀行六番町支店作業所 作業所長 電話番号052-654-2006	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 核下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	· 京託来号	
	氏名及び連絡場所	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・ <del>囲い込み・封じ込め・その他</del>
集じ	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 1 台(作業室)
ん・排気装置	排気能力 (m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
装置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターS, アスデクターC隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
,	の他の特定粉じん排出又は飛散の 印制方法	<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。</li></ul>

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m²)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年 月18日

熱田保健所長

殿

2.81 解

住 届出者 氏名又は名称 代表者の氏名 電話番号 名古屋市中区第一丁目18本22号 整位中工務店名古屋支店 整體整件 藤明



特定粉でも排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、

火の	とおり届け出ます。		
特	定工事の場所	名古屋市熱田区神宮1丁目1-1 (特定工事の名称) 熱田神宮会館北館増築改修工事	
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 ③の項 改造・補修作業	前除去が著しく困難な解体作業
特定		自 平成16年2月 3日	※整理番号
期間	1	至 平成16年2月 30日	※整理年月日 平成年月日
特定		吹付け石綿	※審査結果
特定		見取図の通り。	
特定建築材料の使用面積		180 m²	16 熱保生第27-2号 平成 16, 6, 18
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	熱田保健所以受
参	時定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 3240 ㎡(1 階建)	※備考
考	注文者の氏名又は名称		
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市熱田区神宮1丁目1-1 株式会社竹中工務店 熱田神宮会館北館改修工事作業所 所長 電話番号 052-681-5121	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 核下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	<del>除去・囲い込み</del> ・封じ込め・ <del>その他</del>
集じ	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台(作業室)
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	使用する資材及びその種類	粉じん抑制剤: アステクターS隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法		①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③粉じん抑制剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透させ封じ込め処理をする。 ④封じ込め処理完了後、作業場の養生撤去清掃をする。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 (6年8月3|日

## 名古屋市熱田保健所 殿

届出者 代表者氏名

住所

名称

名古屋市昭和区南分町三丁目46番地 **淹藤建設株式会社** 

更施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。	· 存在20
	特定工事の場所	名古屋市熟田区千年1-17-71 熱田高校 <mark>耐震</mark> 改修工事
大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		1の項 解体工事
特定	粉じん排出等作業の実施の	自 华成16年 (月15日 ※整理番号
期間	<u> </u>	至 平成 16年9月七日 ※受理年月日
特定	建築材料の種類	吹付け石綿 ※審査結果
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。
特定	建築材料の使用面積	1,750 m²
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。
	特定粉じん排出作業の対	耐火 準耐火 ※備 考
	象となる建築物の概要	延べ面積 1,250 ㎡(1階建)
参	注文者の氏名又は名称	省古屋市長 爱知县建设部公共建毕课
考	届出をする者の現場責任者	<b>滝藤建設株式会社</b>
事	の氏名及び連絡場所	電話番号 052-852-6216
72	下請負人が特定粉じん排出	
項	等作業を実施する場合の当	
	該した請負人の現場責任者	
	氏名及び連絡場所	電話番号

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm う 基
· 排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
	·	飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その作	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	制方法	別添

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16年 7月/≥日

# 涔 保健所長 殿

16 港保生第 77 号 城 16.7.12 港保健所 収受

届出者 住 所 名 称 代表者氏名

元左左下,在是国际中了自1番1号 三洋是民族的全社 代表取缔役[[[基]]] 本式为 TEL <052>322—1081

電話()

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

(人のこれり用り出ます。		
特定工事の場所	(明後小) 名場市港区 (特定工事の名称) 当知中始め	·雄3丁目259卷电 3枝耐震改修工事
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去	
特定粉じん排出等作業の実施の	自秘/6年 7月 34日	※整理番号
期間	至秋 /6 年 8 月 20 日	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特定建築材料の使用面積	6-12 <del>293</del> m	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火	※備 考
参注文者の氏名又は名称	名城中维尔都市为营籍部	· 作·教育施設課
考 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名胡萨中州巴尾颈橋4丁至三洋建設(棒)	1番   号   電話番号の52-322-108
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当		
該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号。

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特別	E建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ、	種類・型式・設置数	千代田屋 DASH 20 /墓
ん・排気	排気能力(㎡/min)	3室の内 最大9室内(/F) (1時間当たり換気回数/0回) 56mg/min×60×/七室内 335m2 = 10、02
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	TV7(NB-×/枚 集じん効率 0.3 mgにてい HEPAフィルター×/板 99、97%以上、
使月	目する資材及びその種類	運館的 南北化学工業 PRJ-11.513 15kg元気 22気 国化部 " アスシールら12 18kg元気 5-気 空帳が割 " アスシールら11 15-kg元気 2 気 隔離用シート 房用の15%厚からート 226.8㎡×2=4536㎡ 6本 " 歴明の19% " 361.8㎡×1=361.8㎡ 5本
ŀ	P他の特定粉じんの排出又は飛散 印制方法	施工計画書上依3(除去工事)

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年 /0月 4日

港保健所長 22 号 16.10.-4 港 保健所 港 保健所

特定粉じん財出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
特定工事の場所		巻区東土古町1丁目3 か2校耐震改修その他工事(成章小学校) 
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 ③の項 改造・補修作業	第 7 前除去が著しく困難な解体作業 1 (件)
特定粉じん排出等作業の実施	自 平成16年10月25日	※整理番号
期間	至 平成16年11月10日	※整理年月日 平成年月日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。	
特定建築材料の使用面積	340 m²	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 参	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 3164.4 ㎡(3 階建)	※備考
考 注文者の氏名又は名称 名古屋市住宅都市局営繕部住宅・教育施設課		<b>ご・教育施設課</b>
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 核下請負人の現場責任者の	担当	
氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・ <del>囲い込み・封じ込め・その他</del>
集を種類・形式・設置数		高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台(作業室)
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターS, アステクターC隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法		<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。</li></ul>

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16 年 /0月 7日

港保健所長

殿

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
特定工事の場所		港区十一屋 3 丁目 5 5 か 2 校耐震改修その他工事(港西小学校)
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 ③の項 改造・補修作業	第7 前除去が著しく困難な解体作業 <u>1 (件)</u>
特定粉じん排出等作業の実施 期間	自 平成16年10月28日 至 平成16年11月20日	<ul><li>※整理番号</li><li>※整理年月日 平成年月日</li></ul>
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。	16 港保生第22-3号
特定建築材料の使用面積	4 1 0 m²	平成 16.107
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	港保健所
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 参	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 4176.4 ㎡(4 階建)	※備考
注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部住宅	<b>と・教育施設課</b>
事 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 名古屋市港区築三町3丁目 伊藤建設工業株式会社 港西 作業所長		
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 核下請負人の現場責任者の	担当	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
氏名及び連絡場所		電話番号(

- 備考 1特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

		特定建築材料の処理方法	除去・ <del>囲い込み・封じ込め・その他</del>
	集じ、	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台 (作業室)
	ん・排気装置	排気能力 (m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
	置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率(%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	·	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターS, アステクターC隔離用シート(床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法			①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

17



住 成古屋市中区千代田1丁目4-24 届出者 氏名又は名称 吉川磯鉛株式会社名士民委員

代表者の氏名

電話番号執行役員支店長宮崎

特定紛じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項 (第2項) の規定により、次のとおり届け出ます。

火	<u>のとおり届け出ます。</u>		<u> </u>
	特定工事の場所	名古屋市港区藤前2丁目101番地 (特定工事の名称) 名古屋市南陽工場旧工場棟取りこわし工事	
特定紛じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業	第 7 前除去が著しく困難な解体作業 (件)
特	定粉じん排出等作業の実施	自17年6月以	※整理番号
期	間 I	至 17年 6月38	※整理年月日平成年月日
特	定建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果
特	定建築材料の使用個所	見取り図の通り。	
特	定建築材料の使用面積	91.5 m²	
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	
参	特定粉じん排出等作業の対象 となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積約17,496.95 ㎡(7建)	
考	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部営	· / / / / / / / / / /
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市港区藤前2丁目101番 吉川・タクマ・相澤 特別共同企	
	·	現場責任者	電話番号 052 - 304 - 4506
項	下請け人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	現場責任者	雷託悉号
	氏名及び連絡場所	現場責任者	電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。

特定建築材料の処理方法 (除去)・囲い込み・封じ込め・その他		除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じん	種類•形式•設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE 1000 28 ~ 35 (㎡/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上)
直	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15 μ m微粒子を99.97%の補修
	使用する資材及びその種類	<ul> <li>飛散抑制剤 : アステクター R、アステクター FP</li> <li>隔離用シート(床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート</li> <li># (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート</li> <li>接着テープ : ガムテープ</li> </ul>
	他の特定粉じん排出又は飛散の   方法	<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置を使用し浸透後に除去作業する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業場の養生撤去及び清掃をする。</li></ul>

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

## 特定粉塵排出等作業実施届出書

~ 2年 2月8日

名古屋市

保健所長 殿



届出者 住 所

名 科

代表者氏名

電話 (052 (931) 0181 番

特定粉じん排出作業等を実施するので、大気汚染防止法第18条の第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

により、人のこわり曲の山まり。		
名古屋市守山区小幡5丁目7 (特定工事の名称) 守山東中		
大気汚染防止法施行規則別表 1の項 解体作業		
自 17年 7月 25日	※整理番号	
至 17年 8月 10日	※受理年月日	
吹付け石綿		
見取図のとおり。	※審査結果	
136.9 m²	N. H. EJAZK	
1		
耐火 準耐火 延べ面 3186 m (3 階)		
名古屋市		
川辺建設㈱ 現場代理人		
名古屋市北区清水2丁目4番	10 号 電話番号 052-931-0181	
	電話番号	
	名古屋市守山区小幡 5 丁目 7 (特定工事の名称)守山東中 大気汚染防止法施行規則別表 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前 3 の項 改造・補修作業 自 17年 7月 25日 至 17年 8月 10日 吹付け石綿 見取図のとおり。 136.9 ㎡ 別紙のとおり。 耐火 ・ 準耐火 延べ面 3186 ㎡ (3 階) 名古屋市 川辺建設㈱ 現場代理人	

- 備考 1 特定粉塵等の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料 の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を もって大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しない事。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の大きさは、図面、表等やむを得ない物を除き、日本工業規格A4とすること。

特	定建築材料の処理方法	除 麦 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・その他
集じん	種類・型式・設置数	DASH-20 各1台
· 排	排気能力(m³/min)	(1時間当り換気回数4回) 5 6 m³/min
気装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター・中間フィルター・HEPAフィルター 集塵効率 99.97%
使	用する資材及びその種類	薬剤 アスシールSI1, 2, 3 養生 PPシート床用 0.15mm 壁用 0.1mm 接着テープ布粘着テープ巾 5 0 mm
その他の特定粉塵の排気又は飛散の抑制工法		除去工法 (施行書に依る)

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・粘着テープ等の特定粉塵排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉塵の排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方 法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前失の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集塵・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届出先)

年 月 日

守山保建所長 16守保生第77 号 城 16, 4, -7 守山保健所 氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名 名古屋市中区学三丁目32 春26 号 六合生。

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

₹工事の場所		
	   名古屋市守山区大字守山字東山陸_	上自衛隊守山駐屯地内
	(特定工事の名称) 守山 (15)	
E粉じん排出等作業の種類	3の項 改造・補修作業	去が著しく困難な解体作業 (件)
		※整理番号
·	10 + 0/1 /SH	※受理年月日
産建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
産建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
三建築材料の使用面積	770.1 m²	
三粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積2637.98 m²(1階 建)	※備 考
注文者の氏名又は名称	名古屋防衛施設局	
届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	電話番号052	-262-2232
下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話番号	
	象となる建築物の概要 注文者の氏名又は名称 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当	名古屋市守山区大字守山字東山陸 (特定工事の名称) 守山 (15) 大気汚染防止法施行規則別表第7 (の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除 3の項 改造・補修作業 2の項 特定建築材料の事前除 3の項 改造・補修作業 16 年 4 月 至 16 年 6月 た日 23日 第 16 年 6月 た日 25日 第 16 年 7 日 16 日

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあってはその代表者)が署名することができる。

特定	<b>定建築材料の処理方法</b>	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他	
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56㎡/分 3台設置	
ん ・	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)	
排	•	施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠	
気		施工区画の容積・・1000㎡×4.5m=4500㎡	
装置		必要な排気風量・・4500㎡÷15分=300㎡/分	
		換気装置の換気能力56㎡/分×6台=336㎡/分′	
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり	
į.		設置場所等の詳細は、別紙のとおり	
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上	
使月	   する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用 養生テープ・・50mm幅	
		廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280 (表示掲載共に厚さ0.15mm) 飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱ 飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱	
	D他の特定粉じんの排出又は飛散 印制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、	
		湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。   作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部   へ石綿粉塵を飛散させない。	

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日



名古屋市中区新栄町2丁目14番地 鹿島建設株式会社名古屋支店 常務取締役 中野 征 耳 電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所			\$流会紘仁病院選 【古守山区四軒 【		
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防	<b>5止法施行規則</b> 別	表第7	
		(1の項	解体作業		
	•	2の項	特定建築材料	の事前除去が著しく	困難な解体作業
		3の項	改造·補修作業	(件)	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 平成1	6年 9月 15日	※整理番号	
期		至 平成1	16年 / 月 30日	※受理年月日	
特定建築材料の種類		吹き付	け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所		見取り	図のとおり		
特定建築材料の使用面積			1373m²		
特定粉じん排出等作業の方法		別紙の	ことおり		
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火	• 準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積	2763㎡(3階建		
	注文者の氏名又は名称				:
考	届出をする者の現場責任者	鹿島·大成	•井森建設工事共	<b>共同企業体</b>	
の氏名及び連絡場所		名古屋市守山区四軒家1-710 TEL(052)769-1450		9-1450	
事	下請負人が特定粉じん排出				
	等作業を実施する場合の当				
項	該下請負人の現場責任者の				
	氏名及び連絡場所	TEL			

- 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3. ※印の欄には記載しないこと。
  - 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特定建築材料の処理方法	係 去 囲い込み・封じ込め・その他
種類・型式・設置数集	DASH 20
し	46
・ 排気能力 (m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)
排   気   装	56 m3/10
<ul><li>置 使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)</li></ul>	HEPAZING- 99.87 %
使用する資材及びその種類	エアーシャワー
	ナッツェテレンシート
	養生テーフ。
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	湿润剂 (AG-A)
	形数为此理例 (AGT-C)

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作 使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場で並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 (6年 9月30日

## 名古屋市守山保健所 殿

届出者

住所

名称

名古屋市北区清水三丁目16番11<sub>b</sub> 協和建設工業株式会社

代表取締役 長 谷 和 雄

16, 9, 30

山保健師

代表者氏名

電話 (052)991-8131

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 70のとおける出現する。

	次のとおり届け出ます。		
	特定工事の場所	名古屋市守山区白沢町233 白沢小耐震改修工事	'
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事 3の項 改造・補修作業	第7 事前除去が著しく困難な解体作業 1 (件)
特只	足粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年10月 18日	※ 整 理 番 号
期間	<b>1</b>	至 平成16年11月15日	※受理年月日
特別	2建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特只	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特別	   建築材料の使用面積	1,239.20 m <sup>2</sup>	
特別	2粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
٠	特定粉じん排出作業の対 象となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積 14,868.16 ㎡(4階建)	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市長	
考	届出をする者の現場責任者	協和建設工業株式会社	
事	の氏名及び連絡場所		電話番号 052-991-8131
	下請負人が特定粉じん排出		
項	サルネと大心する場合の当		
	該した請負人の現場責任者		
	氏名及び連絡場所		電話番号

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm
ん ・ 排	排気能力(m/min)	3 基 (1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1/2つ リカー・10・11トの動う
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散		
の抑制	制方法	別添
	(	

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 ·固化剤等の薬液、隔離用のシート ·接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16年/月11日

16守保生第 77-4号 16,11,11 子 山 保 健 所 亚裔工業株式会社 代表原释於加藤久亿 届出者 本社 寿用并市高藏寺町3万周39都 電話報号0568)代表51-007

・特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

_	<del></del> ;	· .		
特定工事の場所		名古屋市守山区森宮町263・264 山下住宅取壊し工事(第1工区)		
特为	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別	表第7	
l		1の項 解体作業		
l		2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく困難な解体作業	
	<u> </u>	3の項 改造・補修作業_	(件)	
特別	定粉じん排出等作業の実施の	自16年11月2日	※整理番号	
期	間	至 16年18月30日	※受理年月日	
特別	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所		見取り図のとおり		
特定建築材料の使用面積		, , , , ≥ 8 m²		
特別		別紙のとおり		
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積 ㎡( 階建)	·	
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部·住宅整備課		
考	届出をする者の現場責任者	王春工業 株式会社	-	
の氏名及び連絡場所		名古屋市守山区中志段味温ヶ1990-2		
事	下請負人が特定粉じん排出		ke.	
	等作業を実施する場合の当			
項	該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所	TEL		

## 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特	定建築材料の処理方法	僚 去 囲い込み・ 封じ込め・ その他	
集	種類・型式・設置数	DASH 20	
じん		え谷	
· 排	排気能力 (m³/min)	(1時間当たり換気回数 🗸 回)	
気装	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	56 m3/p	
<b>双</b> 置	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPAZING- 99.37 %	
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー	
·*.		オッフナレンシート	
· ·		後もナーフ。	
	他の特定粉じんの排出又 散の抑制方法	湿湖剂 (AG-A)	
		形散路处理到(497-6)	
		-	

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

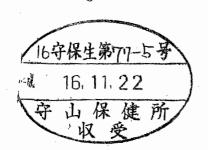
<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。 3.

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日

# 守山 保健所長 殿



届出者 住 所

代表者氏名

名古屋市熱田区千年一丁自2番53号株式会社 森部 第二章 大 代表取締後、森部 第二章 失 TEL (052) 681 4 (309) (出表)

電話 ( )

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。			
特定工事の場所 		名塔市中山で森宮町では (特定工事の名称) 山下生宅取場(丁事(第2エビ)	
		大気汚染防止法施行規則別表第7 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去 3の項 改造・補修作業	-が著しく困難な解体作業 (件)
特第	定粉じん排出等作業の実施の	自 T 版 1 日	※整理番号
ini		王 7次十七/4 / / / / / / /	※受理年月日
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特別	定雄築材料の使用面積	1084.2 m	
特只	足粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	Q耐 火 準耐火 延べ面積 2k40 ㎡ (4 階建)	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	愛知県	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	发展本教他区于年门自8署5月	電話番号 052-661-0309
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場實任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

#### 特定紛じ心排出等作業方法

-	特定建築材料の処理方法	除 芽 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
The state of	種類 型式 設置数	DASH20 IAF20 1基	
111	排気能力(m³/min)	(25 m³/min (1時間当たり飛気回数 4回)   (10 m³/min (5 なが含え)   (1 m³/min (5 なが含え)   (1 m³/min (5 なが含え)   (1 m³/min (5 ながなん)   (1 m³/min (5 x)	
**************************************	使用する高性能エアフィルタの	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290)	
	種類及びその集じん効率(%)	0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ペパコーポレーション社製	
<b>き用する資材及びその種類</b>		AR >- ラ- NC·ND=値(PPIA用) AG>- ラ- NA·NB 液(コーデング用)	
		シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ	
その他特定紛じんの排出又は		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し	
		(△0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤ	
		<ul><li>一ブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック</li></ul>	
ALC H	めの抑制方法	等の養生類にも AGシ-ラーNA液・NB=液!にてコーティングし、	
		養生撤去時にも紛じんの飛散を防止する	

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定紛じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年 6月22日

緑保健所長

殿

三井住友・JEEエンジニアリング・

近藤特別企業体

住 届出者 氏名又は名称

門名古屋市中区荣三丁目23番18号

代表者の氏名二井任友建設株式会社名古屋支電話 番 号執行役員 した ロコーム

特定粉じん<del>排出室作業を実</del>施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます

火のとおり届け出ます。		
特定工事の場所		緑区鳴海町字天白90番地 海工場取りこわし工事に伴うアスベスト撤去工事
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事 3の項 改造・ <u>補修作業</u>	第7 前除去が著しく困難な解体作業 (件)_
	自 平成16年7月 8 日	※整理番号
期間	至 平成16年8月/0日	※整理年月日 平成年月日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。	
特定建築材料の使用面積	608 m²	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 参	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 6747 ㎡(6 階建)	※備考
注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部営約	善課
事 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市緑区鳴海町字天白90番地 三井住友・JFEエンジニアリング・近藤特別共同企業体 作業所長 電話番号052-899-0332	
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当		
核下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・ <del>囲い込み・封じ込め・その他</del>
集じ、	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台(作業室)
ん・排気装置	排気能力 (m³/min)	JET DUSTER EJD5F型 50 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率(%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
使用する資材及びその種類		飛散抑制剤: アステクターR, アステクターFP隔離用シート (床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート" (壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
その他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法		<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。</li></ul>

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年9月16日

## 名古屋市緑保健所 殿

16. 線保生第 77-2 厘 者 16. 9. 16 绿保健所収受

住所

名称

代表者氏名

電話

印

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

	<u> 次のであり用り用ます。</u>		
	特定工事の場所	名古屋市緑区太子2-242-1 太子小耐震改修工事	
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の 3の項 改造・補修作業	第7 事前除去が著しく困難な解体作業 1 (件)
特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年10月6日	※整理番号
期間		至 平成16年10月12日	※受理年月日
特定	建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	7 1
特定	建築材料の使用面積	185.8 mf	7
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	7
	特定粉じん排出作業の対 象となる建築物の概要	何少 ・ 準耐火 延べ面積 1,895.62 ㎡(4階建)	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営	繕部住宅·教育施設課
考	届出をする者の現場責任者	太陽建設株式会社	
事	の氏名及び連絡場所		電話番号 052-731-123
*	下請負人が特定粉じん排出		
項	等作業を実施する場合の当		
	該した請負人の現場責任者		
	氏名及び連絡場所	"Y	電話番号

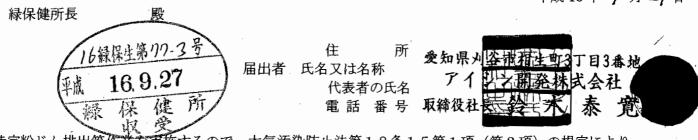
#### 備考

· ...

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他	
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H)mm 1基	
•	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)	
排気装置	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 µ 以上の粒子   2次フィルター :5 µ 以上の粒子   HEPAフィルター:0.15 µ 以上の粒子を99.97% /	
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム飛散抑制剤:ベストクリンプ00	
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K	
その	他の特定粉じんの排出又は飛散		
の抑	制方法	別添	

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉にん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。		<u> </u>	
特定工事の場所	名古屋市総 (特定工事の名称) 小菅製作所	录区浦里5丁目137 所解体工事	/
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表質 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業		解体作業
特定粉じん排出等作業の実施 期間	自 平成16年10月 <del>11</del> 日 至 平成16年10月30日	<ul><li>※整理番号</li><li>※整理年月日</li></ul>	平成 年 月 日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。		
特定建築材料の使用面積	432 m² /		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	· .	
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 参	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 2331 ㎡ (3 階建)	※備考	
注文者の氏名又は名称			
事 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	刈谷市相生町3-3 アイシン開発株式会社 現場責任者	電話番号	0566-27-8718
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 核下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ、	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数 2 台(作業室)
ん・排気装置	排気能力 (m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率(%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤: アステクターR, アステクターFP隔離用シート (床): 厚さ 0.15mmポリエチレンシート"(壁・他): 厚さ 0.10mmポリエチレンシート接着テープ: ガムテープ
I.	の他の特定粉じん排出又は飛散の 印制方法	①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 し 年 い 月 8 日

## 名古屋市緑保健所長 殿

届出者 1610 - 8

住所

名称

代表者氏名

名古屋市昭和区 株式会社 代表取締役

電話

を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

,		次のとおり届け出ます。		
		特定工事の場所	名古屋市緑区鳴海町片平18 片平小始め2校耐震改修工事	
13)	特定	2粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業 1 (件)	解体作業
	特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年10月25日 ※ 整理番号	
	期間		至 平成16年10月30日 ※受理年月日	,
	特定	建築材料の種類	次付け石綿 ※審査結果	
	特定	建築材料の使用箇所	取図のとおり。	
	特定建築材料の使用面積		167.00 m	
	特定	粉じん排出等作業の方法	川紙のとおり。	
		特定粉じん排出作業の対 象となる建築物の概要	耐及・準耐火 延べ面積 12,538.16 m <sup>1</sup> (4階建) ※備 考	
	参	注文者の氏名又は名称	名古屋市長	
(	考	届出をする者の現場責任者	株式会社前田工務店	
/	事	の氏名及び連絡場所	電話	番号 052-733-3551
	7	下請負人が特定粉じん排出		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
ĺ	項	等作業を実施する場合の当		
		該した請負人の現場責任者		
		氏名及び連絡場所		<b>春号</b>

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 2 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
•	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
排気装置	使用する高性能エアフィルターの種類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その作	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	制方法	別添

#### 備考

(1)

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

都道府県知事 绿绿色的产品段

16年/1月公日 爱知·集里时乘梅坪町10丁目3春北39 太啓建設株式会祥

届出者

柳琳大矢伸頭

電話番号

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

_				
特	定工事の場所	16-アーバンライフ鳴海皿期 1BL1エ区道路整備他工事 名古屋市緑区姥子山1-1740		
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別	表第7	
ı		1の項 解体作業		
		2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく	困難な解体作業
		3の項 改造・補修作業_	1(件)	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 /6年//月20日	※整理番号	
期	間	至/6年/1月20日	※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果	
特		見取り図のとおり		
特	定建築材料の使用面積	115m²	The state of the s	
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり	(6 線除上第	77-5
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火	※備、考り	aur, amandantunganan
参	となる建築物の概要	<u>延べ面積 75㎡(1階建</u> )	緑保収	使加速
	注文者の氏名又は名称	都市再生機構 中部支社		
考	届出をする者の現場責任者	大啓建設(珠)		<del></del>
	の氏名及び連絡場所	0565-3/-1275		-31-1275
事	下請負人が特定粉じん排出	000000		
	等作業を実施する場合の当			
項	該下請負人の現場責任者の		1.	
	氏名及び連絡場所	TEL		

- 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	定建築材料の処理方法	係 去・ 囲い込み	・ 封じ込め ・ その他
	種類・型式・設置数	DASH 20	12
きシレ			
・	排気能力(m³/min)	66 min (1時間	間当たり換気回数 🗸 回)
衣 置	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPA Zawy-	99.97.
使月	目する資材及びその種類	エアーレスナットント	
	他の特定粉じんの排出又 散の抑制方法		
	•		•
. 1		·	

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

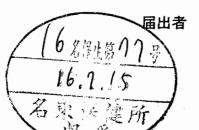
<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年7月16日

番

## 名古屋名東保健所 殿



住所 名古屋市北区 高橋南春 正面 12番地の7 名古屋 営業 正事録 式会社 代表取締役 宝宝 記録 利 る

代表者氏名

電話 ( <052) 915 - 0 1 6 0

特定粉に分排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。 名古屋市名東区香流2-1201 特定工事の場所 香流小アスベスト除去工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 特定粉じん排出等作業の種類 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 2の項 3の項 改造·補修作業 1 (件) 特定粉じん排出等作業の実施の 平成16年8月2日 ※整理番号 白 期間 至 平成16年8月21日 ※受理年月日 特定建築材料の種類 吹付け石綿 ※審査結果 見取図のとおり。 特定建築材料の使用箇所 特定建築材料の使用面積 735 m³ 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 耐火 . 特定粉じん排出作業の対 準耐火 ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 2,635.25 ㎡(3階建) 参 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 届出をする者の現場責任者 名古屋営繕工事 株式会社 052-915-0160 の氏名及び連絡場所 電話番号 下請負人が特定粉じん排出 項 等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所 電話番号

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

#### 別紙

## 特定粉じん排出等作業の方法

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 2基
排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター : 10 μ 以上の粒子 2次フィルター : 5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター: 0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
}	•	飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その	他の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑	制方法	別添
	:	·

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。



様式第 3の4

名東保健所長

特定》 芝宝 施届け出書

平成 /7年 6月 3日

所名古屋市中区新栄町2丁目14番地 鹿島建設株式会社名古屋支瓜 氏名又は名称 届出者 代表者の氏名

を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項 (第2項) の規定により、

次	のとおり届け出ます。				
朱	り また ま の 場 所		名古屋市名東区亀の井2-73 ミセンター石綿封じ込め工事		
	特定紛じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3 の項 改造・補修作業 1 (件)			
特	定粉じん排出等作業の実施	自 17年 6月 14 日	※整理番号		
期	間	至 17年 7月 30 日	※整理年月日 平成年月		
特別	定建築材の種類	吹付け石綿	※ 検査結果		
特別	定建築材料の使用個所	見取り図の通り。	·		
特定	定建築材料の使用面積	185.5 m²			
特定粉じん排出等作業の方法別紙の通り。		別紙の通り。			
	特定粉じん排出等作業の対象 となる建築物の概要	耐火 準耐火 延べ面積約 3,722.34 ㎡ (5建)			
考	注文者の氏名又は名称	国際協力機構 中部国際センター			
	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所				
		現場責任者 電話番号 052 - 961 - 7197			
	下請け人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当核 下請人の現場責任者の				
E	氏名及び連絡場所	現場責任者	電話番号		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。 見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄 を持って、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等 作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみな
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・對じ込め・その他
集じ、	種類·形式·設置数	高性能エア-フイルタ-付集塵機 設置台数 1 台 (作業室)
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE 1000 28 ~ 35 (m³/min) (1時間当り換気回数は最低4回以上
置	使用する高性能エア-フイルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エア-フイルタ-付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%の補修
	使用する資材及びその種類	<ul> <li>飛散抑制剤 : アステクター S</li> <li>隔離用シート (床) : 厚さ0.15mmポリエチレンシート</li> <li>〃 (壁・他) : 厚さ0.1 mmポリエチレンシート</li> <li>接着テープ : ガムテープ</li> </ul>
	他の特定粉じん排出又は飛散の  方法	<ul><li>①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出口に3室を設ける。</li><li>②作業場を負圧にし、作業場の排気に高性能を有するフイルターを付けた集じん・排気装置を設置し使用する。</li><li>③除去処理剤をアスベスト含有吹き付け材ニエアレス塗装装置を使用し浸透後に除去作業する。</li><li>④除去面に飛散抑制剤を吹付けて作業場の養生撤去及び清掃をする。</li></ul>



- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定 する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載 すること。
  - 4 作業の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付けすること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の要領 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年 月 月 13日

印

#### 名古屋天白保健所 殿

計者 76 天保生第 *76* 16.7.13 天白保健所 収受

住所

名称

名古屋市南西南洋南部河130番地

株式会社

代表取締役

番

代表者氏名

電話 特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。 名古屋市天白区向が丘1-620 特定工事の場所 平針小アスベスト除去工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 特定粉じん排出等作業の種類 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 2の項 1 (件) 3の項 改造·補修作業 ※整理番号 特定粉じん排出等作業の実施の 自 平成16年8月6日 ※受理年月日 期間 至 平成16年8月12日 ※審査結果 特定建築材料の種類 吹付け石綿 特定建築材料の使用箇所 見取図のとおり。 特定建築材料の使用面積 63 må 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 特定粉じん排出作業の対 耐火 火桶勒 ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 3,282.48 ㎡(4階建) 参 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 考|届出をする者の現場責任者 株式会社 井藤工業 の氏名及び連絡場所 電話番号 052-613-0480 事 下請負人が特定粉じん排出 項 等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所 電話番号

#### 備者

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん・排気	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 2 基
	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター : 10 µ 以上の粒子  2次フィルター : 5 µ 以上の粒子  HEPAフィルター: 0.15 µ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
そのも	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	制方法	別添

- 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 ·固化剤等の薬液、隔離用のシート ·接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16 年 7 月30日

## 名古屋市天白保健所 殿

屆出者 平成 16.7.30

住所

名称

印

代表者氏名

業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

特定工事の場所			5屋市天白区高坂町89							
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			高坂小耐震改修工事							
<b>*</b>	かけ / 州山笠佐娄の孫粨		5染防止法施行規則別表 0項 解体工事	表第7						
行及	粉じん排出等作業の種類		)項 特定建築材料の )項 改造・補修作業	事前四		が (件		困	難な解体	、作業 ———————
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成16年8月19日	*	整	理	番	号	i.	
期間		至	平成16年8月25日	*	受 3	里年	月	日		
特定	建築材料の種類	吹付け	石綿	*	審	査	結	果		
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。								
特定	建築材料の使用面積	146.8 m²								
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。								
	特定粉じん排出作業の対	<b>7</b>	<b>耐火</b> ・ 準耐火	<b>※</b> f	 告	考				
	象となる建築物の概要	延べ面	₫ 2,885.6 ㎡(4階建)		FF)	~				<u>.</u>
参	注文者の氏名又は名称	:	名古屋市長						•	
考	届出をする者の現場責任者	1	株式会社新和技建							
事	の氏名及び連絡場所							電	話番号	052-913-7633
•	下請負人が特定粉じん排出			1						
項	等作業を実施する場合の当									
	該した請負人の現場責任者									
	氏名及び連絡場所							電	話番号	

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 2 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん	種類•型式•設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
· 排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	制方法	別添

- 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成(6年9月10日

## 名古屋市天白保健所 殿

16.9.10

住所

名称

丁四丁百2人 印

代表者氏名

電話052(913)7633

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。										
	特定工事の場所		万屋市天白区高坂						_		<u>.</u>
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)									
特定	粉じん排出等作業の実施の	自	平成16年9月	27日	*	整	理	番	号		
期間	l ·	至	平成16年10	月2日	*	受 理	里年	三月	日		
特定	建築材料の種類	吹付け	石綿		*	審	査	結	果		
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。									
特定	建築材料の使用面積・	148.7 m²									
特定	特定粉じん排出等作業の方法		別紙のとおり。								
	特定粉じん排出作業の対	Ì	<b>砂・ 準耐</b>	火	※fi	<del></del> -	考				
	象となる建築物の概要	延べ配	ī積 2,885.6 ㎡	(4階建)	~ I	Ħ					
参	注文者の氏名又は名称		名古屋市長								
考	届出をする者の現場責任者		株式会社新和技	建							
事	の氏名及び連絡場所	_	<u> </u>						電	話番号	052-913-763
•	下請負人が特定粉じん排出										
項	等作業を実施する場合の当										
	該した請負人の現場責任者									ſ	
	氏名及び連絡場所								電	話番号	

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要す 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

番

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
<b>気</b> 装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散		
の抑制	制方法	別添

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 · 固化剤等の薬液、隔離用のシート · 接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 17年 4月

# 保健所長 殿



住所

名古屋市東区大幸四丁目1番28号

株式会社 設幸工務店

名称

代表取締役 羽 矢 光 廣



代表者氏名

印

番

電話 ( )

等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

	次のとおり届け出ます。					
	特定工事の場所	名古屋市天白区高宮町4-1-28 名古屋女子大学天白学舎6号館				
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7 ①項 解体工事 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)				
特定	粉じん排出等作業の実施の	自 平成17年4月18日	※整理番	号		
期間		至 平成17年4月25日	※受理年月	日		
特定	建築材料の種類	吹付け石綿	※ 審 査 結	果		
特定	建築材料の使用箇所	見取図のとおり。				
特定	建築材料の使用面積	258.30 m²				
特定	粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	,			
	特定粉じん排出作業の対	耐火 ・ 準耐火	※備 考			
	象となる建築物の概要	延べ面積 2151.68 ㎡(3階建)	· 一	,	·	
参	注文者の氏名又は名称				,	
考	届出をする者の現場責任者	株式会社設幸工務店				
事	の氏名及び連絡場所			電話番号	052-711-1311	
75	下請負人が特定粉じん排出			•		
項	等作業を実施する場合の当				• .	
	該した請負人の現場責任者					
	氏名及び連絡場所			電話番号		

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 2 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- ※印の欄には、記載しないこと。 3
- 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

 特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類・型式・設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W)×660(D)×810(H)mm 1基
_	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
装	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類		エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
	·	飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その他の特定粉じんの排出又は飛散		
の抑制	<b>利方法</b>	別添

### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

The state of the

平成い年 5月17日

## 名古屋市天白保健所長 殿

17天保生第 59-2号 平成 17.5.17 天白保健所

住所

名称

名古屋市東区大幸四丁目1番28号

株式会社設幸工務店 代表取締役 羽 矢 佳 正

ĘŪ.

代表者氏名

電話

特定粉<del>じん排出等</del>作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。 名古屋市天白区高宮町4-1-28 特定工事の場所 名古屋女子大学天白学舎6号館解体工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 解体工事 の項 特定粉じん排出等作業の種類 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造·補修作業 (件) 特定粉じん排出等作業の実施の 平成17年5月20日 ※整理番号 期間 平成17年6月4日 ※受理年月日 至 特定建築材料の種類 吹付け石綿 ※審査結果 特定建築材料の使用簡所 見取図のとおり。 特定建築材料の使用面積 981.00 mi 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 特定粉じん排出作業の対 耐火 -進耐火 ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 2151.68 ㎡(3階建) 参 注文者の氏名又は名称 届出をする者の現場責任者 株式会社設幸工務店 の氏名及び連絡場所 電話番号 052-711-1311 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所 電話番号

#### 備考

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

番

特定	建築材料の処理方法	除去・ 囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H)mm 1基
排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気 装 置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 µ 以上の粒子  2次フィルター :5 µ 以上の粒子  HEPAフィルター:0.15 µ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	ェアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その作	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制	制方法	別添
<u> </u>		

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤 ·固化剤等の薬液、隔離用のシート ·接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届 出 先)名话的价值的介献

平成 17 年 6月 9日

17.5.-9 天白保健所 以受

届出者

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名 有限会社、文室建設、口集 代表取締役 水 室 〒457-0841 名古屋市南区豊田公丁記書 グランドノンズを提供の T運転電場98-7560 FAX 052

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特	定工事の場所	(特定工事の名称) 電話番号	解体工事
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前隊 3の項 改造・補修作業	7 余去が著しく困難な解体作業 <u>(件)</u>
特別期間	定粉じん排出等作業の実施の	自17年6月23日	※整理番号
791	<b>,</b>	至17年 6月30日	※受理年月日
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特別	<b>ご建築材料の使用箇所</b>	見取図のとおり。	
特定	定建築材料の使用面積	100 m²	
特別	官粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	一种 一种耐火	※備 考
参	注文者の氏名又は名称		
考 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		(有) 氷室建設工業 電話	番号052-698-7560
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話	番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特別	定建築材料の処理方法	除 麦 · 囲い込み · 封じ込め · その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56 m²/分 1 台設置
ん・	排気能力 (m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・1 1 6 × 3. 1 m = 3 5 9. 6 ㎡
装置		必要な排気風量・・359.6㎡ - 15分=23.9㎡ / 分
	•	換気装置の換気能力 5 6 m²/分×1台= 5 6 m²/分
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
i l		設置場所等の詳細は、別紙のとおり
*	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0. 15ミクロンで99.97%以上
使用	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用 養生テープ・・50 mm幅 廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280 (表示掲載共に厚さ0.15mm) 飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱ 飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
その他の特定粉じんの排出又は飛散 の抑制方法		その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

## 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された 作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成

# 特定粉じん排出等作業実施届出書

平成16年7月9日

中川保健所長 殿

名古屋市昭和区明月町2-23

天龍木材工業株式会社

氏名 代表取締役 佐

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 852-8505

<del>ほご粉じ</del>ん排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15

第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

三工事の場	所 .	愛知小始め 2 校耐震改修工事に伴うアスベス (特定工事の名称)名古屋市中川区野田一丁	
ど粉じん排出 業 の 種	等類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業3	☆解体作業 ( <u>件)</u>
		自・平成16年 7月26日	※整理番号
ま実施の期	間	至・平成16年 8月10日	※受理年月
定建築材種	料類	吹付石綿	※審査結果
定 建 築 材 使 用 箇	料 所	見取図のとおり。	
定 建 築 材 使 用 面	料積	除去 178.0 ㎡	
	等法	別紙のとおり。	
定粉じん排出等作業となる建築物の概要		<u>耐火</u> ・準耐火 延べ面積 1,407.8 ㎡	※備 考
注文者の氏名又は名称 活 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		名古屋市住宅都市局営繕部 住宅教育施設課	
		天龍木材工業 株式会社 名古屋市昭和区明月町2丁目23番 電話番号 052-852-8505	
	の当		電話番号
	粉業 粉実 建 建 建	粉実 建 健 健 労業 定と 文 出氏 請集	(特定工事の名称) 名古屋市中川区野田一丁大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難が3の項 改造・補修作業 3の項 改造・補修作業 3の項 改造・補修作業 3の項 改造・補修作業 3の項 改造・補修作業 3の項 改造・補修作業 4 を

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

# 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

特员	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ん・排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m <sup>3</sup> /min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用	月する資材及びその種類	保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シュース゚カバー長 真空掃除機・=ルフィックスGM-80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121 R 防塵メガネ・Na1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
1	の他の特定粉じんの排出は 飛 散 の 抑 制 方 法	アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

平成/6年3月2日

印

中川保健所長 殿

届出者

住 所 氏 名

名古基市教园区港田-丁国7春14号 株式会社 日 重新

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 322-6531

#出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15

第1年 (第2項) の規定により、次のとおり届け出ます。

	第1-15(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。		
特	定工事の場所	戸田荘外1か所汚水処理施設取り壊し工事に (特定工事の名称)名古屋市中川区富田町大	
特作	定粉じん排出等業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業	¢解体作業 (件)
	定粉じん排出等 業実施の期間	自・平成16年 8月17日 (除去8/17~8/19) 至・平成16年 8月31日	※整理番号 ※受理年月
特の	定建築材料種 類	吹付石綿	※審査結果
特の		見取図のとおり。	
特の		除去 52.0 m²	
特作	定粉じん排出等業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	<u>耐火</u> ・準耐火 延べ面積 104.4 m <sup>2</sup>	※備 考
参	   注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅供給公社	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	株式会社 日動 名古屋	是市熱田区横田 1-7-14 電話番号 052-322-6531
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

# 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

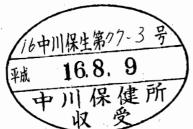
特员	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め、その他
集 じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ん 排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用	目する資材及びその種類	保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズカバー長 真空掃除機・=ルフィックスGM-80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メガネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
I -	の他の特定粉じんの排出 は 飛 散 の 抑 制 方 法	アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

(届 出 先)

年 月 日



氏名 又 は名 称 及 ぴ 住 所 並 ぴ に 法人にあっては、その代表者の氏名

701

名方屋市港区正保町6JB24番地 株式会社4尹藤建設了 《編集條股 伊藤 思 关

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18業の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

届出者

特定工事の場所		名古屋市中川区四女子町1丁目7		
		(特定工事の名称) 富士中川オ	<b>『ウリング解体工事</b>	
		TEL		
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第 (1の項)解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業	余去が著しく困難な解体作業	
特別	定粉じん排出等作業の実施の B	自16 年 8月2日	※整理番号	
וונפכ	AU .	至16年9月公	※受理年月日	
特定	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	
特定	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特定	定建築材料の使用面積	2143 m²		
特定	官粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火・準耐火	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称			
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	電話	番号052-381-4989	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当			
	該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話	番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、麦等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
  - 5 氏名 (法人にあってはその代表者の氏名) を記載し、押印することに代えて、本人 (法人にあっては その代表者) が署名することができる。

	特別		除去・囲い込み・封じ込め・その他
	集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56㎡/分 3台設置
	ん・	排気能力(m'/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
	排		施工区画の食匠確保に必要な排気能力の計算根拠
	気		施工区画の容積・・750×5m=3750㎡
ĺ	装置		必要な排気風量・・3750㎡÷15分=250㎡/分
	<b>追</b> 、		換気装置の換気能力 5 6 ㎡/分×5台= 2.8 0 ㎡ ※分
			各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	1		設置場所等の詳細は、別紙のとおり
		使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0.15ミクロンで90097%以上
	使用	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0.15×1800 (3600) 床用養生テープ・・50㎜幅廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15㎜)飛散抑制剤・・アスベスダンプ SK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシール SK化研㈱
		)他の特定粉じんの排出又は飛散 1制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前屋飛載抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 追剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。
∟الإرب			

#### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16年9月15日

## 名古屋市 中川 保健所長 殿



届出者 住 所

名 称

名古屋市千種区竹越一丁目3番7号 株式会社 名 美 建 代表取締役 小 野 八 郎

EII

代表者氏名

電話(711) 0568

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

	大のこねり曲り田まり。 —————————————————————		
特瓦	工事の場所	(特定工事の名称) 八幡小耐震	改修工事
特知	三分じん排出等作業の種類 関	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去 3の項 改造・補修作業 / (	が著しく困難な解体作業 <u>件)</u>
特知	 E粉じん排出等作業の実施の	自 /6年 /0月 /日 至 /6年 /0月 3/日	※整理番号
期間	5 	至 /6年 /0月 3/日	※受理年月日
特知	建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特別	2建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特知	2建築材料の使用面積	∧330 m²	
特知	と粉じん排出等作業の方法 	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	延べ面積3.463~ 準耐火	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	株式会社 名 美 建 代表取締役 小 野 八 郎	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		電話番号~711~ 0568.
項	下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当		•
	該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特定建築材料の処理方法	除 妻 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集種類・型式・設置数じん	1階 3台 DASH-20 <del>各1台</del> 2階 3台 3階 2台
<ul><li>排気能力(m/min)</li><li>排</li><li>気</li></ul>	(1時間当たり換気回数 4 回) よら winin
装 使用する高性能エアフィルタの 置 種類及びその集じん効率(%)	プレフィルター 中間フィルター HEPAフィルター 集塵効率99・97%
使用する資材及びその種類	薬剤 アスシール SI1, 2, 3養生 PPシート床用0、15mm 壁用0、1mm接着テープ 布粘着テープ巾50mm
その他の特定粉じんの排出又は飛散 の抑制方法	除去工法 (施工計画書に依る)

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

_	<u> </u>		
特	定工事の場所	千音寺小耐震改修工事 名古屋市中川区富田町大字千音寺	宇三ノ坪4666
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7	
		1の項 解体作業	
	,	2の項 特定建築材料の事前除去が	著しく困難な解体作業
		③D項 改造·補修作業(件	)
特第	定粉じん排出等作業の実施の	自 平成16年 10月 ≄日 ※整理番号	7
期	· 引	至 平成16年 10月 30日 ※受理年月	18
特別	定建築材料の種類	吹き付け石綿 ※審査結果	Į
特別	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり	
特定建築材料の使用面積		ر کی س	
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり	
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火 ※備 考	<u></u>
参	となる建築物の概要	延べ面積 かっぱ(う 階建)	
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部 住宅・教育	施設課
考	届出をする者の現場責任者	株式会社 河田組	
	の氏名及び連絡場所	名古屋市長筬町5-22-1 TEL(052	2)411-9374
事	下請負人が特定粉じん排出		
	等作業を実施する場合の当	現場頁仕者	
項	該下請負人の現場責任者の		
	氏名及び連絡場所		-

- 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3. ※印の欄には記載しないこと。
  - 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	157.61	がしんが山寺行来のが伝
特	定建築材料の処理方法	係 去 囲い込み・封じ込め・その他
集	種類・型式・設置数	DASH 20
じん		16
    排	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 🗸 回)
気装	-	56 m3/p
<b>電</b>	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPAZING- 99.87 %
使用	]する資材及びその種類	エアーシャワーエアレス ホッフェナルレシート をセナーファ
	_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	他の特定粉じんの排出又 散の抑制方法	湿调剂 (AG-A) 形物处理剂 (AG-C)
11/1/19		

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

16 Eco B26B

W 11

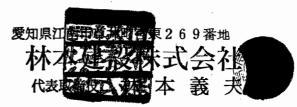
保健所長 殿

16中川保生第27-6号 16.10.26 中川保健所 収受

届出者 住 所

名 称

代表者氏名



電話 (00分) -53-905/番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

	次のとおり届け出ます。			
特	定工事の場所	名5月市中川で产田2丁目2114番で (特定工事の名称) 戸田小町港で	MS	
特分	定粉 じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去 3の項 改造・補修作業 ユ (	-が著しく困難な角 (件)	好体作業
特別		自物的年 // 月 / 日	※整理番号	
圳		至 % 7年 / 月 3/日	※受理年月日	·
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果	,
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。		
特別	定建築材料の使用面積	9150 mi		
特员	E粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		·
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	(回) 火 準耐火 延へ面積 (A50 ㎡ (3 階建)	※備 考	· 
参	注文者の氏名又は名称	结路		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	32有市草州町官東269番10	電話番号	0587-53-9051
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。



#### 特定紛じん排出等作業方法

	特定建築材料の処理方法		除 井 囲い込み・ 封じ込め・ その他
	集じん	種類 型式 設置数	DASH20 IAF20 1基
	· 排 出	排気能力(m³/min)	100 m³/min (1時間当たり換気回数 4回) 10 m³/min (ミはいばえ)
	装	使用する高性能エアフィルタの	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290)
	置	種類及びその集じん効率(%)	0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ヘ パコーポレーション社製
	使用する資材及びその種類 その他特定紛じんの排出又は 飛散の抑制方法		ARシ-5-NC.ND: (P株式用) AGシ-5-NA・NB: 液 (コーディング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
			上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し(Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも AG2-ラーNA 液・NB 板 !にてコーティングし、養生撤去時にも紛じんの飛散を防止する

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定紛じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 16年10月26日

### 名古屋市 中川 保健所長 殿

16中川保生第77-7号 碱 16.10.26 中川保健所 収 受

届出者 住 所

名 称

代表者氏名

名古屋市区内区 (大表页纬仪 区) 和 方面 (代表363—1221 番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所	名占屋市中川区小木一丁目 15 番 2 号		
	(特定工事の名称) 八熊小始め 2 校耐震改修工事 (常磐小)		
特定粉じん排川等作業の種類	大気汚染防止法施工規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 1 (件)		
特定粉じん排出等作業の実施の	1 自 平成 16 年 11 月 15 日 期 至 平成 16 年 12 月 20 日 ※整 理 番 号		
· ·	2 自 平成 16 年 11 月 20 日 期 至 平成 16 年 12 月 27 日 ※受理年月日		
特定建築材料の種類	吹付け石綿 ※審 査 結 果		
特定建築材料の使用簡所	見取り図のとおり。		
特定建築材料の使用面積	1 期:40 ㎡、2 期:331 ㎡		
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。		
特定粉じん排川等作業の対象となる建築物の概要	耐 火 ・ 準耐火 延べ面積 2,229 nf (3 階建) ※備 考		
参注文者の氏名又は名称	名古屋市		
考 届川をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市中川区太平通 1-2 電話番号 052-363-1221		
項 下請負人が特定粉じん排 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の			
氏名及び連絡場所	電話番号		

- 備考 1 特定粉じん排川等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項あお記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施工規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむお得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。

特	建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH-20 1基
ル・排気	排 気 能 力 (ni/min)	(1 時間当たり換気回数 4 回) 56 m <sup>3</sup> /min
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率 (%)	プレフィルター中間フィルター HEPA フィルター 集じん効率 99.97%
便	用する資材及びその種類	
		薬剤 アスシール Si1,2,3 養生 PP シート 床用 t = 0.15 mu・壁用 t = 0.10 mm 接着テープ 布粘着テープ W=50 mm
1	その他の特定粉じんの非川又は雅散の抑制方法	除去工法 (施工計画書の依る)

- 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、潤滑材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の 特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法欄には、大気汚染防止施工規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、開い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

(届出先)

站屋市 中川保健所長

届出者

17年2月9

氏名又は名称及び住所並びに 法人にあっては、その代表者の氏名

名古屋市中区錦一丁目18番22号 紫 竹中工務店名古屋支店

朋 電話番号



実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定に より、次のとおり届け出ます。

	、		<u> </u>
特別	定工事の場所	名古屋市中川 (特定工事の名称) ユニー八熊 電話番号	区八熊二丁目2番5号 店解体工事
特別	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除 3の項 改造・補修作業	≷去が著しく困難な解体作業
特別期間	定粉じん排出等作業の実施の	自17年 3月 1日	※整理番号
初		至17年 4月 30日	※受理年月日
特別	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特別	<b>正建築材料の使用箇所</b>	見取図のとおり。	
特別	と 建築材料の使用面積	6 5 m²	
特別	<b>ご</b> 粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐 火 準耐火	※備 考
参	注文者の氏名又は名称		
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	㈱竹中工務店 名古屋支店 電話	番号052-211-2111
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話	番号

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄 をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等 作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。

  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4 とすること。
  - 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者) が署名することができる。

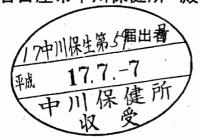
特	 定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製)56㎡/分 1台設置
ん・	排気能力 (m²/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排		施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・61.11×4.5m=274.9㎡
装置		必要な排気風量・・274.9㎡÷15分=18.33㎡/
		分
		換気装置の換気能力 5 6 m²/分×1台= 5 6 m²/分
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0.15ミクロンで99.97%以上
使	用する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用 養生テープ・・50 mm幅
		廃石綿等専用廃棄袋・・485×700×850×1280(表示掲載共に厚さ0.15mm)飛散抑制剤・・アスベスダンプSK化研㈱飛散防止剤・・アスベスシールSK化研㈱
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去 前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防
		止剤 (硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し (エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

#### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する 「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 17 年 7 月 7 日

名古屋市中川保健所 殿



住所

名称

名古 里市 昭和 区 明 月 町 2 - 23 天龍木材工業株式会社 代表取締役 佐藤 彰良

電話

(

代表者氏名



番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。 名古屋市中川区東春田2-72 特定工事の場所 富田中耐震改修工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体工事 | 特定粉じん排出等作業の種類 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 2の項 3の項 改造·補修作業 1 (件) 特定粉じん排出等作業の実施の 平成17年8月1日 ※整理番号 自 期間 至 平成17年8月6日 ※受理年月日 特定建築材料の種類 吹付け石綿 ※審査結果 特定建築材料の使用箇所 見取図のとおり。 特定建築材料の使用面積 153 m 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 特定粉じん排出作業の対 耐火 ・ **準耐火** ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 2,822.7 m<sup>2</sup>(3階建) 参 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 届出をする者の現場責任者 天龍木材工業株式会社 の氏名及び連絡場所 電話番号 052-852-8505 下請負人が特定粉じん排出 項 等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所 電話番号

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

特定建築材料の処理方法		除去・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H)mm 1基
排	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
気装置	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 µ 以上の粒子 2次フィルター :5 µ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 µ 以上の粒子を99.97%
使用	する資材及びその種類	エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その1	他の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑	制方法	別添

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m3)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成16年6月3日

### 名古屋瑞穂保健所 殿

16 瑞程第77 号 城 16.6,-3 瑞總保健所 収 受

住所

名称 代表

代表者氏名

あらた、松本共同企業体

雷話

(262)1401番代表

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、

次のとおり届け出ます。 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地 特定工事の場所 市立大学病院仮設院内保育所周辺整備工事 大気汚染防止法施行規則別表第7 「の項 解体工事 |特定粉じん排出等作業の種類 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 2の項 3の項 改造·補修作業 (件) 特定粉じん排出等作業の実施の 平成16年6月18日 自 ※ 整 理 番 号 期間 至 平成16年6月28日 ※受理年月日 特定建築材料の種類 吹付け石綿 ※審査結果 特定建築材料の使用箇所 見取図のとおり。 特定建築材料の使用面積 m 403 特定粉じん排出等作業の方法 別紙のとおり。 特定粉じん排出作業の対 耐火 進耐火 ※備 考 象となる建築物の概要 延べ面積 4562.8 ㎡(4階建) 注文者の氏名又は名称 名古屋市長 考 |届出をする者の現場責任者 あらた建設株式会社 の氏名及び連絡場所 電話番号 052-262-1401 下請負人が特定粉じん排出 項 等作業を実施する場合の当 該した請負人の現場責任者 氏名及び連絡場所 電話番号

#### 備考

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記入事項ではないが、同欄に所定の事項を記入した場合は、 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号までに規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等止むを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

番

特定建築材料の処理方法		除去・囲い込み・ 封じ込め・ その他
集じ、	種類·型式·設置数	AERO-CLEAN ECONO#9143 重量85.5kg・サイズ810(W) × 660(D) × 810(H) mm 1基
ん・排気装置	排気能力(m/min)	(1時間当たり換気回数4回) 34m3/分(1200rpm) 54m3/分(1900rpm)
	使用する高性能エアフィルターの種 類及びその集じん効率(%)	1次フィルター :10 μ 以上の粒子 2次フィルター :5 μ 以上の粒子 HEPAフィルター:0.15 μ 以上の粒子を99.97%
使用する資材及びその種類		エアーシャワー・排気集塵機・真空掃除機・エアレス・養生フィルム
		飛散抑制剤:ベストクリン700
		飛散防止処理剤:ベストクリンG-2200K
その作	也の特定粉じんの排出又は飛散	
の抑制方法		別添
		·

#### 備考

- 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ 等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は富士米の方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日

### 保健所長 殿



屆出者 住 所

名 称

代表者氏名

名古屋市瑞穂区大殿町3-4-1

代表取締役 服 部 孝 雄 電話 <052>852-1188(代)

電話(

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

年		名指示流线区均断2个目46番地(特定工事の名称)的路中指的3投际摄改统工事(新投小)	
特定粉じん排出等作業の種類			らが著しく困難な解体作業 ( <u>件)</u>
特	定粉じん排出等作業の実施の	自物 16年 夕月 2/日	※整理番号
期	 [8]	至我は年 7月28日	※受理年月日
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審 査 結 果
特	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	ver .
特	定建築材料の使用面積	74.0 m'	
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	· ·
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	が 火	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	86是市	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名屋布瑞费区协会町3-4-1	電話番号 051-852-(188
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

#### 特定紛じ心排出等作業方法

	特定建築材料の処理方法	除 井 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類 型式 設置数	DASH20 IAF20 1基
排出	排気能力 (m³/min)	100 m³/min (1時間当たり飛気回数 4回) 125 m³/min (5 <b>はいだ</b> い)
装	使用する高性能エアフィルタの	NEW HEPA プレート (610x610x290)
置	種類及びその集じん効率(%)	0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ペバコーポレーション社製
使用	引する資材及びその種類	ARシ-5-NC NDs存(P体制) AGシ-5-NA NB 液 (コーデング用) シート床 0.15 mm x 1800 壁他 0.1 x 1800 (0.1 x 3600) ニチバン布粘着テープ
その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し(Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも AGシ-ラーNA 液・NB 表 にてコーティングし、養生撤去時にも紛じんの飛散を防止する

#### 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定紛じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

都道府県知事

次のとおり届け出ます。

特定粉じん排出等作業実施届出書 16 37.-3 号 平成 16.7.-8 名古屋 瑞穂保健所届出者 代表

16年7月8日

名古屋市中区橋一丁目17番28号 但馬建設株式会社、代表取締役、利江康引

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により

_	<del></del>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
特	定工事の場所	萩山中始め2校耐震改修工事 名古屋市瑞穂区井の元町50番地
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7
		1の項 解体作業
		2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業
		○3の項 改造・補修作業 1(件)
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 16年 7月 発日 ※整理番号
期	間	至 16年 8月 31日 ※受理年月日
特	 定建築材料の種類	吹き付け石綿 ※審査結果
特	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり
特定建築材料の使用面積		410m²
特》	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火 ※備 考
参	となる建築物の概要	延べ面積 10891㎡(4階建)
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部住宅·教育施設課
考	届出をする者の現場責任者	但馬建設 株式会社
	の氏名及び連絡場所	名古屋市中区橘1-17-28
事	下請負人が特定粉じん排出	
	等作業を実施する場合の当	
頁	該下請負人の現場責任者の	
	氏名及び連絡場所	TEL

#### 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。

- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

	NACO COM OTEN COM		
特	定建築材料の処理方法	除 去・囲い込み・封じ込め・その他	
集じ	種類・型式・設置数	DASH NO 21	
ん・排気装	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)	
<b>置</b>	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPA 75mg- 99.87%	
使用	引する資材及びその種類		
		オペリエナレレシート	
		をサラーフ。	
	·		
	他の特定粉じんの排出又 散の抑制方法	湿期剤 (AG-A)	
,		飛椒丸堆削 (AG-C)	
	• .		

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

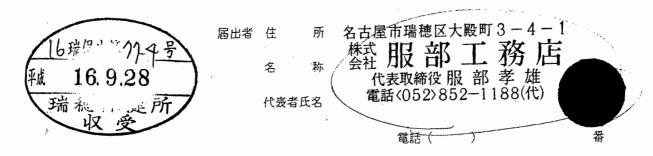
<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、・飲水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

年 月 日

## 保健所長 殿



特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

	人のとおり届り出ます。		
特	持定工事の場所	琉瑰小·名骚斯森捷区牧町27月4日 琉璃小·名骚布琉璃区河岸17月1月 (特定工事の名称)3分路中46×3孜	清地 383 阿据改修净(稀豫小·豫雅小)
棹	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除力 3の項 改造・補修作業 2	
特	定粉じん排出等作業の実施の	自平成16年 10月 13日 至平成16年 10月 23日	※整理番号
期	。 自	至城16年10月23日	※受理年月日
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特;	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特		瑞德山: 49.0 豫城小: 25.4 m	
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 できる	を	※備 考
参	注文者の氏名又は名称	名降長	
考事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名號市瑞典区大股町3-4-1	電話番号 052-852-1(88
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場費任者の		
	氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

#### 特定紛じん排出等作業方法

	特定建築材料の処理方法	除 井 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じん	種類 型式 設置数	DASH20 IAF20 1基
排出	排気能力(m³/min)	100 m³/min (1時間当たり換気回数 4回) (10 m³/min (5 はいない)
装	使用する高性能エアフィルタの	NEW HEPA プレート (610 x 610 x 290)
·置	種類及びその集じん効率 (%)	0.15 ミクロン粒子にて99.97%以上 ベバコーポレーション社製
使用	]する資材及びその種類	AR S-5- NC·ND S ( P
その他特定紛じんの排出又は 飛散の抑制方法		上記集じん材と送風機の調整により作業区内の負圧を確保し(Δ0.2 平均定圧)、上記薬剤にて湿潤状態にし、除去後ワイヤーブラシ等によりブラシケレンを施し、除去面及びプラスチック等の養生類にも AGシ-ラーNA・液・NB-液!にてコーティングし、養生撤去時にも紛じんの飛散を防止する

- 備考1 本様式は、特定粉じん排出等の作業ごとに作成すること。
  - 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定紛じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
  - 3 その他特定紛じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施工規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
  - 4 作業場の隔離状況及び前室の措置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

/6年/0月 ) 乙日

#### 瑞夫 保健所長 殿

16 瑞保生第72-16.10.12 瑞穂保健所 届出者

名古屋市中区千代田1丁目4番4号 若松ビル2階

昭栄興業株式会社名古屋支店

電話052-264-7710 FAX052-264-7717 )

電話(

番

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

代表者氏名

次のこれり曲り出ます。		
特定工事の場所	名古屋中瑞顿已瑞穂( (特定工事の名称) 辛艾茨病院	
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7 (1の項) 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3 の項 改造・補修作業 (件)	
特定粉じん排出等作業の実施の	自 /6年 /0月 27日	※整理番号
期間	至 /6年 //月 /5日	※受理年月日
特定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。	
特定建築材料の使用面積	46/ ml	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。	
特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	<ul><li>一 準耐火</li><li>延べ面積 69/2㎡ ( 5 階建)B</li></ul>	
参注文者の氏名又は名称	多考名古屋中住宅都南	营善部营善課
考 届出をする者の現場責任者 事 の氏名及び連絡場所	名 # 居市电子代田/-4-4 若昭荣興業(解)	松びい2万 電話番号 052-264-77/0
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の	ρ,	
氏名及び連絡場所		電話番号

- 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載専項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、 同欄をもつて、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - ※印の欄には、記載しないこと。
  - 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規 格A4とすること。

特定建築材料の処理方法		除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集じ、	種類・型式・設置数	千日屋 DASH 20 1基
ん 排 気	排気能力(m/min)	最大の室内 (BIF) (1時間当たり換気回数 6回) 56m/min × 60×1 + 室内 52×m³ = 6、43
装置	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	70V71US-×1枚 異じん効率 0.3,mfeで HEPA 7/1US-×1枚 99.97%
使月	用する資材及びその種類	運用部 菊水化等工業 からしいらう 15kg元乱 31 気 でんかり パロール 812 18kg元乱 6 気 空や散棒り パ からしん 811 15kg元乱 3 気 隔離用シート 东州の15mm度 22/15m2×2=459m2 11本 の
1	O他の特定粉じんの排出又は飛散 P制方法	施工計画書に依る(除去工事)

#### 崩考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に 規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等 を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

6

### 特定粉じん排出等作業実施届出書

(届出先)

/金年10月15日

描模。保建新了-6号 磁 16.10.15 瑞穗保健所

届出者

特定粉じん排出等化業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特	定工事の場所	名古屋市瑞穂区琉	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1番地		
		(特定工事の名称) 市立大学が	<b>房院旧棟A工区取</b>	りこわし工事	
		TEL			
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業	余去が著しく困難	な解体作業	
	定粉じん排出等作業の実施の 間	自16 年// 月4日	※整理番号		
291		至16年/4月/0日	※受理年月日		
特	定建築材料の種類	吹付け石綿	※審査結果		
特別	定建築材料の使用箇所	見取図のとおり。			
特別	定建築材料の使用面積	989.0 m²			
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり。			
	特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火 • 準耐火 5559. 21 m²	※備 考		
参	注文者の氏名又は名称	名古屋市			
考 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所		電話	番号052-6	11-5311	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所	電話	番号		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び 特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 5 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては その代表者)が署名することができる。

特	定建築材料の処理方法	除 去 ・ 囲い込み ・ 封じ込め ・ その他
集心	種類・型式・設置数	ろ過除じん式の負圧集塵機を使用し製品名はMACH(米国クリティカルシステム社製) 56m/分 3台設置
ん	排気能力 (m/min)	(1時間当たり換気回数 4回以上)
排	·	施工区画の負圧確保に必要な排気能力の計算根拠
気		施工区画の容積・・655.0×4.0m=2620.0㎡
装	·	必要な排気風量・・2620.0m3÷15分=1774.6m3
置		/分
		幾気装置の換気能力 5 6 ㎡/分×4台=224.0㎡/分
		各部屋の計算根拠は、別紙のとおり
	使用する高性能エアフィルタの 種類及びその集じん効率(%)	フィルター名称・日本無機㈱製 放射性エアゾル用高性能 HEPAフィルター 集じん効率・・0.15ミクロンで99.97%以上
使用	目する資材及びその種類	養生シート・・0. 1×1800 (3600) 壁用 0. 15×1800 (3600) 床用
		養生テープ・・50 mm幅
_	の他の特定粉じんの排出又は飛散 前制方法	その他の特定粉じんの排出は特になし 負圧集塵機を稼動させ密封養生した作業場内を負圧に保ち 出入口設置に、クリーンルーム(エアーシャワー)を設置 することによって外部への石綿粉塵飛散を防止する。除去
		前に飛散抑制剤(アスベスダンプ)を石綿に十分塗布し、 湿潤させる。除去後に残存石綿を封じ込めるために飛散防 止剤(硬化剤=アスベスシール)を塗布する。 作業員はクリーンルームで洗浄し(エアーシャワー)外部 へ石綿粉塵を飛散させない。

#### 備考 1 本様式は特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化材等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定 粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する処置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された 作業場の容量(㎡)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

#### 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 実 施 届 出 書

平成16年4月29日

瑞穂保健所長

殿

16 瑞保生第77-7号

16.11.29

瑞穗保健所

住 届出者 氏名又は名称

名又は名称 代表者の氏名 電 話 番 号

所 名古屋市熱田区比々野町43番地 小島建設株式会社

番号 機取締役 小島 幹髮

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

次のとおり届け出ます。		
特定工事の場所		端穂区高田町3丁目28番地 大学高蔵高等学校・中学校整備工事(仮称) 上工事
特定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 ①の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前 3の項 改造・補修作業	第7 前除去が著しく困難な解体作業 (件)_
特定粉じん排出等作業の実施	自 平成16年12月14日	※整理番号
期間	至 平成16年12月31日	※整理年月日 平成年月日
特定建築材の種類	吹付け石綿	※審査結果
特定建築材料の使用個所	見取図の通り。	
特定建築材料の使用面積	180.56 m²	
特定粉じん排出等作業の方法	別紙の通り。	
特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 参	耐火・ <del>準耐火</del> 延べ面積 7461.86(4 階建)	※備考
注文者の氏名又は名称		
事 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	名古屋市熱田区日比野町 43 番 小島建設株式会社 現場責任者	地電話番号 052-671-6231
項 下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 核下請負人の現場責任者の	担当	
氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主寸法及び特定 建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2参考事項の欄に掲げる次項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄を持って、大気汚染防止法施行規則第 10 条の 4 第 2 項第 1 号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第 3 号から第 5 号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3※印の欄には、記載しないこと。
  - 4届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4.とすること。

	特定建築材料の処理方法	除去・団い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・形式・設置数	高性能エアーフィルター付集塵機 設置台数1~2台(各作業室)
ん・排気装置	排気能力(m³/min)	HEPA-AIRE1000 28~35 (m³/min) (1時間当たり換気回数最低4回以上)
設置	使用する高性能エアーフィルターの 種類及びその集塵効率 (%)	高性能エアーフィルター付集塵機 0.15μm微粒子を99.97%補集
	使用する資材及びその種類	飛散抑制剤 : アステクターR, アステクターFP
	この他の特定粉じん排出又は飛散の 抑制方法	①作業場を他の場所から隔離し、作業場の出入口に3室を設ける。 ②作業場を負圧にし、作業場の排気に上記性能を有するフィルターを付けた集じん・排気装置を使用する。 ③除去処理剤をアスベスト含有吹付材にエアレス塗装装置を使用し浸透後除去する。 ④除去面に飛散抑制剤を吹付作業場の養生撤去清掃をする。

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等 の特定粉じんの排出作業等に使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。
- 4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³)並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 年 月 日

瑞穗保健所長 殿 17.2.10 瑞穗保健所

届出者

住所氏名

名古屋市中村区名駅—丁目降4号 大成建設株式会社名古屋支盛 專務役員岡崎洪太郎

EII

杂

ź

E

Æ

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号

052-562-7556

特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 を 実 施 す る の で 、 大 気 汚 染 防 止 第 1 8 条 の 1 5 第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

		を足により、伏のとおり油り出より。	
朱	宇定 工事の場所	愛知県トラック会館耐震補強等補完整備工 (特定工事の名称)名古屋市瑞穂区新開町1	
作	非定粉じん排出等 ■ 業 の 種 類		な解体作業 (件)
特	・ 定 粉 じ ん 排 出 等	自・平成17年 2月21日	※整理番号
	業実施の期間		※受理年月
特の		吹付石綿	※審查結果
特の		見取図のとおり。	
特の		封じ込め 128.0 ㎡	
特作	定粉じん排出等業の方法	別紙のとおり。	
	特定粉じん排出等作業の 象となる建築物の概要	対 <u>耐火</u> ・準耐火 延べ面積 2,441.0 m <sup>2</sup>	※備 考
参	注文者の氏名又は名称		
考事	届出をする者の現場責任 の氏名及び連絡場所	大成建設 株式会社 名古屋支店 栄地区 CS センター	屋市東区東桜 1-10-34 電話番号 052-953-7687
項	下請負人が特定粉じん排品等作業を実施する場合の 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

特分	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ル・排気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用	] する資材及びその種類	保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズ カパー長 真空掃除機・ニルフィックスGMー80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121R 防塵メカ゚ネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシール s i 2, s i 1 養生テーフ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PEシート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
	他の特定粉じんの排出は 飛 散 の 抑 制 方 法	アスシール固化工法 菊水化学工業株式会社 製

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

平成 年 月 日

瑞穂保健所長 殿

17%保生第 5 9 号 城 17.6.-2 瑞 稳保健所

届出者

名古屋市東区大田五丁目8番29子 住所 八神建築様式会社 氏名 代表取締役 八 新 威 雄 (法人にあっては名称及び代表者氏名)



電話番号 (052) 721-6651

寺 記 粉 受 が 排 出 等 作 業 を 実 施 す る の で 、 大 気 汚 染 防 止 第 1 8 条 の 1 5

第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

	第』	. 埧(第	2項)	の規定	により、次のとおり届け出ます。	
特	定	工事	の 場	所	名古屋大谷高等学校 武道館改修工事 (特定工事の名称)名古屋市瑞穂区高田町 4-	19
				等類	大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業 4	☆解体作業 (件)
					自·平成17年 6月25日	※整理番号
作	業 :	実 施 ————	の 期 ———	間	至・平成17年 8月15日	※受理年月
特の	定	建	材	料類	吹付石綿	※審査結果
特の			献 箇	料所	見取図のとおり。	
特の	定 使	建 第 用	材面	料積	除去 2,026.0 m²	
特作	定 粉 業			等 法	別紙のとおり。	
					耐火・準耐火 延べ面積 4,189.4 m <sup>2</sup>	※備 考
:	注文者の氏名又は名称 届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所					
			任者	八神建築 株式会社 A古屋	市東区矢田町 6-47 電話番号 052-721-6651	
	等作業 該下請	を実施す 負人の現	-る場合 見場責任	の当		電話番号
	特作   特作   特の   特の   特作	特 特作 特作 特の 特の 特の 特作 定 定業 定 定使 定使 粉業 定と 文 出氏 請作下 光業 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米 米	特特作特作特の <td>特作 特作 特の 特の</td> <td>特作 特作 特の 排種 出期 材 材 樹 樹 面 排方 等板 と 文 出氏 請作下等 放 の が実人 を負 と なる で の と の と の と の と の と の と の と の と の と の</td> <td>特定 工事の場所 (特定工事の名称)名古屋市瑞穂区高田町 4- 大気汚染防止法施行規則別表第 7 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難が 3 の項 改造・補修作業 4 年 業 施 の 期間 中で成17年 6月25日 至・平成17年 8月15日 中定 建 築 材 料の 使 用 箇 見取図のとおり。 中定 建 築 材 料の 使 用 面 積 除去 2,026.0 m² 除定 数 6 中 度 第 材 料の 使 用 面 積 除定 数 6 中 度 第 材 料の 使 用 面 積 除定 数 6 中 度 第 材 料の 使 用 面 積 除去 2,026.0 m² 除去 2,026.0 m² 除亡 ん 排 出等作業 の 方 法 下請負人が特定物で 機関 作業 で 大気で、連絡場所 下請負人が特定がした排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の 下請負人の現場責任者の 下請負人の現場責任者の</td>	特作 特作 特の	特作 特作 特の 排種 出期 材 材 樹 樹 面 排方 等板 と 文 出氏 請作下等 放 の が実人 を負 と なる で の と の と の と の と の と の と の と の と の と の	特定 工事の場所 (特定工事の名称)名古屋市瑞穂区高田町 4- 大気汚染防止法施行規則別表第 7 1 の項 解体作業 2 の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難が 3 の項 改造・補修作業 4 年 業 施 の 期間 中で成17年 6月25日 至・平成17年 8月15日 中定 建 築 材 料の 使 用 箇 見取図のとおり。 中定 建 築 材 料の 使 用 面 積 除去 2,026.0 m² 除定 数 6 中 度 第 材 料の 使 用 面 積 除定 数 6 中 度 第 材 料の 使 用 面 積 除定 数 6 中 度 第 材 料の 使 用 面 積 除去 2,026.0 m² 除去 2,026.0 m² 除亡 ん 排 出等作業 の 方 法 下請負人が特定物で 機関 作業 で 大気で、連絡場所 下請負人が特定がした排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の 下請負人の現場責任者の 下請負人の現場責任者の

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

特分	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
- 集 - じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)5台
ん・排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用	する資材及びその種類	保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズカパー長 真空掃除機・ニルフィックスGM-80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121 R 防塵メカ゚ネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
_	他の特定粉じんの排出 は飛 散 の 抑 制 方 法	アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。





市長

名古屋市天白区野並1-63 大前工業 届出者 代表系统及 中 電話番号 (052)896-6777

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特	定工事の場所	名古屋市南区駈上1 菊住小耐震改修工事			]
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7			1
		1の項 解体作業			1
		2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく	〈困難な解体作業	ı
		3の項 改造・補修作業	1(件)		
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 16年,0月29日	※整理番号		1
期	間	至,6年,月,0日	※受理年月日		1
特	 定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果		
特定建築材料の使用箇所		見取り図のとおり	1	/// 病保生第	1
特.		△98 m²		平成 1610.14	
特		別紙のとおり		南保健业	形と
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 ・ 準耐火	※備 考		1
参	となる建築物の概要	延べ面積 ㎡(3階建)		1	
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営約	<b>善</b> 善部住宅教育施記	<b>殳課</b>	1
考	届出をする者の現場責任者				1
	の氏名及び連絡場所	大前球は	1) obs-896	-6777	
事	下請負人が特定粉じん排出			<del></del>	1
	等作業を実施する場合の当	現場貫仕石			t
項	該下請負人の現場責任者の				
	氏名及び連絡場所	TEL			

- 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3. ※印の欄には記載しないこと。
  - 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特	定建築材料の処理方法	僚 去 囲い込み・封じ込め・その他		
集	種類・型式・設置数	DASH 20		
じん		16		
  ・  排	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)		
気装	-	56 m3/p		
衣置	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPAZNY- 89.87%		
使月	月する資材及びその種類	I3-3-9-		
		オッツェテレンシート		
		養生テーフ。		
1	他の特定粉じんの排出又散の抑制方法	湿浦劑 (AG-A)		
	1187 - 2 1 1198 / 2 124	形散路处理例(AGT-C)		

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

様式第3の4

特定粉じん排出等作業実施届出書

都道府県知事

有保健計算級

届出者

各方屋市北区東本統一丁国1313番地 林式会社原田工务 代表及締役原田博 代表及締役原田博

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 次のとおり届け出ます。

Ī.,		夕古屋市	—————— 南区春日野9-1	
特: 	定工事の場所	春日野小耐震改修工事		
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別	5第7	
		1の項 解体作業		
		2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく	困難な解体作業
		3の項 改造・補修作業_	1(件)	<u> </u>
特	定粉じん排出等作業の実施の	自,《年//月/日	※整理番号	
期	間	至,夕年,月以月	※受理年月日	
特	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果	
特	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり	16南份	生第77-2号
特定建築材料の使用面積		8, 166.8 m (8)	19-41	6.10.15
特	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり	南	呆健 所 以受
,	特定粉じん排出等作業の対象	耐火・準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積 ㎡() 階建)	·	
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕	部住宅教育施設認	<b>*</b>
考	届出をする者の現場責任者	1		.£1
	の氏名及び連絡場所	林原町務店		901-3010
事	下請負人が特定粉じん排出			
	等作業を実施する場合の当	現場責任者		
項	該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所	TEL		

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3. ※印の欄には記載しないこと。
  - 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特	定建築材料の処理方法	係 去 囲い込み・ 封じ込め・ その他		
集	種類・型式・設置数	DASH 20		
じん		76		
排	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)		
気装	-	56 m3/p		
置	使用する高性能エアフィ ルタの種類及びその集じ ん効率 (%)	HEPAZNY- 99.37%		
使月	月する資材及びその種類	エラーシャワー		
		オックエテレンシート		
	他の特定粉じんの排出又散の抑制方法	逻辑剂 (AG-A)		
		形数数数数 (AG-C)		
11.				

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

÷.

特定粉じん排出等作業実施届出書

16年1月16日

都道府県知事

市-----長

有保健所渡殿

**名古屋市南区東又兵卫町一丁目五十四番地** 

株式会社

代表取締役社長 堀

飯郎

届出者

電話費2-611-5311

特定粉じん排出等作業を実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

特定工事の場所		名古屋市南区又兵衛町地内 元建設技術研究所取壊し工事		
特	定粉じん排出等作業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第7		
l		②の項 解体作業		
		2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業		
		3の項 改造・補修作業(件)		
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 /6年/み月// 日 ※整理番号		
期	間	至 / 7 年 / 月 』 伊 ※受理年月日		
特为	定建築材料の種類	吹き付け石綿※審査結果		
特別	定建築材料の使用箇所	見取り図のとおり		
特別	定建築材料の使用面積	H m		
特別	定粉じん排出等作業の方法	別紙のとおり		
	特定粉じん排出等作業の対象			
参	となる建築物の概要	延べ面積 ㎡( 階建)		
	注文者の氏名又は名称	愛知県建設部・公共建築課		
考	届出をする者の現場責任者	株式会社 聖		
	の氏名及び連絡場所	名古屋市南区東又兵衛町1-54 tel052-611-5311		
事	下請負人が特定粉じん排出	現場責任者		
	等作業を実施する場合の当			
項	該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所	tel		

- 備考 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
  - 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
  - 3. ※印の欄には記載しないこと。
  - 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

特定建築材料の処理方法	係 去 囲い込み・ 封じ込め・ その他	
種類・型式・設置数集 じん	PASH 20 2台	
· 排気能力 (m³/min) 排 気 装	(1時間当たり換気回数 4 回)	
<ul><li>世用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)</li></ul>	HEPATING- 99.37 %	
使用する資材及びその種類	エテーシャワーエテレス ホッリエテレンシート 養性テーフゥ	
その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法	湿油剂 (AG-A) 形散处理剂 (AG-C)	

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

<sup>2</sup> 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

<sup>3</sup> その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

<sup>4</sup> 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

南保健所長 殿

龙南保生第 矢 号届出者 平成 17.1.24 南 保健所

住 所氏 名

平成 / 7年 / 月 2 4日 爱知果海部郡美和町大字森山字八瓦地-春地武

株式会社 東 山

(法人にあっては名称及び代表者氏名)

電話番号 (052) 442-1587

特定粉収ん 世等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15

第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

第1項(第2項)の規定により、Woold yill Ulus y 。		
定工事の場所	あかのれん内田橋店 撤去工事のうちアスベスト処理工事 (特定工事の名称)名古屋市南区明治1丁目18番地	
定粉じん排出等 業の種類	大気汚染防止法施行規則別表第 7 「1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業 3の項 改造・補修作業 (件)	
定粉じん排出等	自・平成17年 2月 8日	※整理番号
来 久 旭 ♡ 朔 尚	主・平成17年 2月28日	※受理年月
定 建 築 材 料 種 類	吹付石綿	※審査結果
定 建 築 材 料 使 用 箇 所	見取図のとおり。	
定建築材料 使用面積	除去 77.0 ㎡	
定粉じん排出等 業 の 方 法	別紙のとおり。	
特定粉じん排出等作業の対 象となる建築物の概要	耐火・準耐火 延べ面積 6,500.0 m <sup>2</sup>	※備 考
注文者の氏名又は名称		
届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	株式会社東山	海部郡美和町森山八反地 1-2 電話番号 052-442-1587
下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号
	定定定定定定定定定定 定度 定度 おりま が ま が ま で で で で で で で で で で で で で で で	定工事の場所 あかのれん内田橋店 撤去工事のうちアスベ (特定工事の名称)名古屋市南区明治1丁目 大気汚染防止法施行規則別表第7 [1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難が 3の項 改造・補修作業 2の項 改造・補修作業 2の項 改造・補修作業 2の項 改造・補修作業 2の項 改造・補修作業 東 施 の 期 間 至・平成17年 2月28日 定 建 築 材 料 種 欠付石綿

- 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A 4 とすること。

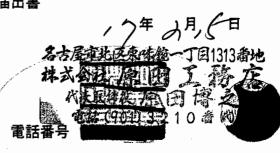
# 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

特第	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH20E (アメリカ・インターナショナル エアフィルター社 製)1台
ん・排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPA フィルター (99.97%以上 0.15 ミクロン)
使用する資材及びその種類		保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シューズカバー長 真空掃除機・=ルフィックスGM-80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121 R 防塵カパネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールsi3,si1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
その他の特定粉じんの排出 又 は 飛 散 の 抑 制 方 法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

- 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。
- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効 を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。

南保健所所長 殿

届出者



実施するので、大気汚染防止法第18条の15第1項(第2項)の規定により、 特定粉じん排出等作 次のとおり届け出ます。

		<del></del>	<del></del>	
特定工事の場所		名古屋市南区春日野町9-1 春日野小耐震改修工事(設計変更)		
特定粉じん排出等作業の種類		大気汚染防止法施行規則別表第7		
		1の項 解体作業		
	:	2の項 特定建築材料の	事前除去が著しく困難な解体作業	
		(3の項) 改造・補修作業 / (件)		
特	定粉じん排出等作業の実施の	自 平成17年3月1日	※整理番号	
期		至 平成17年3月15日	※受理年月日	
特別	定建築材料の種類	吹き付け石綿	※審査結果	
特定建築材料の使用箇所		見取り図のとおり		
特定建築材料の使用面積		64. 8 m²	7.	
特定粉じん排出等作業の方法		別紙のとおり		
	特定粉じん排出等作業の対象	耐火 準耐火	※備 考	
参	となる建築物の概要	延べ面積 ㎡(3階建)		
	注文者の氏名又は名称	名古屋市住宅都市局営繕部	住宅教育施設課	
考	届出をする者の現場責任者	株式会社 原田工務店		
の氏名及び連絡場所 TELO		TEL052	-901-3210	
事	下請負人が特定粉じん排出			
	等作業を実施する場合の当	現場責任者	·.	
項	該下請負人の現場責任者の			
	氏名及び連絡場所	TEL	<u> </u>	

#### 備考

- 1. 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸 法及び特定建築材料の使用箇所を記入すること。
- 2. 参考事項の欄に掲げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は 同欄をもって、大気汚染防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち、特定粉 じん排出等作業の対象となる建築物の概要及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載 した書類とみなす。
- 3. ※印の欄には記載しないこと。
- 4. 届出書、見取図及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

19元600000日417米の万区			
特定建築材料の処理方法		係 去 囲い込み・封じ込め・その他	
集	種類・型式・設置数	DASH 20	
じん		28:	
· 排	排気能力(m³/min)	(1時間当たり換気回数 4 回)	
気装	•	56 m3/p	
置	使用する高性能エアフィルタの種類及びその集じん効率(%)	HEPAZING- 99.87 %	
使用	月する資材及びその種類	エラーシャワー	
		オッフェテレンシート	
		後生ナーフ。	
1	他の特定粉じんの排出又数の抑制方法	湿润剂 (AG-A)	
		形散处理 (45-4)	
		e	
	·.		

備考 1 本様式は、特定粉じん排出等作業ごとに作成すること。

2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤剤・固化剤等の薬液、隔離用のシート・接着テープ等の特定粉じん排出等作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。

3 その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効果を 有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法等を記載すること。

4 作業場の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量(m³) 並びに集じん・排気装置の設置場所及び排気口の位置を記入すること。

平成プ年プ月ノ日

南保健所長

504

届出者

住 所 氏 名

名古屋市中区葵1丁目20番22章 大和ハウス工業株式会社名古屋 賞務取締役 大 大家 大阪

支社長 ブダム

電話番号 (052) 933-2848

根 粉色 ん 排出等作業を実施するので、大気汚染防止第18条の15

第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。				
特	定工事の場所	菱電エレベータ施設㈱名古屋工場解体工事の (特定工事の名称)名古屋市南区赤坪町 207		
		大気汚染防止法施行規則別表第7 1の項 解体作業 2の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な 3の項 改造・補修作業	解体作業 (件)	
特	定粉じん排出等	自・平成17年 3月は全日	※整理番号	
作	業実施の期間	至・平成17年 3月31日	※受理年月	
特の	定 建 築 材 料 種 類	吹付石綿	※審査結果	
特の	定建築材料 使用箇所	見取図のとおり。		
特の	定 建 築 材 料 使 用 面 積	除去 / 1,443.0 ㎡		
特 作	定粉じん排出等 業 の 方 法	別紙のとおり。		
	特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要	<u>耐火</u> 準耐火 延べ面積 918.0 ㎡	※備 考	
参	注文者の氏名又は名称			
事	届出をする者の現場責任者 の氏名及び連絡場所	大和ハウス工業株式会社	市中区葵 1 丁目 20 番 22 号 電話番号 052-933-2848	
項	下請負人が特定粉じん排出 等作業を実施する場合の当 該下請負人の現場責任者の 氏名及び連絡場所		電話番号	
	特作 特の 特の 特の 特作 参考 事	特作特作特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特の特	特定工事の場所 (特定工事の名称)名古屋工場解体工事の7年に対して、特定工事の名称)名古屋市南区赤坪町207年に対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	

- 備考 1 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の部分の見取図を添付すること。見取図は、主要寸法及び特定建築材料の使用 箇所を記入すること。
  - 2 参考事項の欄に揚げる事項は必須の記載事項ではないが、同欄に所定の事項を記載した場合は、同欄をもって、大気汚染 防止法施行規則第10条の4第2項第1号に規定する事項のうち特定粉じん排出等作業の対象となる建築物の概要 及び同項第3号から第5号までに規定する事項を記載した書類とみなす。
  - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 4 届出後、見取図及び別紙の用紙、大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4とすること。

印

# 特 定 粉 じ ん 排 出 等 作 業 方 法

特员	定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他
集じ	種類・型式・設置数	DASH2-0 E (アメリカ・インターナンョナル エアフィルター社 製) 3 台 ダ スミック EX — 3700H/M プーマ (新東ダ ストコレクター社製) 4 台
ん 排 気	排気能力(m³/min)	DASH20E 風量 50.0m³/min ダスミック EX-3700H/M 〃 70.0m³/min
装置	使 用 す る 高 性 能 エアフィルタの種類及び その集じん効率(%)	New HEPAフィルター (99.97%以上 0.15ミクロン)
使用	する資材及びその種類	保護衣・SMS 製保護服(SD タイプ) シュース*カパー長 真空掃除機・=ルフィックスGM-80 P 防塵マスク・サカヰ式 1121 R 防塵メカ゚ネ・No.1280 JIST8147 手袋・ショーワ薄手 L 固化材・アスシールs i 3, s i 1 養生テープ・布粘着テープ 50 mm×25 m 養生シート・PE シート 0.15 mm 廃棄袋・PE 袋 0.15 mm
その他の特定粉じんの排出 又 は 飛 散 の 抑 制 方 法		アスシール除去工法 菊水化学工業株式会社 製

#### 備考 1 本様式は、特定粉じん排出作業ごとに作成すること。

- 2 使用する資材及びその種類の欄には、湿潤材・固化剤等の薬液、剥離用シート・接着テープ等の特定粉じん排出作業に 使用する資材及びその種類を記載すること。
- 3 その他の特定粉じん排出、又は飛散の抑制方法の欄には、大気汚染防止法施行規則別表第7に規定する「同等以上の効を有する措置」の内容、散水の方法、囲い込み又は封じ込めの方法を記載すること。
- 4 作業所の隔離状況及び前室の設置状況を示す見取図を添付すること。見取図は、主要寸法、隔離された作業場の容量 (m³) 並びに集じん・排気装置の設置の、場所及び排気口の位置を記入すること。